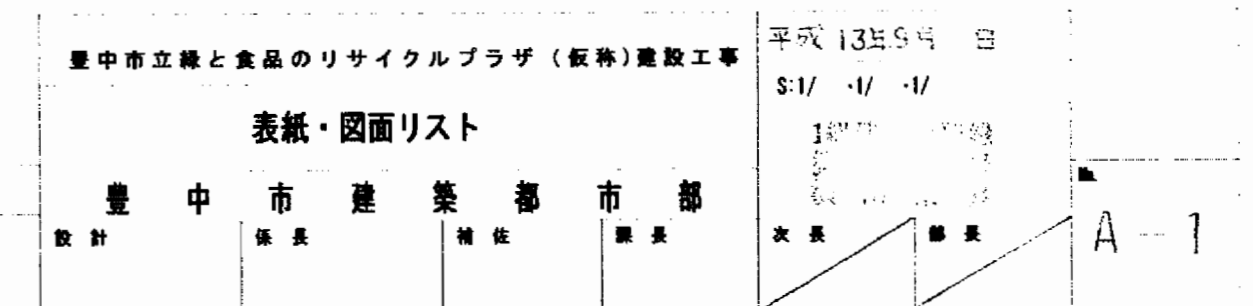
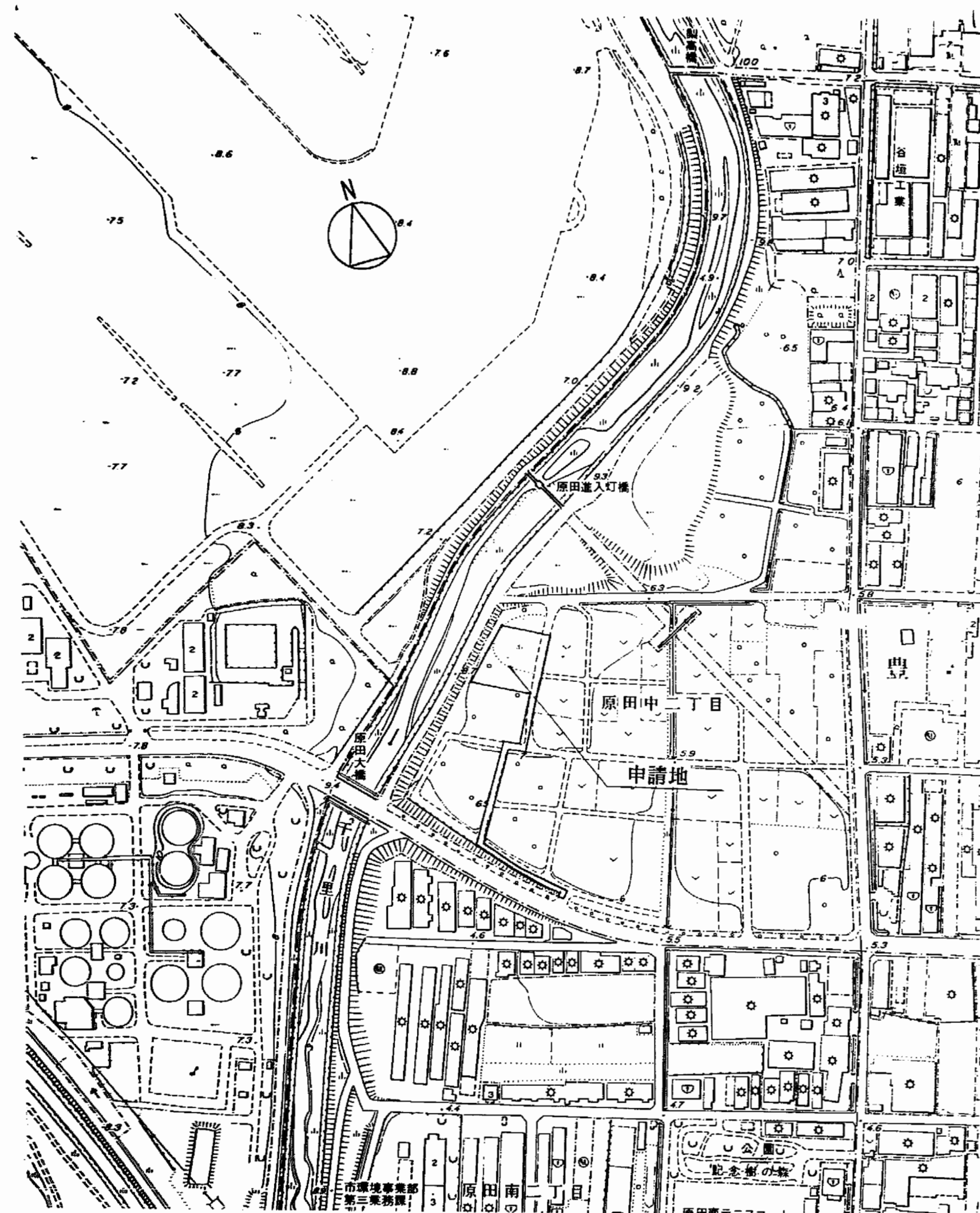


豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称） 建設工事

A- 1	表紙・図面リスト	A-18	工事区分表
A- 2	付近見取図・特記仕様書（1）		
A- 3	特記仕様書（2）		
A- 4	醗酵施設棟建物概要	S- 1	鉄筋コンクリート構造配筋詳細図（1）
A- 5	敷地図・敷地求積図	S- 2	鉄筋コンクリート構造配筋詳細図（2）
A- 6	配置図・外構図・部分詳細図	S- 3	鉄骨工作標準図（1）
A- 7	醗酵施設棟平面図	S- 4	鉄骨工作標準図（2）
A- 8	醗酵施設棟立面図・断面図	S- 5	基礎伏図・基礎詳細図
A- 9	醗酵施設棟平面詳細図	S- 6	アンカー伏図・柱脚リスト
A-10	矩 形 図	S- 7	軸 組 図
A-11	天 井 伏 図	S- 8	小屋伏図・部材リスト
A-12	展 開 図	S- 9	架構詳細図
A-13	建 具 表	S-10	二次熟成槽棟伏図・軸組図・詳細図
A-14	二次熟成槽棟平面図・屋根伏図・立面図・断面図		
A-15	二次熟成槽棟矩形図		
A-16	排水計画平面図・排水計画縦断図・部分詳細図		
A-17	造成計画図		



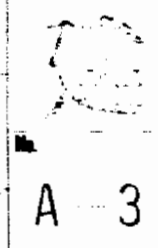


工事名称	豊中市立線と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事
工事場所	豊中市原田中2丁目68番地の一部外5筆
工事概要	軽量鉄骨造平屋建 延床面積 234.46㎡の工場(醗酵施設棟)及び鉄骨造平屋建 延床面積100㎡の倉庫を新設するもの。
一般事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施工に際しては、市係員と十分打合せの上、係員の指示に従い施工すること。 2. 本工事に使用する材料は、全て良質なものとし、係員の承諾を得た後に使用すること。 3. 工事日報は、市支給の所定用紙にて提出すること。 4. 本工事施工により、付近の敷地及び既設建物等に損傷を与えた場合は、一切請負業者負担にて復旧すること。 5. 発生材の処理等は、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」及び関連法令に従い、適切に処理を行うこと。 6. 請負業者は、工事目的物及び工事材料等の事故(火災・盗難・損壊等)に伴う損害を補填できる建設工事保険並びに第三者である歩行人をケガさせたり、隣接物件に損害を与えた場合の損害賠償を補填できる請負業者賠償責任保険に加入すること。(保険証の写しを提出すること。) 7. 特定建設作業(豊中市環境保全条例)を施工する場合は、特定建設作業届出書を市へ提出すること。 8. プレハブメーカーは、平成13年度において豊中市に指名願が提出されており、近畿プレハブ協会会員とする。 9. 本図記載のモジュール寸法(梁間、桁行、軒高、サッシ等)及び本体部材については、参考程度を示すものであり、各プレハブメーカーの規格にて多少の変更は可とし、施工に際し承認図を作成の上承認を得た後施工を行うものとする。(構造計算書を添付すること。) 10. 写真 現況・工事中・工事工程ごとの3種類各1部を整理の上、アルバムにて提出すること。 また、竣工写真は、下記による。 ① 外観 各面 カラーキャビネ版 ② 内部(各室) 各2面 カラーキャビネ版 ③ その他市係員の指示する部分 カラーキャビネ版 アルバム製本白表紙、A文字、各2部提出のこと。 11. 備品 書類ケース(プラスチック製507×353×298)日東理化学工業㈱NC-54型 1台 キャリー 日東理化学工業㈱ 12. 工事完成図書の提出 完成図(図面)及び建物の保全に関する説明書を提出すること。 完成図は、原図作成の上、(または、設計図書訂正の上)複写図2部及び2ツ折製本3部提出すること。 13. 工事実績情報の登録をおこなうこと。 14. その他の事項については、本市発行の工事監理一般事項(施工業者用)による。 15. 特記なき事項については、国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築工事共通仕様書」(平成13年版)による。 16. 本工事請負人は、別途工事がある場合は、労働安全衛生法の定めるところにより統括安全衛生監理義務者とする。
特記事項	
仮設工事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 工事に先立ち仮設計図書を作成し、市係員の承諾を得ること。 2. 足場は、枠組木足場とする。
土工	<ol style="list-style-type: none"> 1. 埋戻土、盛土は、B種とする。 2. 残土は、関係法令に従い、場外隣接地に集積とする。
地業工事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 砂利地業に使用する砂利は、再生クラッシュランを使用すること。 2. 防湿層の重ね合わせ及び基礎梁際のみ込みは、250mm程度とする。
鉄筋工事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 鉄筋コンクリート用棒鋼は、JISの規格による。(メーカー刻印付きとする。) 2. 溶接金網は、JISG3551により、φ6-100×100を使用すること。 3. 鉄筋3本以上(各サイズ、製造所毎)鉄筋コンクリート用再生棒鋼の引張及び曲げ試験を公共試験所で行い、報告すること。

豊中市立線と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事	平成13年 9月 日
付近見取図・特記仕様書(1)	S:1/ -1/ -1/
豊中市建築都市部	1級建築士登録 第65822号 横山 泰典
計 長 副 長 次 長	A-2

コンクリート工事	<p>1. コンクリートは、レディミクストコンクリート1類とし、設計基準強度$F_c 18 N/mm^2$ + 強度補正 ($3 N/mm^2$) + 温度補正、スランブ 15cm (基礎)、18cm (土間) とする。</p> <p>温度補正は、$10/11 \sim 11/20$ 3/1 ~ 4/10 3N 11/21 ~ 2/28 6N とする。</p> <p>2. コンクリート型枠用合板は、日本森林規格における厚さ12mmとする。近年の熱帯雨林等の伐採による環境破壊を考慮し、複合合板 (JAS規格) の使用に努めること。</p> <p>3. 下記材料試験を公共試験場でを行い、報告すること。</p> <p>a. コンクリート試験体による共試体</p> <p>b. コンクリートの打設毎に、荷印、筒先にて1通、4通、(型枠取外時) 各3本採取すること。</p>	排水工事	<p>1. 側溝グレーチングは、スチール製 (ボルト固定式) とし、カネソウ鋼HXL83038受弁L-388程度とする。</p> <p>2. 集水排水用蓋は、スチール製 (ボルト固定式) とし、カネソウ鋼HXC6655・HXC3388程度とする。</p> <p>3. 汚水側は、小口径側とし、セキスイカンイホールHG程度、鋼鉄製防護蓋T-14 300A程度とする。</p> <p>4. 排水管は、JISK6741による硬質塩化ビニル管$\phi 150A$) 1.5とする。</p> <p>5. 雨水排水管は、透水性VU管とする。</p>
鉄骨工事	<p>1. 鉄骨の製作工場は、プレハブメーカーの製作工場、全構造認定Mグレード以上とする。</p> <p>2. 使用する鋼材は、JISG3101一般構造用圧延鋼材SS400・JISG3350一般構造用軽量形鋼SSC400・一般構造用角形鋼管STKR400とする。</p> <p>3. ボルト接合に使用するボルトは、JISに規定する普通ボルトとする。</p> <p>4. HTBは、F10Tとする。</p> <p>5. アンカーボルトの保持及び埋め込み工法は、B種とする。</p>	その他	<p>1. 整地測量 工事着手前に全体配置の確認及びレベル測量を行う。</p> <p>2. 災害及び公害の防止 工期内の工事の施工に伴う災害及び公害の防止は、建築基準法、労働安全衛生法、航空法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染防止法、建設工事公害災害防止対策要綱その他関係法令に従い、適切に処置すると共に特に次の事項を守らなければならない。</p> <p>1. 第三者に災害を及ぼしてはならない。</p> <p>2. 公害の防止に努める。</p> <p>3. 善良な管理者の注意をもってしても災害又は、公害の発生の恐れがある場合の処置については、監督員と協議する。</p>
ブロック工事	<p>1. ブロックは、JISA5406の規格品とし、区分は、空洞ブロック16とする。</p> <p>2. 壁の配筋は、縦横共D10@400Sとする。但し端部は、D13とする。</p>		
防水工事	<p>1. シーリング材は、PS-2とする。</p>		
木工事	<p>1. 特記なき限り、構造材は、杉または米つが1等とし、造作材は、米つが上小とする。但し、水廻り、吊元は米松とする。</p> <p>2. 図中引出し寸法は、抜き立て寸法とし、寸法線記入されている場合は、仕上がり寸法とする。</p>		
屋根及び橋工事	<p>1. 二次熱成層の折板は、三晃金属鋼丸形折板I型 (ボルトレス工法) または、同等品以上とする。</p>		
建具工事	<p>1. アルミ建具は、プレハブ規格制定品とする。(住宅用標準品以上)</p> <p>2. 木製建具に使用する合板類は、JISで定めるホルムアルデヒドの放散量の等級がF0とする。</p>		
塗装工事	<p>1. 種別SOP: 合成樹脂調合ペイント (JISK5516) VE: 塩化ビニル樹脂エナメル (JISK5582)</p> <p>2. 区分 木部: SOP塗り ケイカル板: VE塗り</p>		
内装工事	<p>1. 壁紙、長尺強ビシート、巾木等に使用する接着剤は、ホルマリン不検出のもので水性形とする。接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性とする。</p> <p>2. 玄関 - 便所東リMS400程度 その他東リフロアーリウムリッチ程度とする。</p> <p>3. 化粧石膏ボードは、吉野石膏耐燃ジプトーン程度とする。</p> <p>4. ビニールクロスは、リリカラLY-1176防火I級品程度とする。</p> <p>5. 石膏ボードの目地処理は、磨ぎ目処理工法とする。</p>		
竣工工事	<p>1. カーテンレールは、引き分けとし、アルミ製とする。</p> <p>2. 換気ガラリは、樹脂製和角型スライドレジスターSMR-3-200x400程度とする。</p> <p>3. 天井点検口は、アルミ製450x450とする。(ナカ工業ハイハッチDX程度とする。)</p> <p>4. アコーディオンドアは、ニチペイやまなみエコ程度とする。</p> <p>5. ステンレスは、SUS304とする。</p> <p>6. シャワーユニットは、ホクサン製S0712-SEN程度とする。</p> <p>7. 流し台ユニットは、サンウェブティオGZ-K-120-A1 電気コンロ付程度とする。</p> <p>8. 洗面化粧台は、サンウェブ HシリーズHFタイプ (鏡付) 程度とする。椅子3脚含む。</p> <p>9. 便所手廻は、ナカ工業製の手廻程度とする。</p>		
舗装工事	<p>1. 路盤の厚さは、15cmとし、再生クラッシュランとする。</p> <p>2. アスファルトは、再生アスファルトとし、JISK2207に準ずるものとする。</p> <p>3. アスファルト舗装の厚さは、5cmとする。</p>		

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ (仮称) 建設工事		平成13年 9月 日
特記仕様書 (2)		S:1/ -1/ -1/
豊中市建築都市部		1級建築士登録 第65822号 横山 泰 昇
設計	係長	補佐
課長	次長	部長



A-3

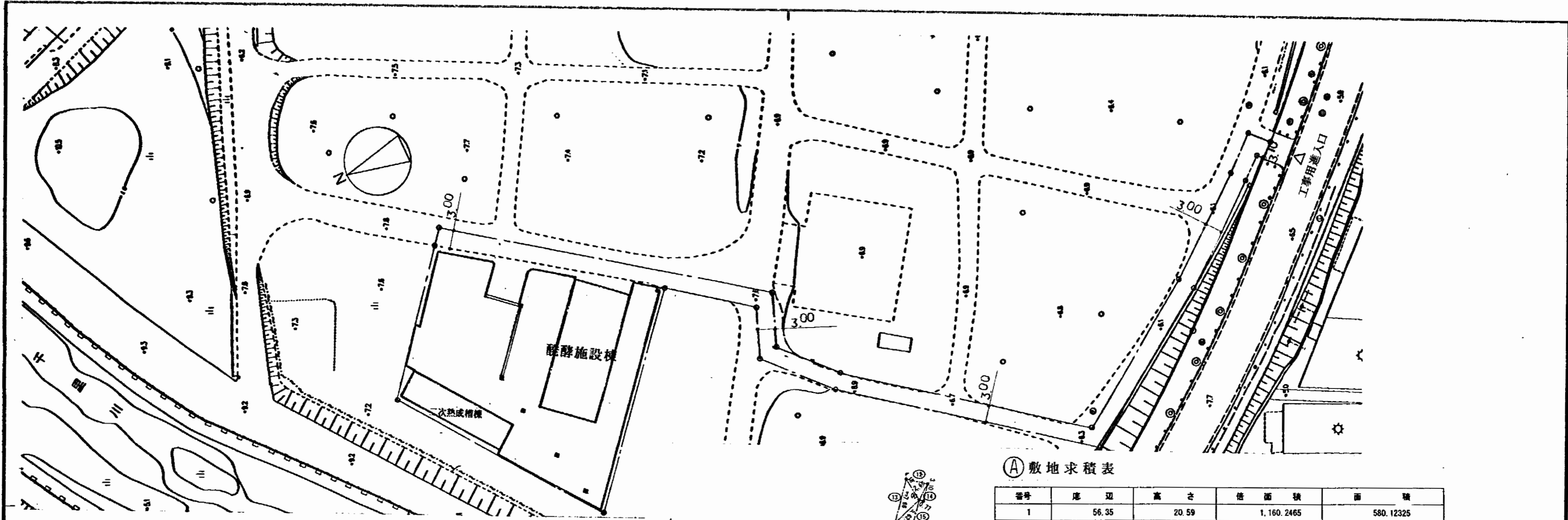
設計概要

設計概要	建築面積	本体(梁間) 10,194X(折行) 23,000 = 234.46m	
	延床面積	本体(梁間) 10,194X(折行) 23,000 = 234.46m	
	建築物用途	工場兼事務所	
	建築物構造	軽量鉄骨 プレース構造 (プレハブ造)	
	軒高	4.620 M	
	最高高さ	4.780 M	
	基礎	鉄筋コンクリート造 布基礎	
	床	工場	土間:コンクリート直金ゴテ押え t=120~150(水上) 鉄筋D10 @200 防湿シート t=0.15 砕石 t=100
		事務所	土間:コンクリート直ゴテ押え t=120 ワイヤメッシュφ6X150X150 防湿シート t=0.15 砕石 t=100
外部仕上表	外壁	外装材: 珪藻土 t=0.27 木棧木パネル 断熱材: グラスウール t=25(16kg 封入) 内部: 珪藻土 t=6 (工場部)、珪藻土 t=2.5 (事務室部、外廻りフカシ壁木軸組)	
	屋根	カラー鉄板 t=0.5 折版葺 山高88タイプ 裏面: 折版用断熱材、ポリエチレンフォーム t=4(軒先、ケラバ部除く)	
	柱	軒柱: 塩ビ製角型 (W型 150) 壁柱: 塩ビ製VP100φ (1) 軒水切: カラー鉄板 t=0.5	
		軒柱: 塩ビ製角型 (W型 120) 壁柱: 塩ビ製VP75φ (3)	
	廻り	モルタル見え掛り刷毛引仕上 (土台水切カラー鉄板 t=0.5)	
	装飾	プレハブ本体鉄骨: 一般錆止め見え掛りSOP塗仕上	
建具	工場出入口: 軽量電動シャッター スライド t=0.8(1) 事務室出入口: 7&M親子両開きドア、硝子扉下: 7&M親子 扉上: PW t=6.8 7&M片開きドア、硝子扉下: 7&M親子 扉上: FW t		
	工場出入口: 軽量手動シャッター スライド t=0.8(3) 工場窓: 7&M引違い窓 硝子: FW t=6.8 事務室窓: 7&M引違い窓 硝子 PW・FW t=6.8		

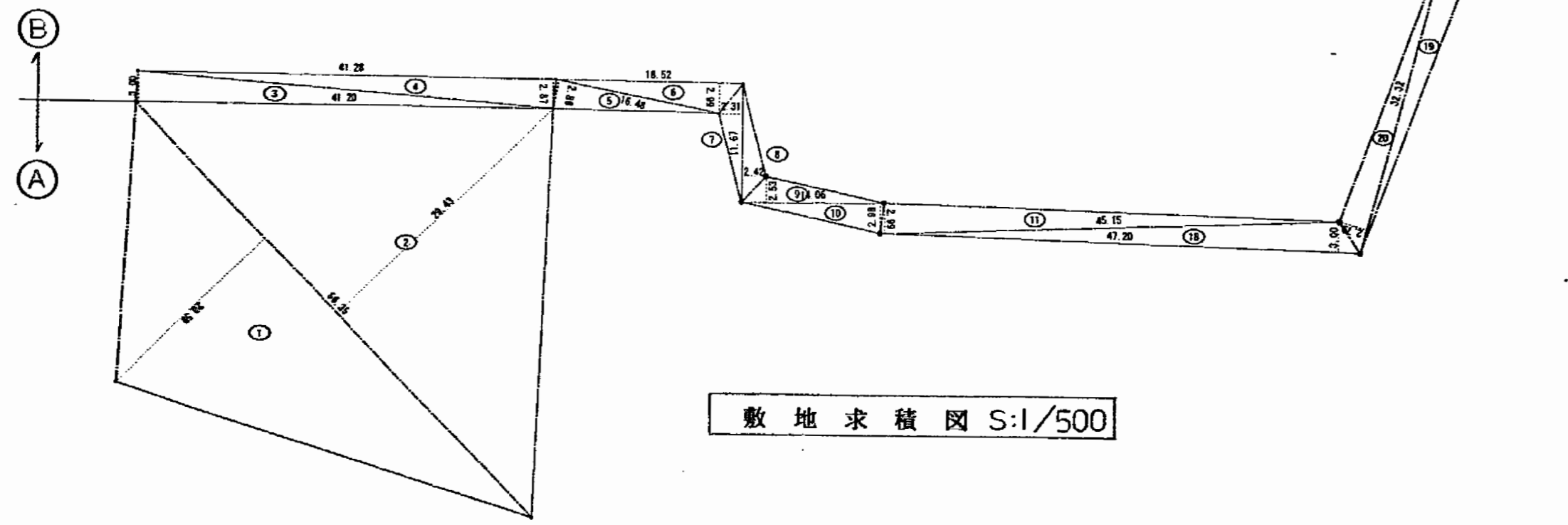
内部仕上表

	床	巾木	壁	天井	廻り	天井高	備考	
工場	土間コンクリート直金ゴテ押え仕上	木製: 見切縁 SOP 立上り H=350 モルタル金ゴテ押え仕上	(壁面) 珪藻土カルシウム板 t=6 素地 (間仕切部) 珪藻土カルシウム板 t=6 素地 木軸組	折板アラウシ		4.223 (梁下迄)	換気扇用木枠400×400(6ヶ所) (取付補強共) 排水溝W=100×深さ10 (排水側がレフック蓋付)	
玄関	長尺塩ビシート t=2.5 (ノリツケタイプ) 土間コンクリート直金ゴテ押え下地	ソフト巾木 H=60	ビニールクロス貼 木軸組+PB t=9.5下地	化粧石膏ボード t=9.5 木製下地 GW t=50 (10kg)	木製 20×30	2.450	床: ステンレス製見切	
女子兼多目的便所	同上	同上	木軸組+耐水合板 t=9下地 ビニールクロス貼	珪藻土カルシウム板 t=6 VE塗装 (底目地) 木製下地 GW t=50 (10kg)	同上	2.450	L型・スイング手摺 (天井隅125角) 半自動ハンガー片引き戸	
事務室	長尺塩ビシート t=2.0 土間コンクリート直金ゴテ押え下地	同上	ビニールクロス貼 木軸組+PB t=9.5下地	化粧石膏ボード t=9.5 木製下地 GW t=50 (10kg)	同上	2.450	天井吊り下げ照明 L=1200 (電磁式300付) (天井隅125角) 換気扇用木枠300×300 (1ヶ所) ・クーラー取付用補強 カーテンレール (S)	
更衣室	同上	同上	同上	同上	同上	2.450	アコーディオンカーテン カーテンレール (S)	
男子便所	同上	同上	同上	同上	同上	2.450	L型 手摺 (天井隅125角)	
脱衣室	同上	同上	同上	珪藻土カルシウム板 t=6 VE塗装 (底目地) 木製下地 GW t=50 (10kg)	同上	2.450	化粧洗面台・鏡W=600 脱衣櫃 (天井隅125角) アコーディオンカーテン	
シャワーユニット	紗網製S0712-SEN 仕様にする							点検口450φ (天井隅)

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ (仮称) 建設工事		平成13年9月 日	建
設計概略		3/1 -1/ -1/	
設計概略		1級建築士登録 第65822号 豊山 孝典	A-4
豊中市建築都市部			



敷地図 S:1/500



敷地求積図 S:1/500

① 敷地求積表

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
1	56.35	20.59	1,160.2465	580.12325
2	56.35	29.43	1,658.3805	829.19025
合計				1,409.31350
敷地面積				1,409.31 m ²

② 敷地求積表

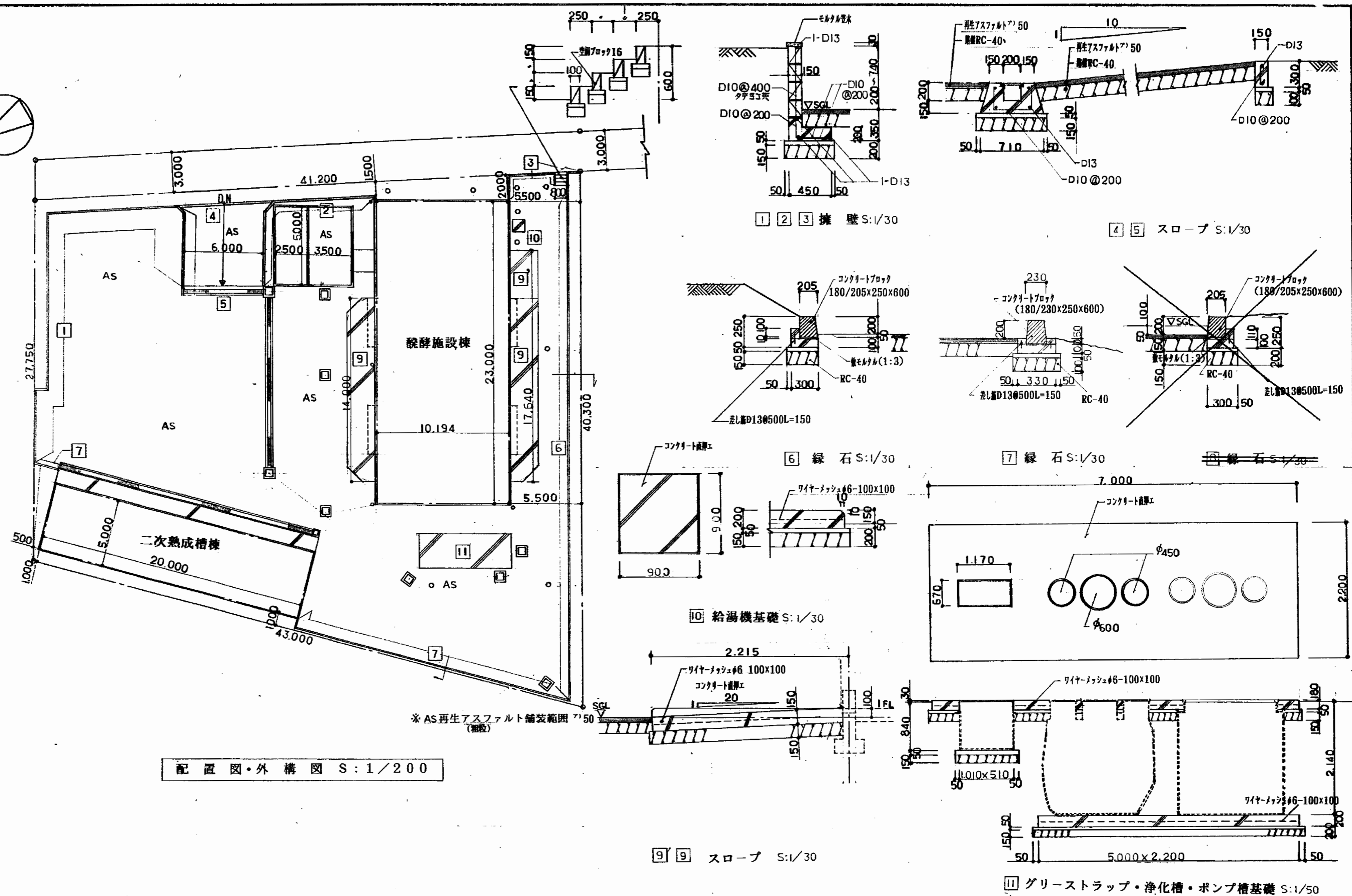
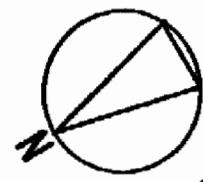
番号	底辺	高さ	倍面積	面積
3	41.20	3.00	123.6000	61.80000
4	41.28	2.87	118.4736	59.23680
5	16.48	2.86	47.1328	23.56640
6	18.52	2.99	55.3748	27.68740
7	11.67	2.31	26.9577	13.47885
8	11.67	2.42	28.2414	14.12070
9	14.06	2.53	35.5718	17.78590
10	14.06	2.99	42.0394	21.01970
11	45.15	2.98	134.5470	67.27350
12	4.18	2.66	11.1188	5.55940
13	7.66	3.00	22.9800	11.49000
14	3.10	0.77	2.3870	1.19350
15	5.62	2.56	14.3872	7.19360
16	20.70	2.96	61.2720	30.63600
17	20.70	2.99	61.8930	30.94650
18	47.20	3.00	141.6000	70.80000
19	32.32	3.00	96.9600	48.48000
20	32.32	2.70	90.1728	45.08640
合計				557.35465
敷地面積				557.35 m ²

全体敷地面積 ①+② = 1,409.³¹ + 557.³⁵ = 1,966.⁶⁶ M²

工事範囲を示す。

豊中市立		13年 9月 日	
緑と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事		S: 1/500 Y・Y	
敷地図・敷地求積図		1級建築士登録 第00822号 横山 泰典	
豊中市建築都市部		A-5	
設計	係長	補佐	課長



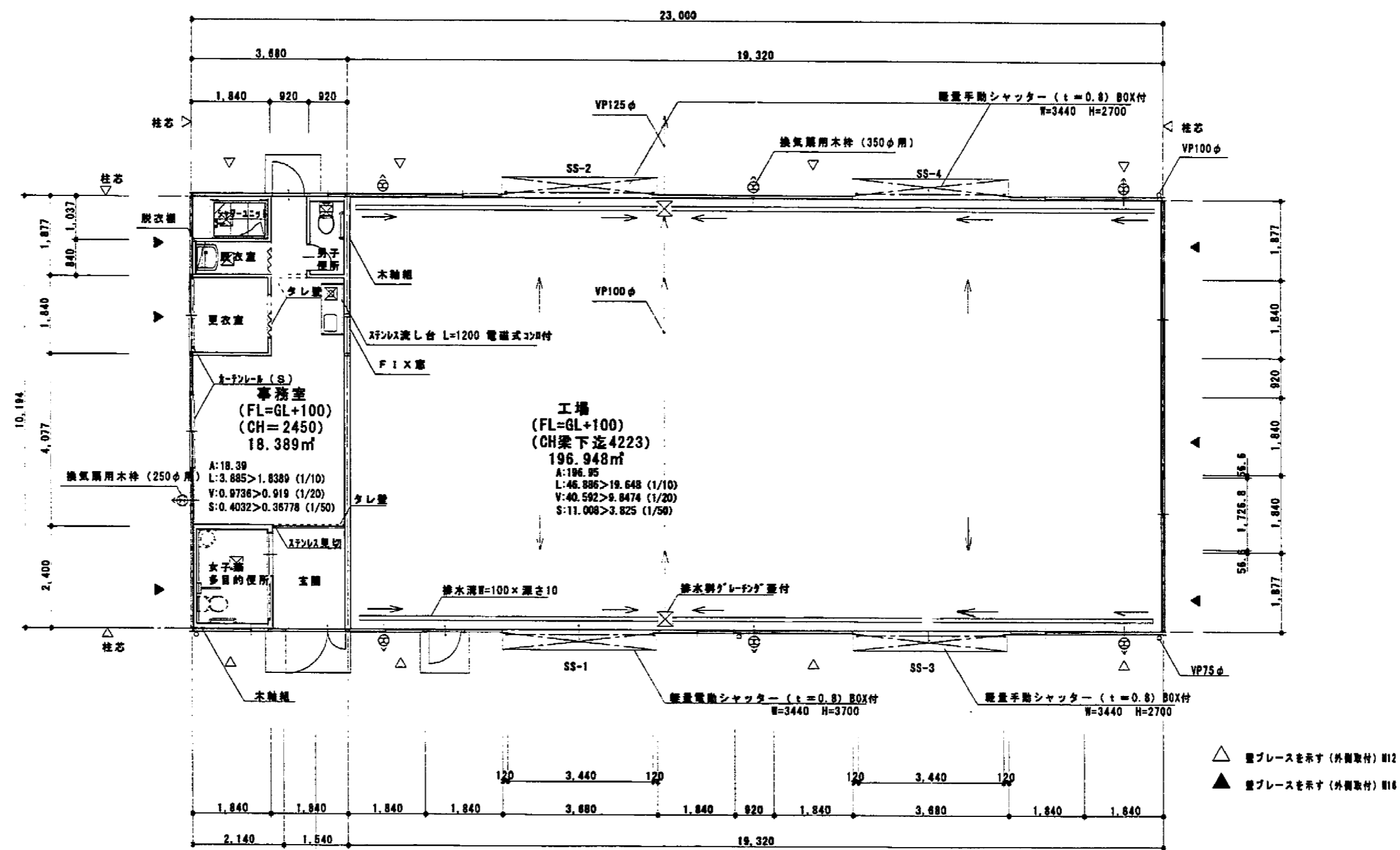


配置図・外構図 S: 1/200

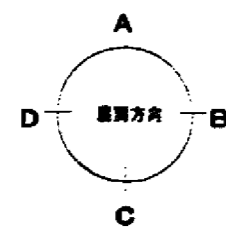
駐車場ラインは、 \square 150とし、車椅子使用者が駐車することができる旨の表示を床面に設置すること。
 緑石コンクリートブロックは、JISA5307を使用すること。
 [7] 緑石は、水抜きブロックを ϕ 3000で設置すること。
 グリーストラップ・浄化槽・ポンプ槽は、設備工事とする。
 SGLは、TP + 7.40 とする。

豊中市文		13年 9月 日
緑と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事		S: $\frac{1}{200}$ $\frac{1}{50}$ $\frac{1}{30}$
配置図・外構図・部分詳細図		1級建築士登録 第05822号 橋山美昇
豊中市建築都市部		
設計	係長	補佐
副長	次長	部長
		A-6

醱酵施設棟建築概要		
構造	軽量鉄骨造平屋建折版葺	
建築面積	23.000×10.194=234.462	234.46㎡
延床面積	23.000×10.194=234.462	234.46㎡

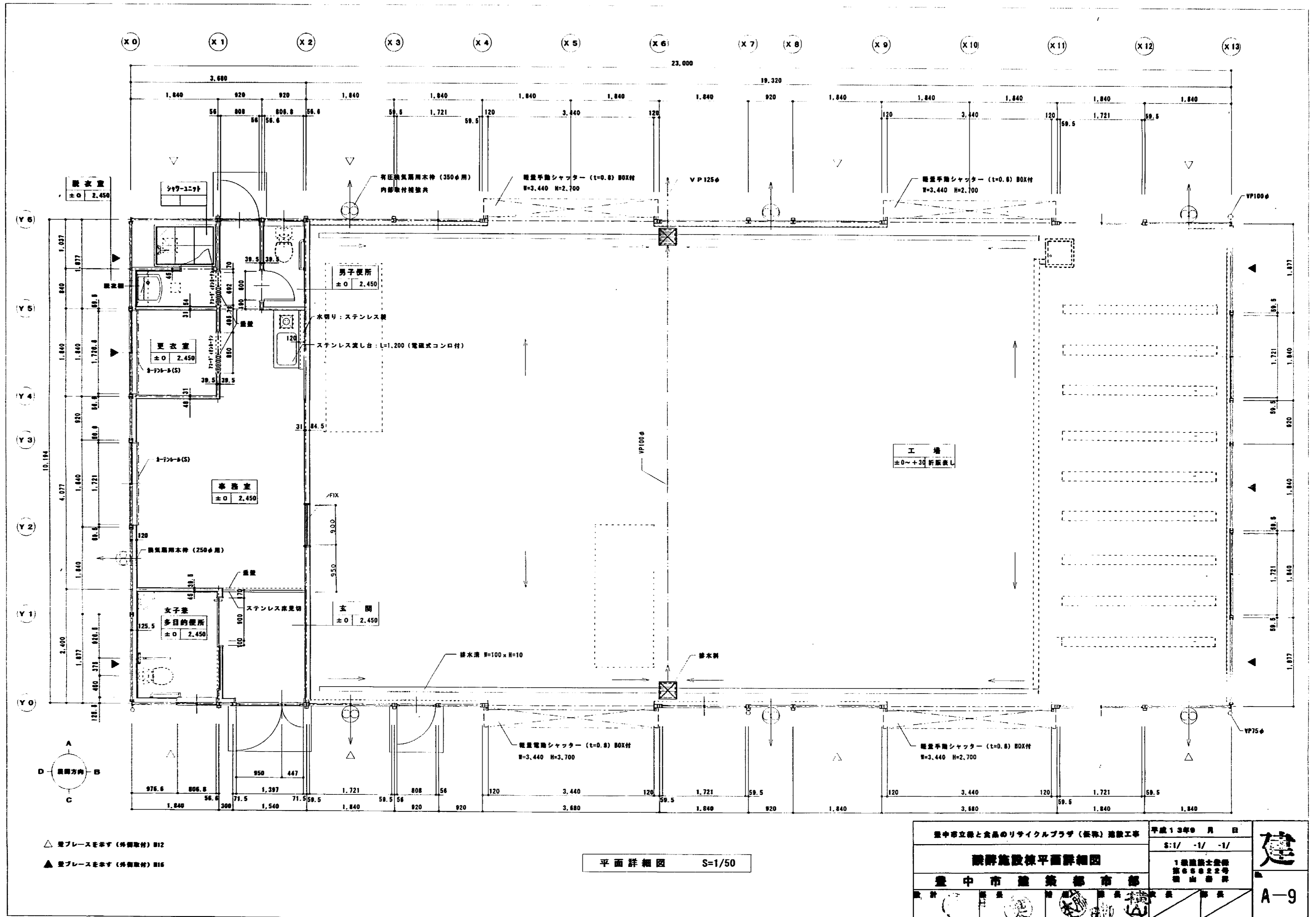


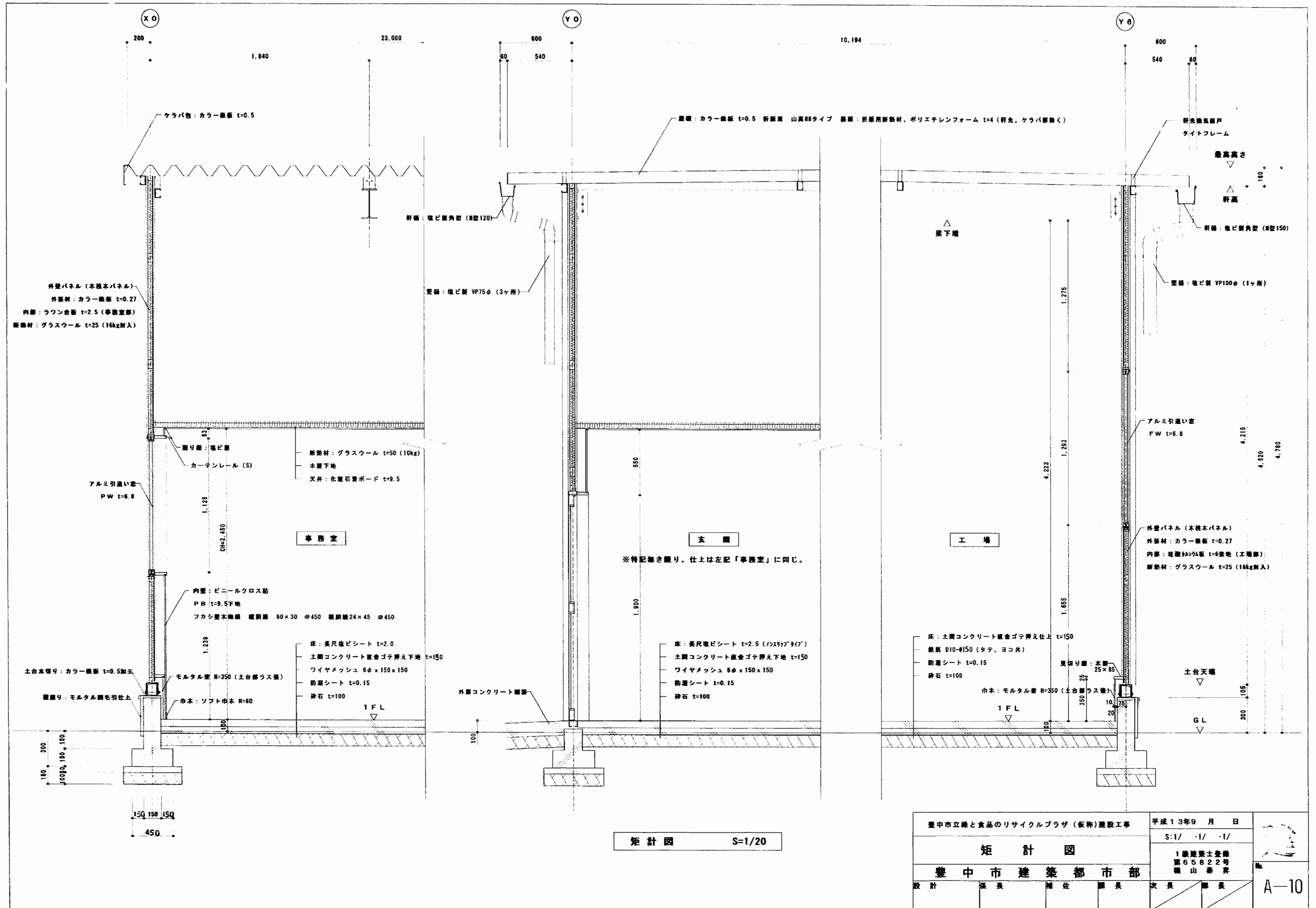
平面図 S=1/100



豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ(仮称) 建設工事	13年 9月 日
醱酵施設棟平面図	S:1/ -1/ -1/
豊中市建築部 都市部	13年 9月 日
設計 監理 建築士	13年 9月 日

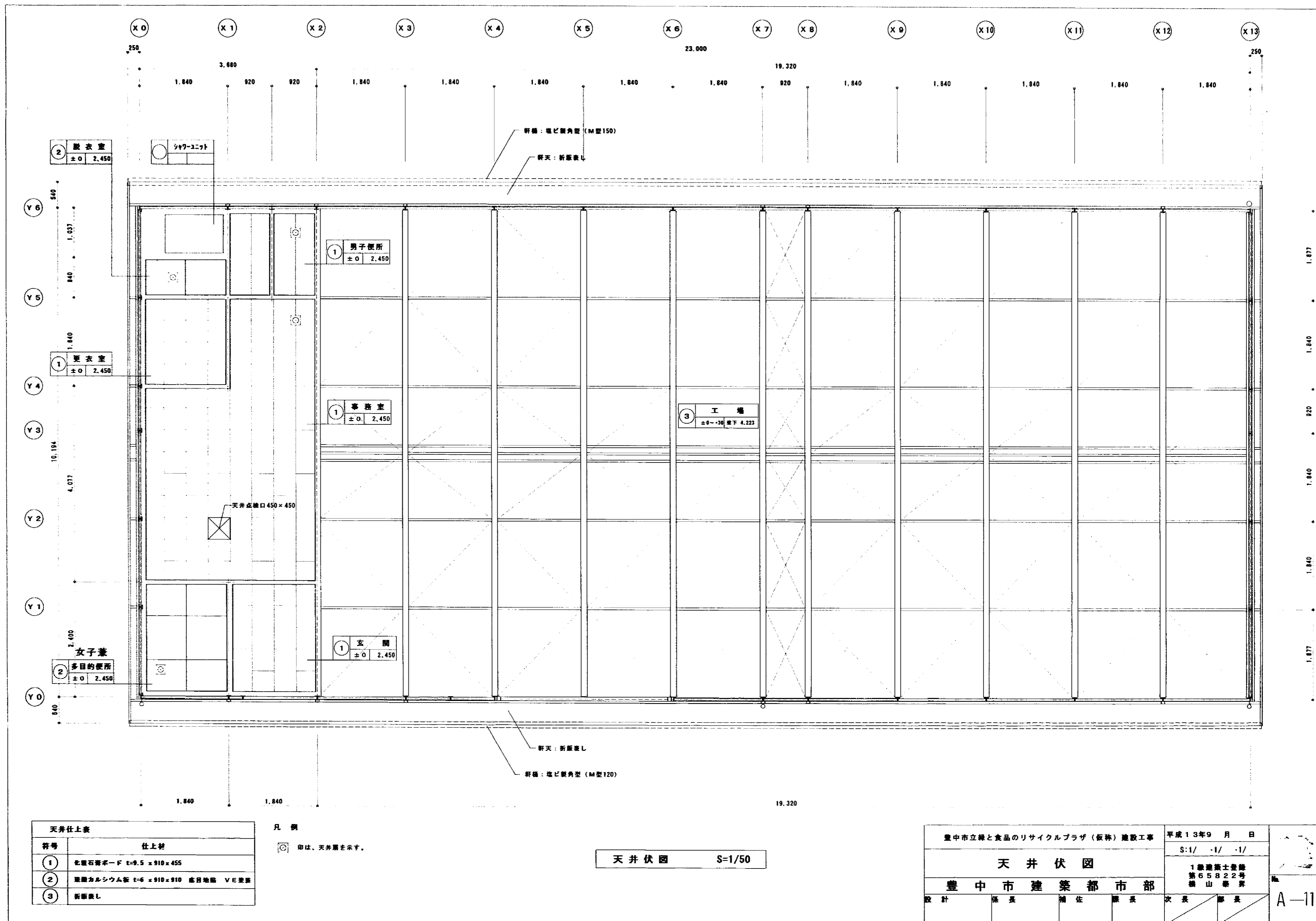
A-7





豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ (仮称) 建設工事		平成13年9月 日
矩計図		S: 1/ -1/ -1/
豊中市建築都市部		1級建築士登録 第65822号 横山 泰 晃
設計	係長	補佐
課長	次長	部長

A-10

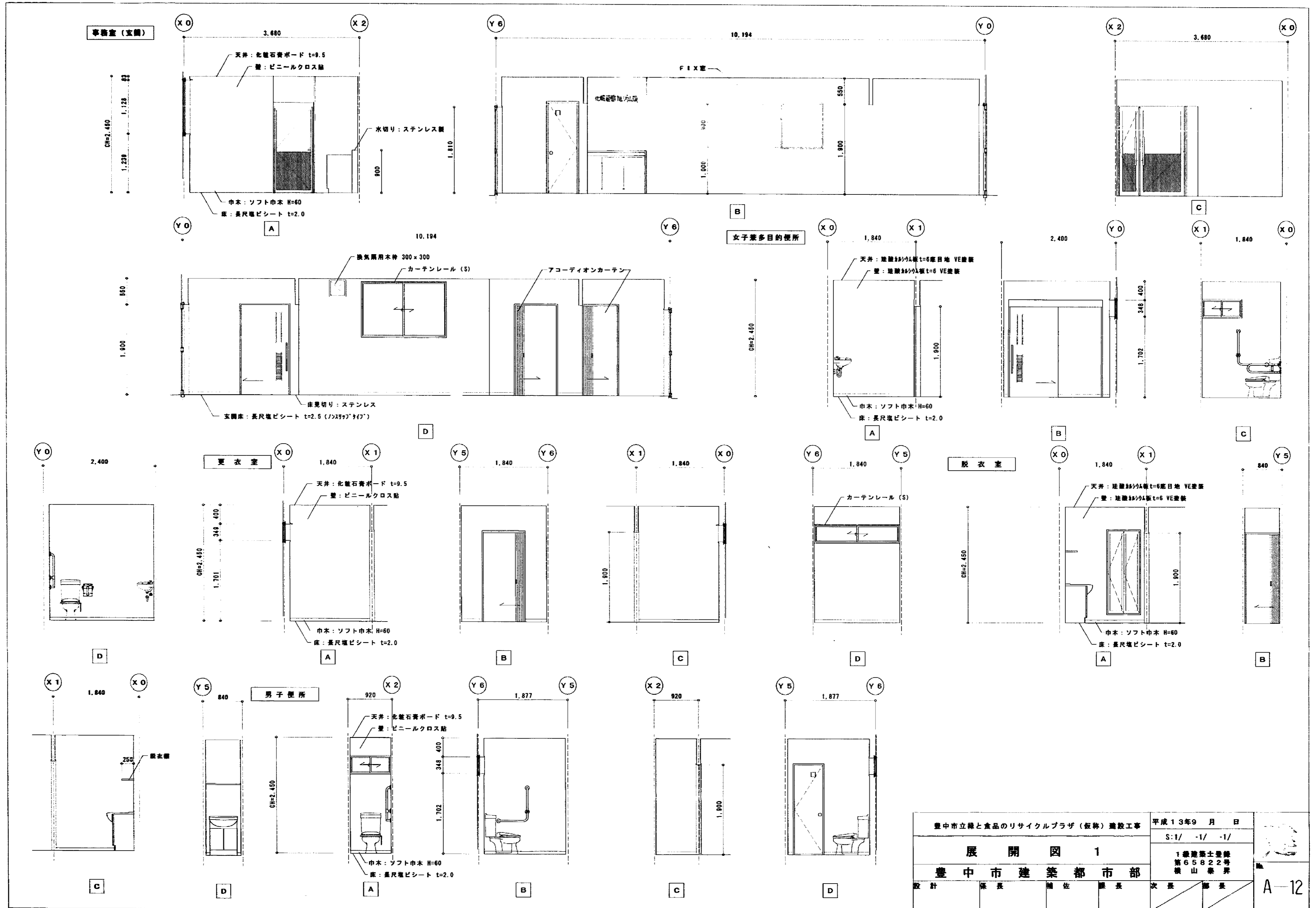


天井仕上表	
符号	仕上材
①	化粧石膏ボード t=9.5 x 910 x 455
②	建築用カルシウム板 t=6 x 910 x 910 底目地貼 VE塗装
③	折紙張り

凡例
 印は、天井層を示す。

天井伏図 S=1/50

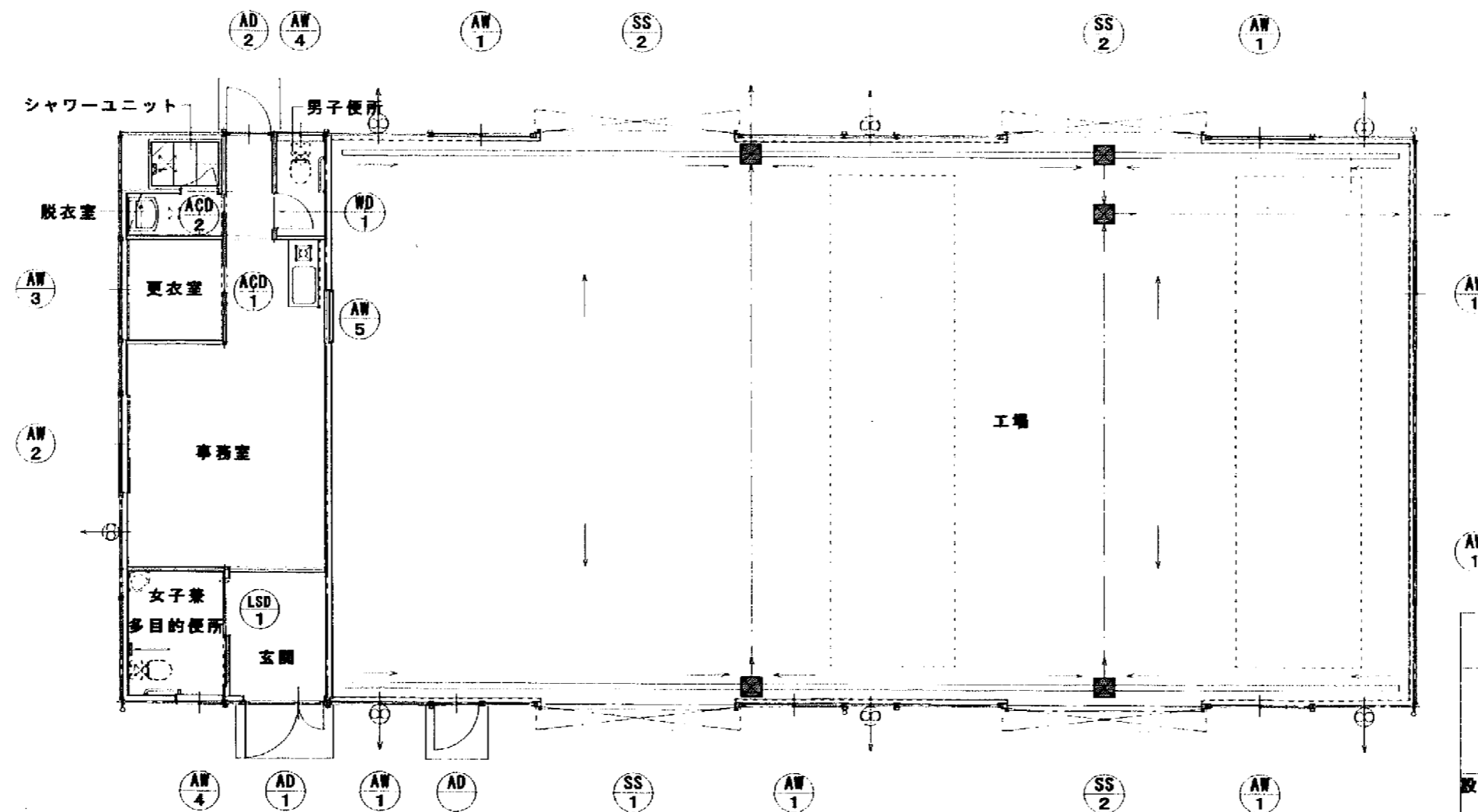
豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事		平成13年9月 日	
S:1/ 1/ 1/		1級建築士登録 第65822号 橋山泰晃	
豊中市建築都市部		A-11	
設計	保長	補佐	課長 次長 部長



豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ (仮称) 建設工事		平成13年9月 日
展開図 1		S:1/ -1/ -1/
豊中市建築都市部		1級建築士登録 第65822号 横山泰昇
設計	係長	補佐
課長	次長	部長

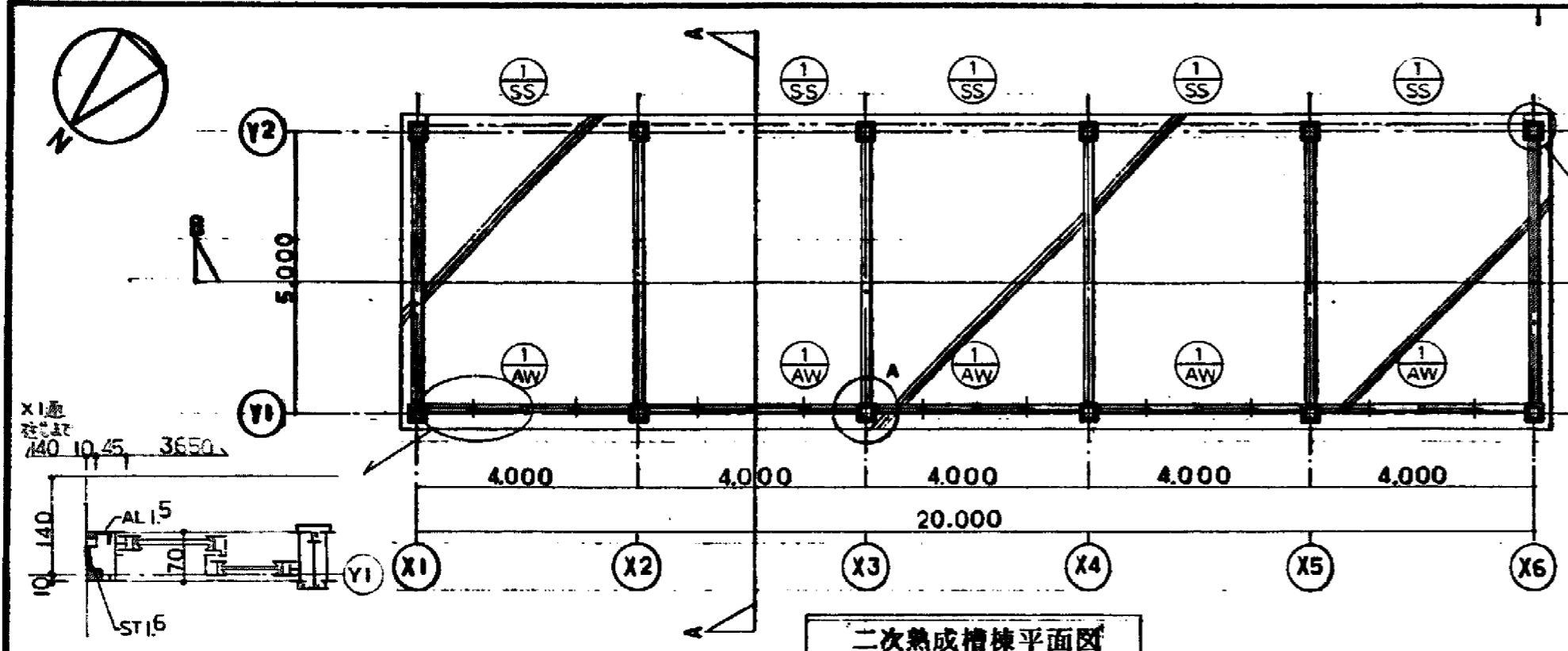
記号	使用場所	SS1	工場	SS2	工場	AD1	玄関	AD2	事務室・工場	AW1	工場	AW2	事務室	AW3	更衣室			
形状			3,440		3,440		1,397		800		1,721	1,747		1,721	1,747		1,721	1,747
見込	カ所	1	1	3	1	2	1	7	1	1	1	1	1	1	1			
材質	種別	スラット t=0.8	スラット t=0.8	スラット t=0.8	スラット t=0.8	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓			
仕上	子	電着電動スチールシャッター	電着電動スチールシャッター	電着電動スチールシャッター	電着電動スチールシャッター	カラー調板	カラー調板	カラー調板	カラー調板	カラー調板	カラー調板	カラー調板	カラー調板	カラー調板	カラー調板			
金物	備考	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式	BOX付・附属金物一式			
記号	使用場所	AW4	男子便所・女子兼多目的便所	AW5	事務室	AW1	男子便所	AW1	男子便所	AW1	男子便所	AW1	更衣室	AW2	更衣室			
形状			10,806.8		900		827		1,900		1,900		1,900		1,900			
見込	カ所	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
材質	種別	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓	アルミ引き違い窓			
仕上	子	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理			
金物	備考	FW t=6.8	FW t=6.8	FW t=6.8	FW t=6.8	FW t=6.8	FW t=6.8	FW t=6.8	FW t=6.8	FW t=6.8	FW t=6.8	FW t=6.8	FW t=6.8	FW t=6.8	FW t=6.8			
備考		独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ	独立ハウスマッシュ			

建具表 S=1/100

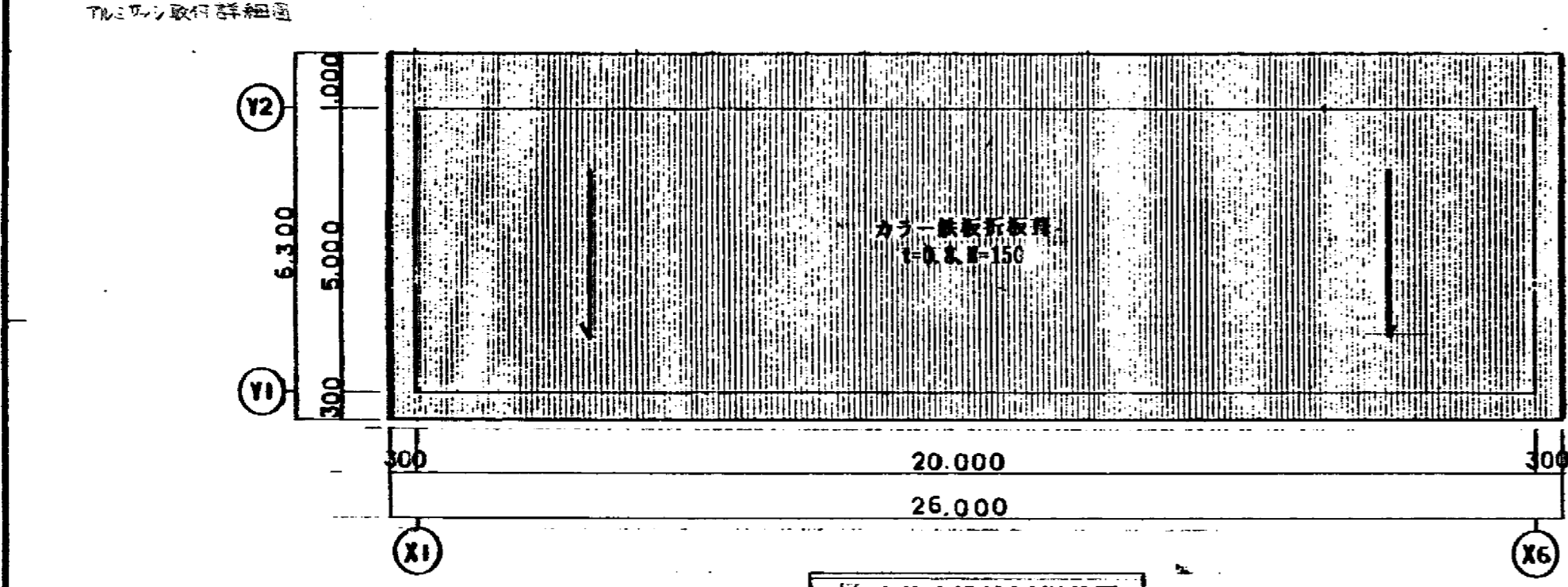


建具配置図 S=1/100

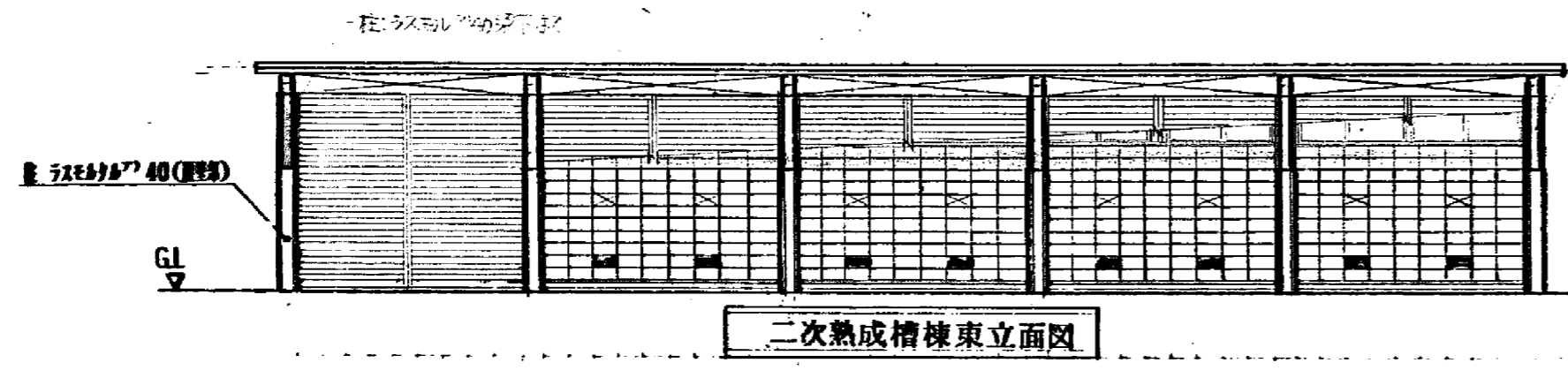
豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称）建設工事		平成13年9月 日
S:1/ -1/ -1/		
1級建築士登録 第65822号 横山泰昇		
豊中市建築都市部		
設計	部長	副部長
次長	部長	



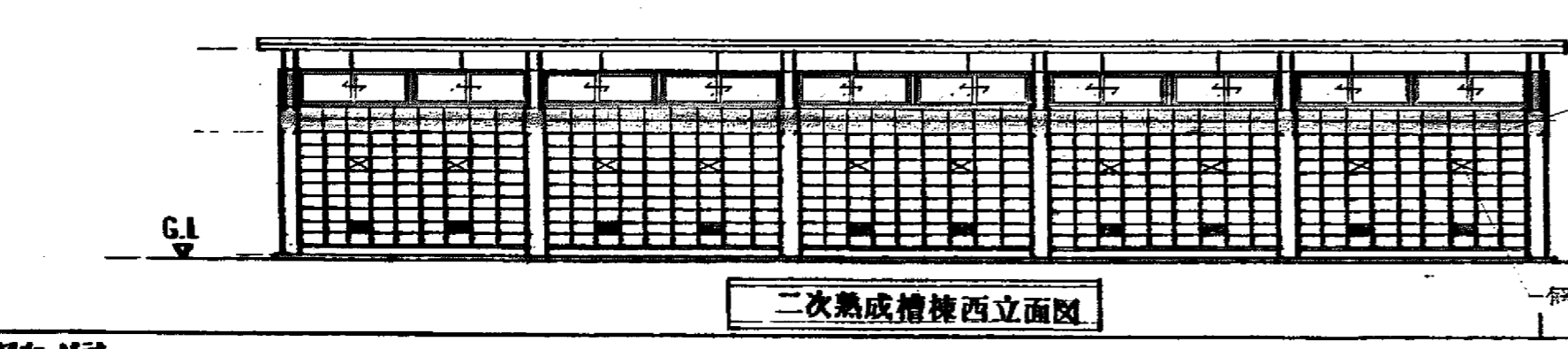
二次熟成槽棟平面図



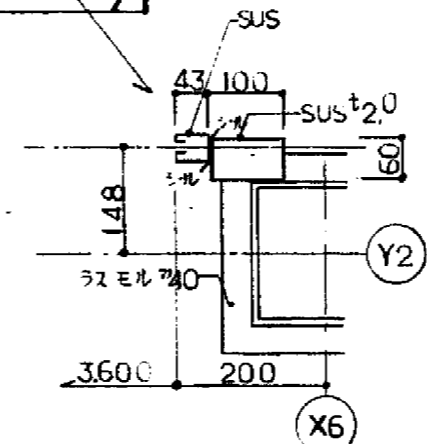
二次熟成槽棟屋根伏図



二次熟成槽棟東立面図

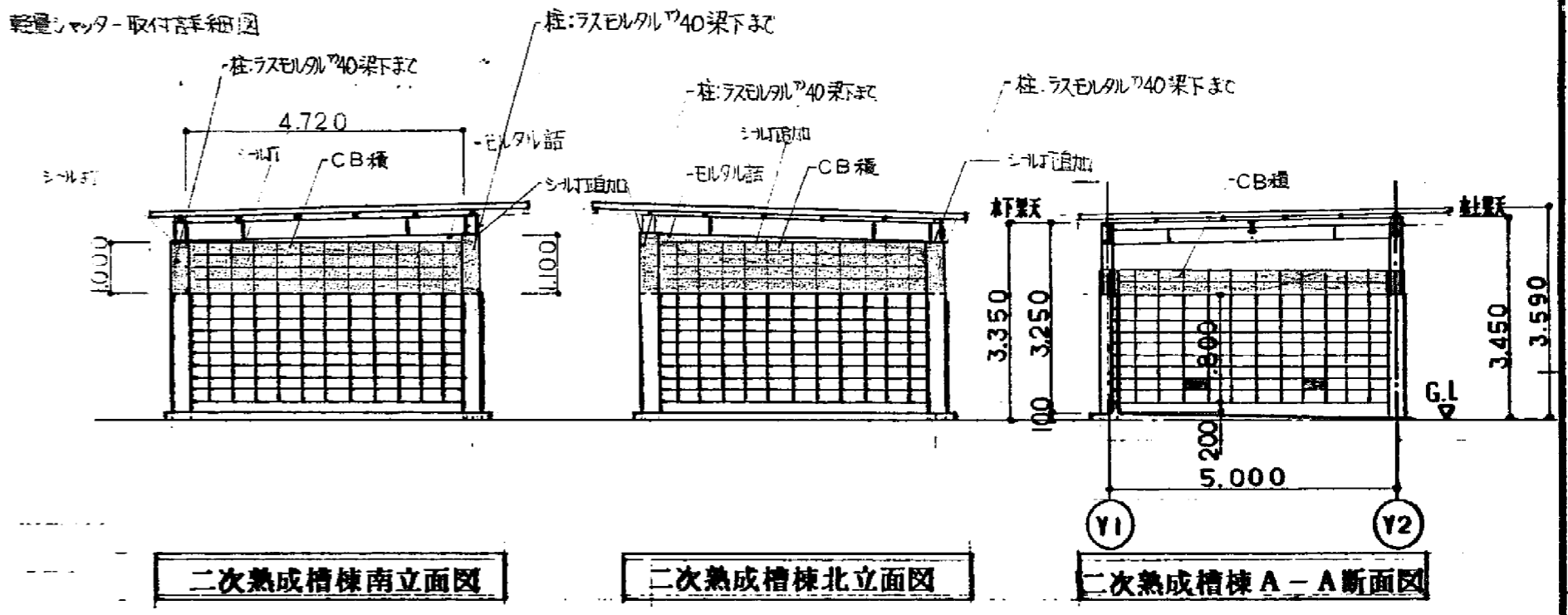


二次熟成槽棟西立面図



サッシ追加		①SS	5	①AW	5
記号・数量					
要図	アルミ		3,600		3,690 (3,650)
位置		二次熟成槽棟		二次熟成槽棟	
仕上・見込		スチール SOP スラット 70.5		TLMの2連用窓い窓 シルバー 70	
ガラス		ガラス		アルミパネル 150	
付属金物		ステンレス金物 20ステンレスパネル 150 取付金物 150		付属金物一式	
備考				押込検査	

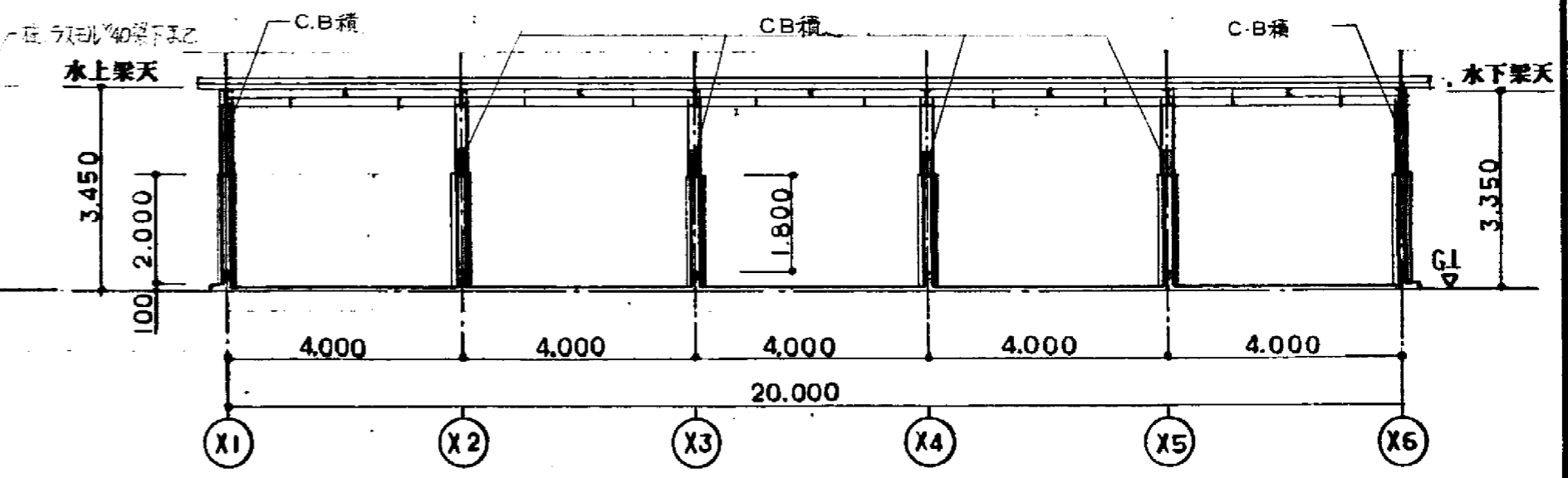
サッシ追加



二次熟成槽棟南立面図

二次熟成槽棟北立面図

二次熟成槽棟 A-A断面図



二次熟成槽棟 B-B断面図

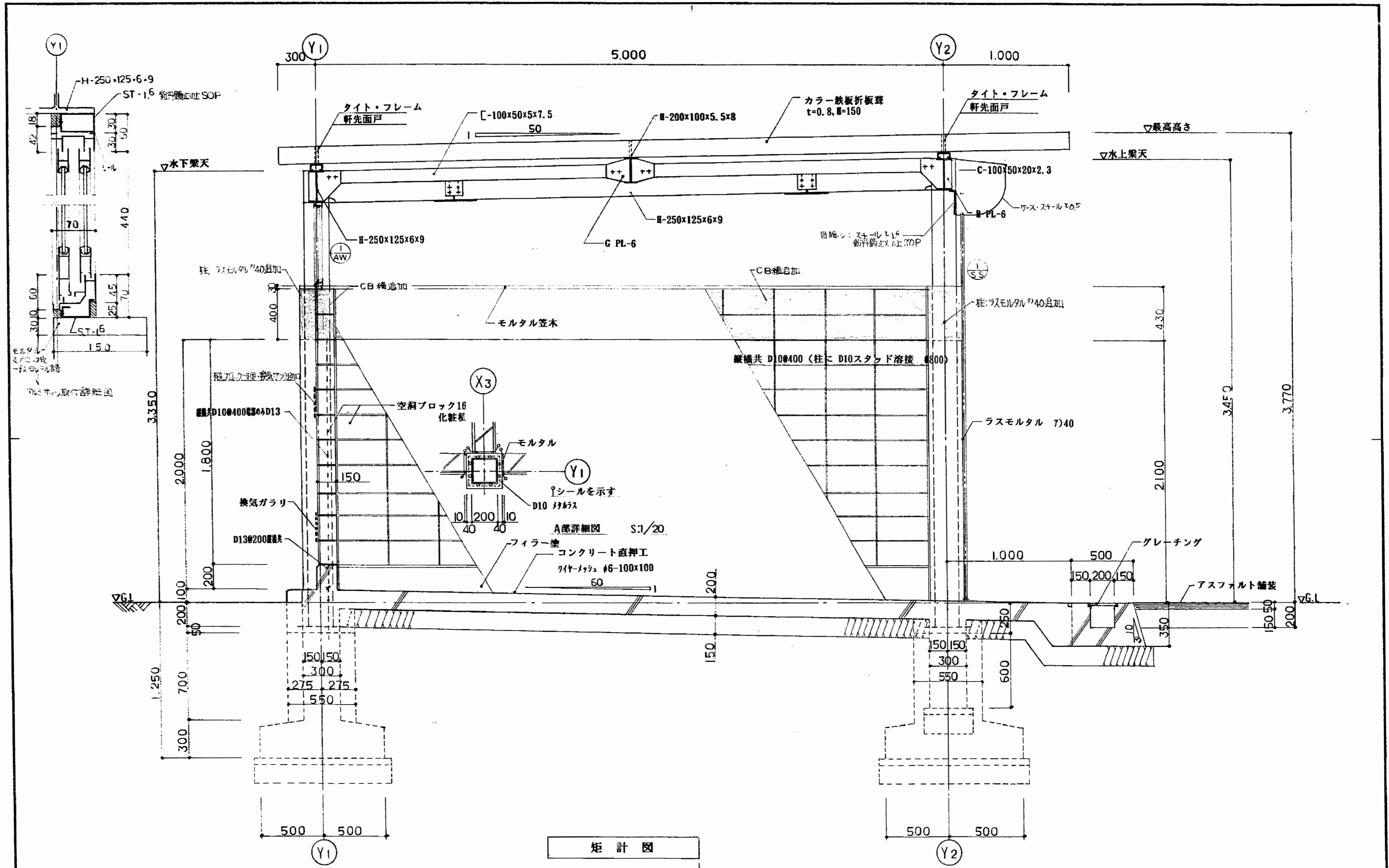
設計: 豊中市立 豊と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事
 二次熟成槽棟
 平面図 屋根伏図 立面図 断面図
 豊中市建築都市部

13年 9月 日
 s: 100 Y・Y
 1級建築士登録
 第65322号
 横山 素男

G.Lは、T.P+7.0とする。

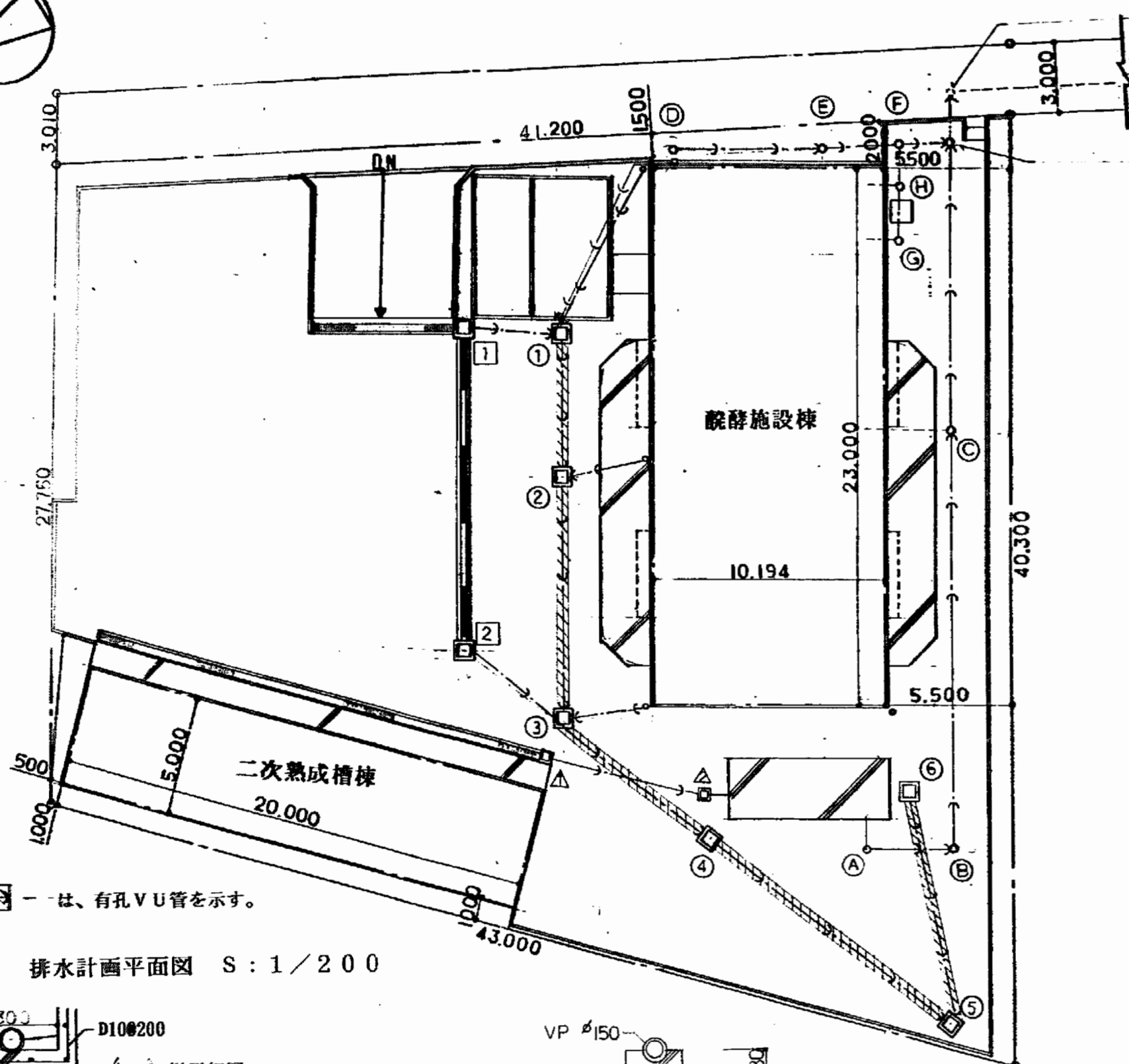
設計 棟長 補佐 課長 次長 課長

A-14

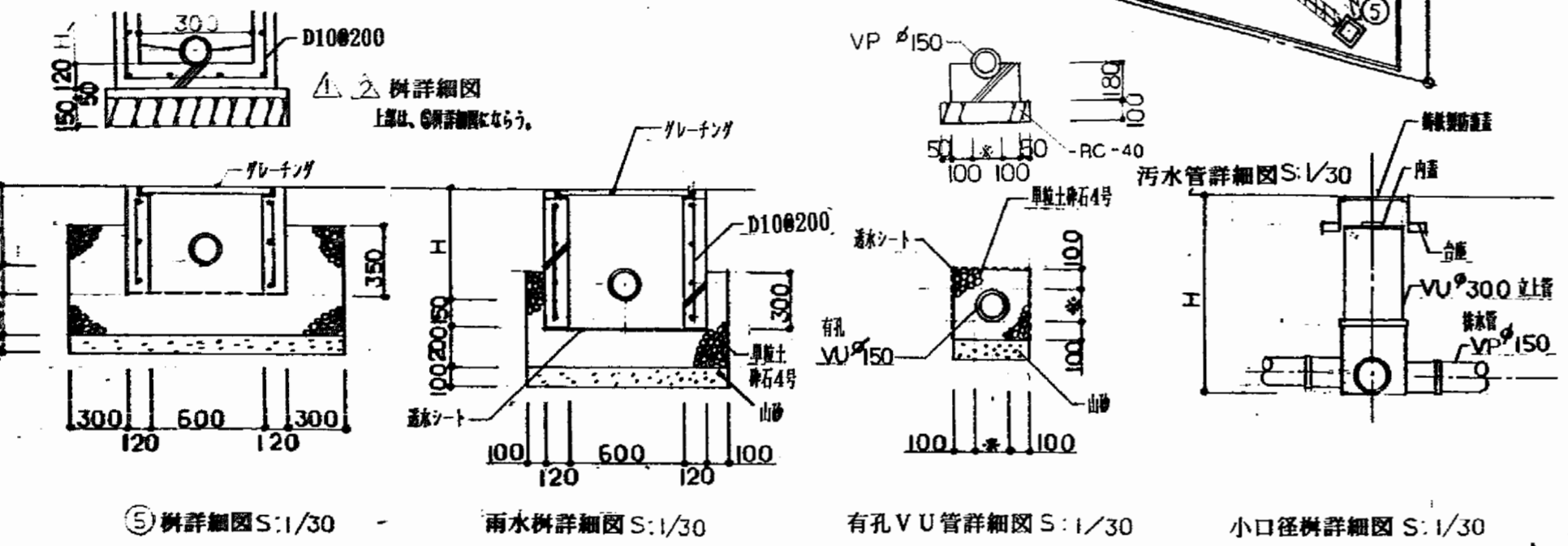


矩計図

有孔ブロック位置に換気ガラリ設置。(Y1通り)		豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事(設計費)		13年 9月 日	
鉄骨は、全て船戸締止めの上、SOP塗りとする。		二次熟成槽棟矩計図		S: X・Y・Y	
		豊中市建築都市部		1級建築士登録 第00552号 磯山 崇昇	
設計	原長	補佐	課長	次長	高長
					A-15



排水計画平面図 S:1/200



⑤樹詳細図 S:1/30 雨水樹詳細図 S:1/30 有孔VU管詳細図 S:1/30 小口径樹詳細図 S:1/30

雨水	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			
H	200	200	350	300	550	500	400	570			
汚水	A	B	C	D	E	F	G	H	納骨	△	△
H	590	710	910	900	1000	750	700	730	1.020	310	300

JP7.4

管径	150
管勾配	6.0
人孔間距離	6.7
地盤高	0.54
土被り	0.54
管底高	0.54
会所深さ	0.54

JP7.4

管径	150
管勾配	6
人孔間距離	10.9
地盤高	0.74
土被り	0.74
管底高	0.74
会所深さ	0.74

JP7.4 (A) H=0.59 (B) H=0.71 (C) H=0.91 (D) H=0.90 (E) H=1.0 (F) H=0.75 (G) H=0.73 (H) H=0.75

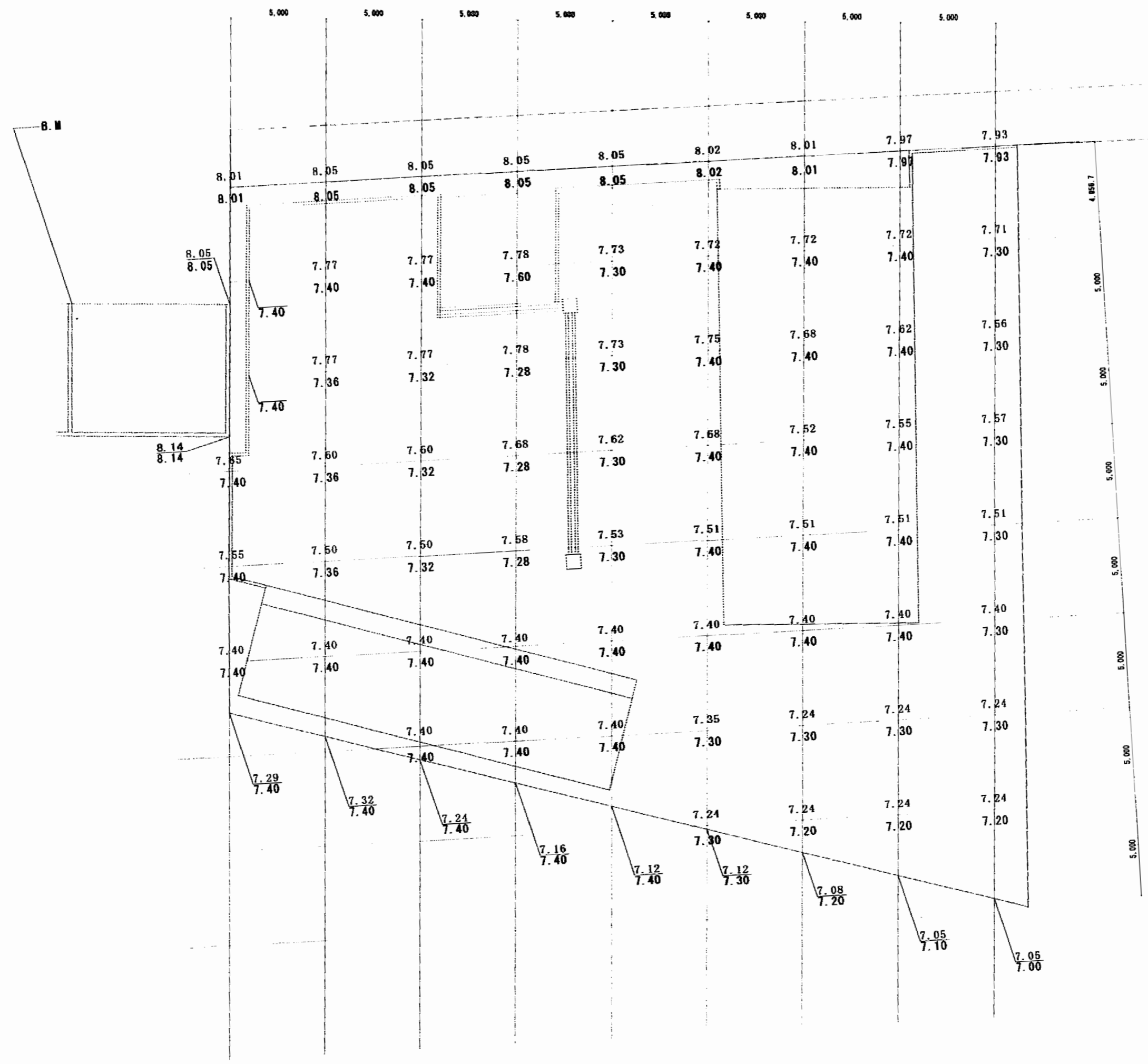
管径	150
管勾配	10
人孔間距離	5.0
地盤高	0.67
土被り	0.67
管底高	0.67
会所深さ	0.67

JP7.4

管径	150
管勾配	15
人孔間距離	6.25
地盤高	0.80
土被り	0.80
管底高	0.80
会所深さ	0.80

排水計画縦断面図

豊中市立 観と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事
 排水計画平面図・排水計画縦断面図
 部分詳細図
 豊中市 建築都市部
 設計 作成 補注 調査 次長 部長
 13年 9月 日
 S: X₂₀₀ X₃₀ Y
 A-16



周長(m)	数量(本)
150	32
300	32
500	85
600	31
700	10
800	1
900	1
1000	1
1100	11
1200	6

上段数値 現況GLを示す。
 下段 造成後GLを示す。
 B.Mは、T.P +7.97を示す。
 各地盤高さは、T.P + 表示とする。

造成計画図 S:1/200

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事

13年 9月 日
 S:1/ -1/ -1/

造成計画図

豊中市建築都市部
 設計 課長 補佐 課長 次長 課長

A 17



工事区分表		（注）左表に示す工事区分は表中「印を付した工事項目を含むものとする。（ ）印は各々業者を含む ▲ が一括払いとする。												
項目	備考	電気						水道						備考
		A	B	C	D	E	F	A	B	C	D	E	F	
仮設工事	現場事務所 ガードマン詰所・仮設便所 倉庫・下小屋 試験・調査費 養生金網 路面復旧 ガードマン・消用入夫 場内整地 監理者用備品 クレーン・ロングリフト・ベルトコンベアー 圧入用ミキサーインテック・水中ポンプ・発電機 溶接機・水搬運車・圧入機 スミ出し・養生資材 外部足場設置 橋脚内部足場・基礎足場 電力引込負担金 場内幹線 場内動力・電灯費 高圧受電 電力使用料金 ▲ 電力基本料金 引渡しまでの電力使用料金 ▲ 給水引込負担金 給水幹線 給水使用料金 ▲ 引渡しまでの給水使用料金 ▲ 電話引込負担金 電話使用料金 ガス使用料金	(A-F)・市の事務所の建設管理費を含む 運入運出を考慮した場合も適用する 設置する足場、柱脚の量はS-4に準拠で使用させる	化粧柱 化粧柱（衛生陶器・市販品） 化粧柱（隠蔽付） ドアガラリ コンクリート床ビッド・外郭（内装及び巻具） 床の押入コンクリート打ち シャッター・電動ブラインド 防塵たれ壁等の制御用操作スイッチ 同上電源送り及び操作用配管配線工事 換気扇（単独型） 電動機及び同取付 一般制御盤と電動機端子までの電気配管配線工事 各種機器の運転及び故障警報用 電気配管配線工事 各種機器の接地工事（ヒートポンプを含む） 空調自動制御機器 同上取付け・調整（室内換気用の取付け プレートを含む）及び機器設置取付金具 自動制御用 電気配管配線工事 ヒートポンプユニットの操作スイッチ取付箱 ボックス及び二次配管工事 電話機器・入線 警報用機器入線 水道加入金 昇降路内ビッド防水及び給水ます 各階出入口扉穴明け 昇降路内出入口扉・三方弁 三方弁 取付け後のモルタル詰め 昇降路内の構材一切 機械室天井吊りフック取付 ホール押箱・インジケーター・調音等のコンクリート穴明け 昇降路・ビッド内保守用コンセント 同上保安用タラップ及び取付 EV 機械室受電盤一次側端子の電源及び接地線供給 EV 機械室受電盤及び二次側電気工事一切 昇降かご内スピーカー取付 EV インターホン及び同配線 同上用配管配線（制御盤一次側接続まで） EV 監視盤	インターホン・EV 監視機器及び調音 同上給込取付 昇降路・機械室完成後・昇降機工事時の昇降路 機械室の清掃 昇降機工事完成後の昇降路 機械室の清掃 巻上機周囲のチャッカープレート敷き カーテンレール・カーテンボックス・ブラインドボックス カーテン・ブラインド 電板及び取付用下地補強各種既成 各種既成										
本体工事	既設部分（特記なき場合は増設増設処理） 床・壁・天井スリプ及び巻入れ 同上補強（貫通口径 100φ以上） 床・壁穴明け・はつり 各層通・穴明け箇所穴埋め及び補修 天井及び壁付各種器具（照明器具・スピーカー 分電盤 突出口部・消火栓等）の下部開口及び同補強並びにボード間の切込み 換気扇（単独型）取付け及び同補強 既設下部仕切壁の器具取付け及び同補強 点検口（天井・床下・パイプシャフト又はパイプ） 機械基礎（ポンプ・ファン空調機等） 屋内汚水ますへの接続 湯沸かし（造付・市販品） 流し（衛生陶器） 流し排水金物		機械室天井吊りフック取付 フックは実給品 F											

13年 9月 日
S:1/ -1/ -1/
豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称）建設工事
工事区分表
豊中市建築都市部
設計 係長 補佐 課長 次長 部長
A 18

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1) 2001版

§1 一般事項

1-1 基本事項

1. 使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
2. 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。また本標準図に記載なき場合は構造特記仕様書1-2-4に指定した共通仕様書による。
3. 本標準図は異形鉄筋を対象とし、dは呼び名に用いた数値とする。
4. 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。

1-2 その他

§2 共通事項

鉄筋の表示記号及び最小径は下表による。

記号	●	×	○	◎	⊙	⊚	⊛	⊜	⊝	⊞	
呼び径 d	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41
最小径 D	11	14	18	21	25	28	33	36	40	43	46

○ フックのない場合
○ フックのある場合
○ 本数に差がある場合
○ 機械式継手表示
○ 溶接継手表示 (ガス圧接、突き合せ溶接)

鉄筋の折り曲げ

折り曲げ角度	図	鉄筋の種類	折り曲げ内法直径 (D)
180°		SD295A	D16以下 3d以上
		SD345	D19-D38 4d以上
135°		SD390	D16-D41 5d以上
90°		SD390	D16-D41 5d以上

() は梁の主筋の折り曲げ定着

鉄筋中間部

折り曲げ角度	図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	折り曲げ内法直径 (D)
90°以下		第一筋 筋 非耐力壁	SD295A	D16以下	3d以上
		第一筋 スパイラル筋	SD345	D19	4d以上
90°以下		柱・梁・壁 スラブ 基礎梁 などの主筋	SD295A	D16以下	4d以上
			SD345	D19-D25	6d以上
			SD390	D29-D41	8d以上

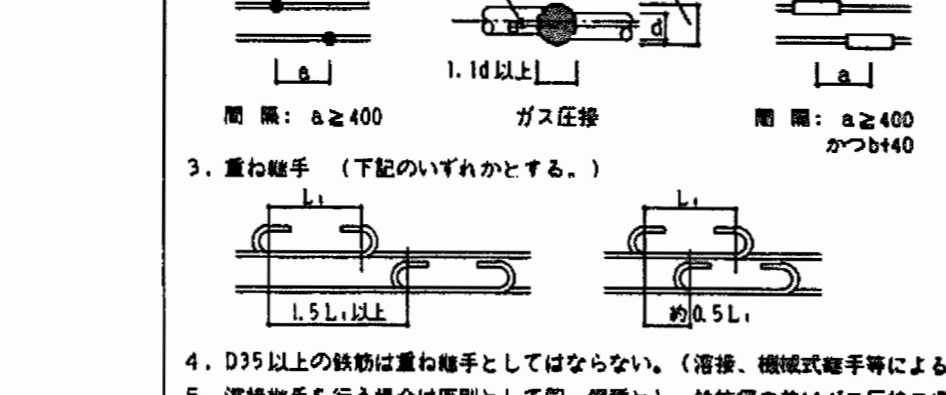
鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度 (N/mm ²)	重ね継手の長さ (L ₁)	定着の長さ (L ₂)		
			一般	下地筋 (L ₃)	
SD295A	18	45d 又は 35d7ヶ付き	40d 又は 30d7ヶ付き	小梁	スラブ
				21, 24 (27)	30d7ヶ付き
SD345	27, 30	35d 又は 25d7ヶ付き	30d 又は 20d7ヶ付き	小梁	スラブ
				27, 30	35d 又は 15d7ヶ付き
SD390	27, 30	40d 又は 35d7ヶ付き	35d 又は 25d7ヶ付き	小梁	スラブ
				21, 24 (27)	30d7ヶ付き

コンクリートの強度がそれぞれのある部分への定着はしとする。

1. 柱、梁の主筋の継手は原則として重ね継手とし、重ね継手とする場合は構造計算によって継手長さを確認すること。
2. 末端のフックは、定着及び重ねの長さには含まない。
3. 直径の異なる鉄筋の重ね継手の長さは、細いほうの鉄筋の継手長さによる。
4. 耐圧スラブの下地筋の定着長さは一般定着(L₂)、上地筋は25dとする。
5. () 内は軽量コンクリートの場合を示す。
6. 明確な箇所については、工事監理者の承諾を得て定着長さを20d程度とすることができる。

2-4 継手一般

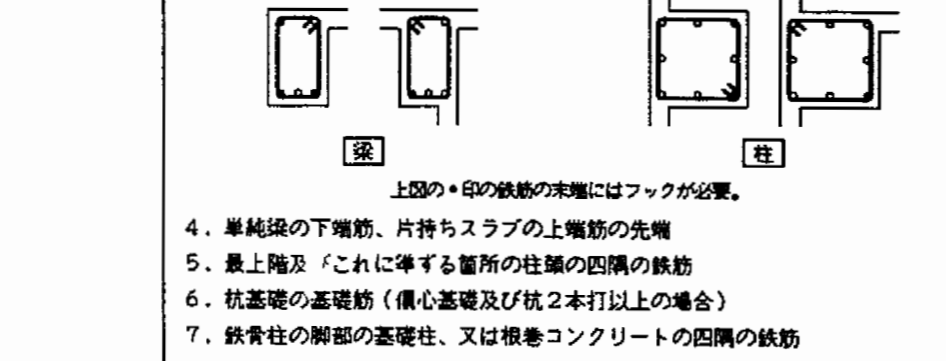


4. D35以上の鉄筋は重ね継手としてはならない。(溶接、機械式継手等による)
5. 溶接継手を行う場合は原則として同一鋼種とし、鉄筋径の差はガス圧接の場合は2サイズ、突き合せ溶接の場合は1サイズまでとする。
6. 溶接継手及び機械式継手の場合はメーカー仕様による。
7. 中柱で水平定着(通し筋)でよい柱径Dと梁主筋径比

2-5 鉄筋のフック

○ 下記の1.~7.に示す鉄筋の末端部にはフックをつける。

1. あばら筋及び筋筋
2. 煙突の鉄筋
3. 柱及び梁(基礎梁を除く)の出隅部分の鉄筋(下図参照)



2-6 鉄筋のあき

○ 鉄筋のあきaは原則として下記による。

呼び名の数値dの1.5倍以上 } かつ25以上

粗骨材の最大寸法の1.25倍以上 } かつ25以上

※溶接継手、機械式継手の場合はDはスリーブ又はカップラーの径とする。

○ 鉄筋径が異なる場合は大きい方による。

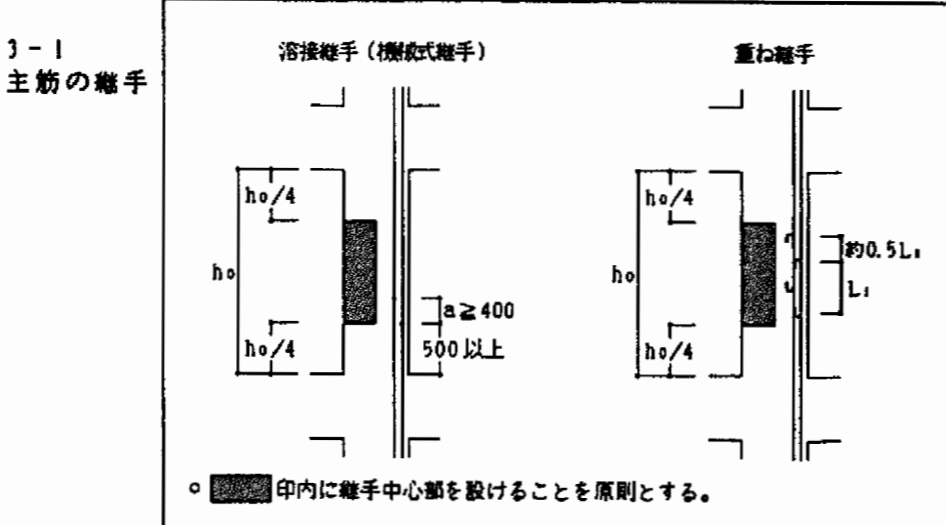
2-7 かぶり厚さ

鉄筋に対するコンクリートの設計かぶり厚さと最小かぶり厚さ

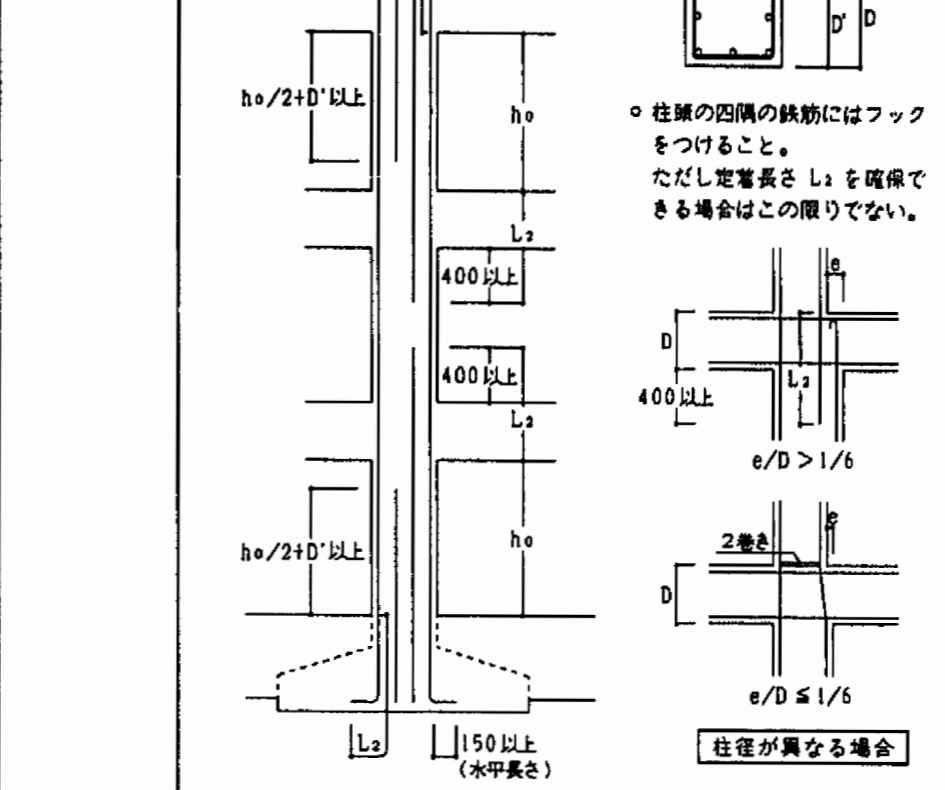
部位	かぶり厚さ	
	仕上げあり	仕上げなし
土に接しない部分	屋根スラブ 床スラブ 非耐力壁	屋 内 30(20) 30(20)
	柱 梁 耐力壁	屋 内 40(30) 40(30)
	梁	屋 外 40(30) 50(40)
	壁	壁 50(40) 50(40)
土に接する部分	柱・梁・床スラブ・壁 布基礎の立上り	50(40)
	基礎・擁壁	70(60)

1. () 内の数値は最小かぶり厚さを示す。
2. 仕上げありとは、鉄筋の耐久性上有効な仕上げのある場合とする。
3. ※軽量コンクリートの場合は、これに10加算する。
4. 柱・梁の主筋のかぶり厚さは主筋径の1.5倍以上とする。

§3 柱



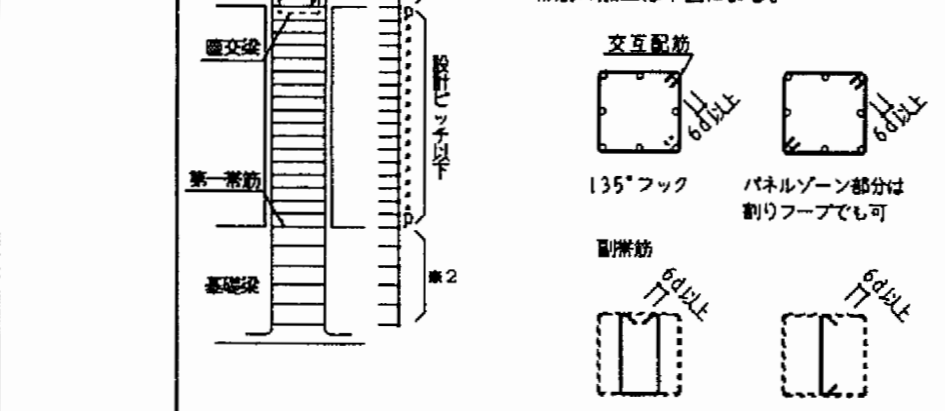
3-2 主筋の定着



3-3 筋筋

○ 第一筋筋(D13以上使用の事)は梁面に入れ、その間を設計ピッチ以下に割り付ける。

○ 筋筋の加工は下図による。



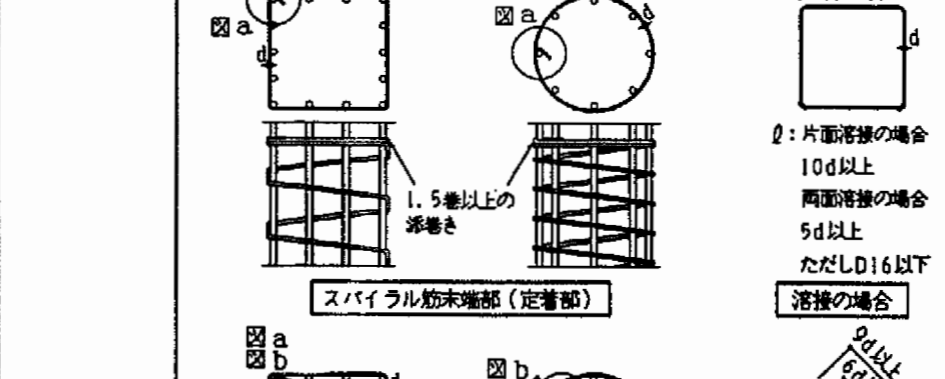
○ パネルゾーンの筋筋は設計図によるが、明記なき場合は下記による。ただし、筋筋量(pw)は0.2%以上とする。

※1. 設計ピッチの1.5倍以下とする。□形以上の場合は同径同材質で□形φ100以下とする。

※2. 基礎梁部分は、同径で□形φ150以下とする。

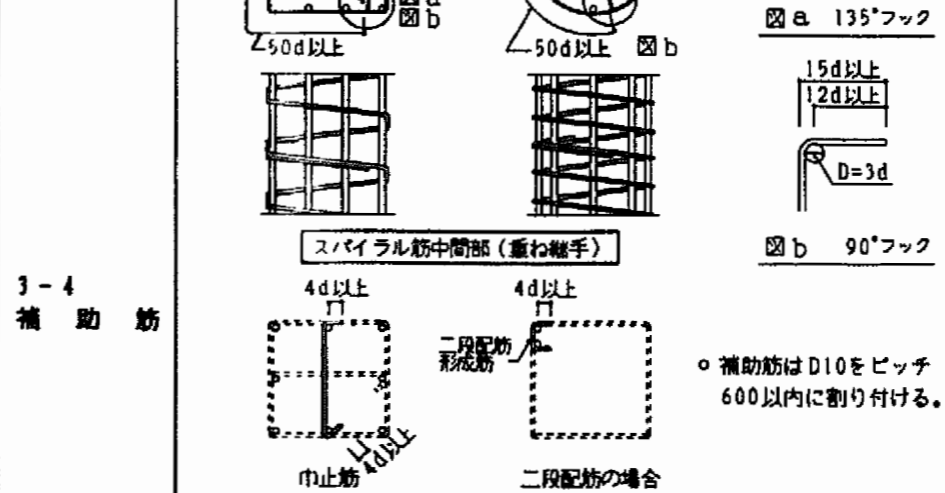
○ スパイラル筋の末端処理及び継手は下記のとおりとする。

1. 末端は1.5巻以上の添巻きをし、図aのフックをつける。
2. 重ね継手は重ね長さ50d以上とし、図a又は図bのフックをつける。

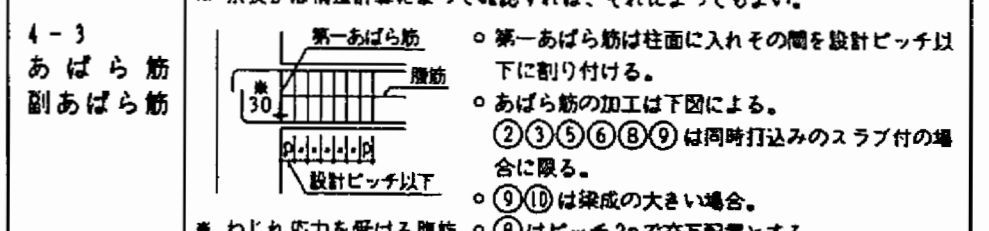
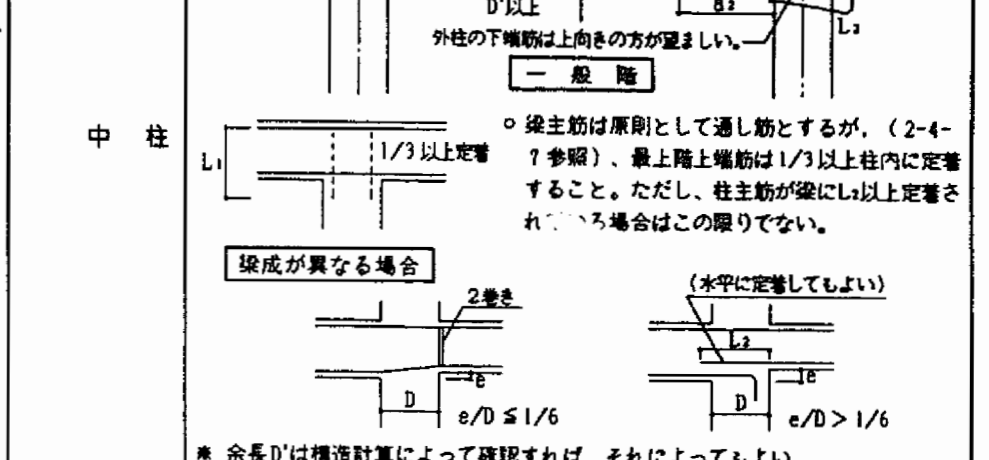
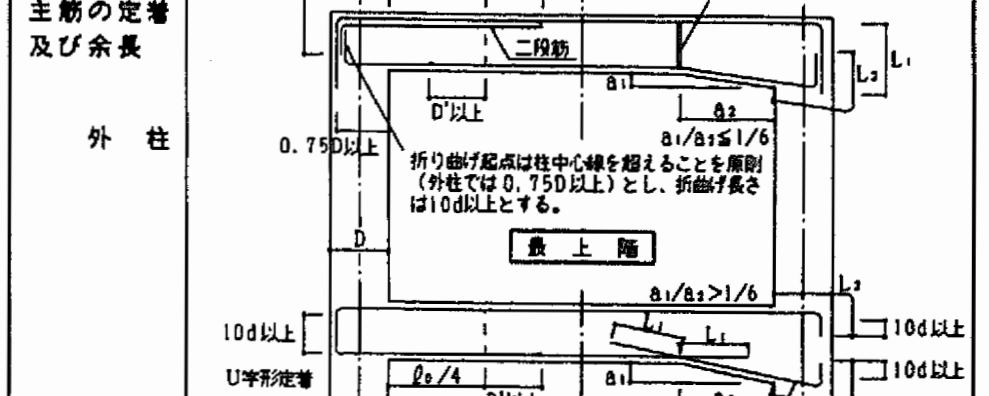
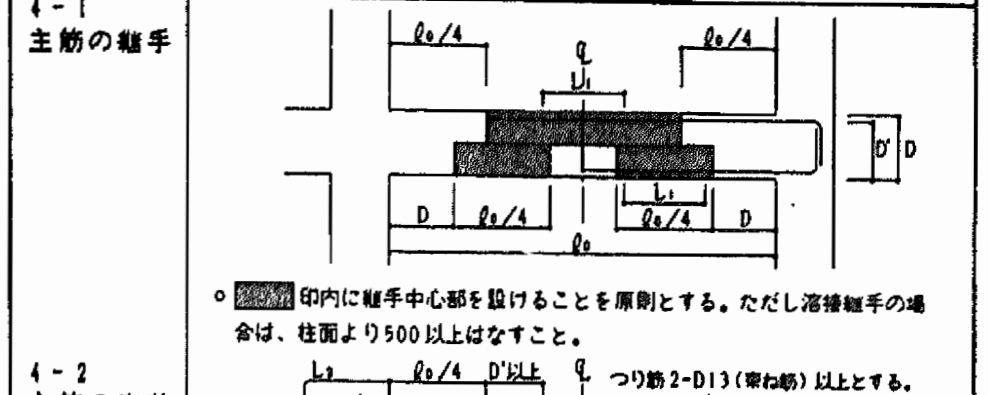


3-4 補助筋

○ 補助筋はD10をピッチ600以内に割り付ける。



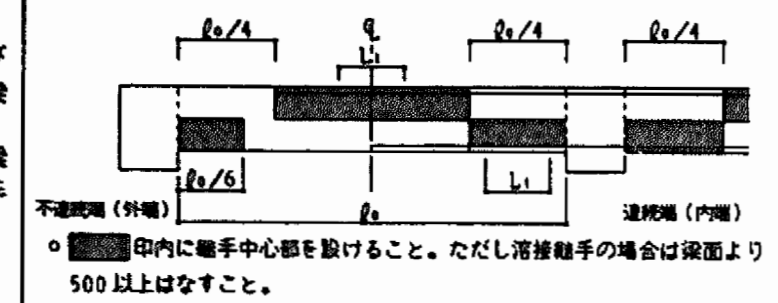
§4 梁



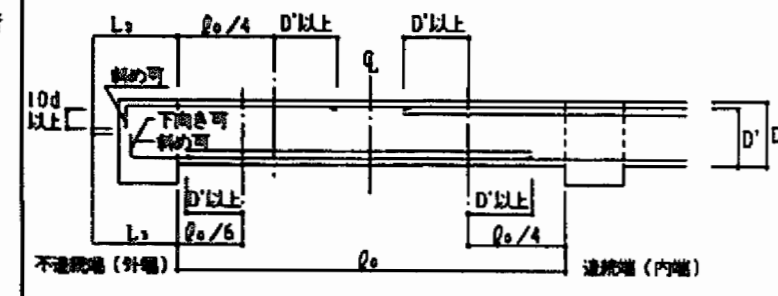
筋筋	梁径 D	筋筋径
中止筋	D < 600	不要
筋筋	600 ≤ D < 900	2-D10 (1段)
	900 ≤ D < 1200	4-D10 (2段)
中止筋	1200 ≤ D	D10 φ300以内
筋筋		D10 φ1000以内で割り付ける。
筋筋		D10 φ1000以内で割り付ける。

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2) 2001版

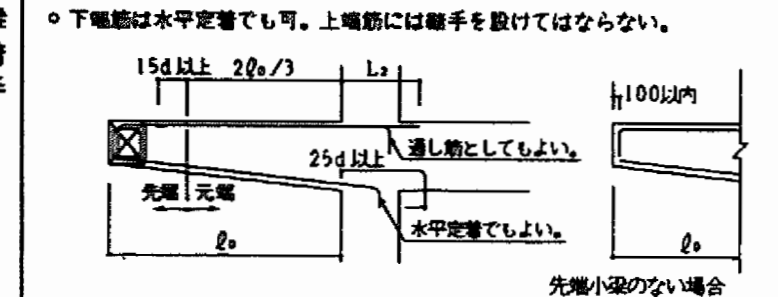
4-5 小梁及び片持梁



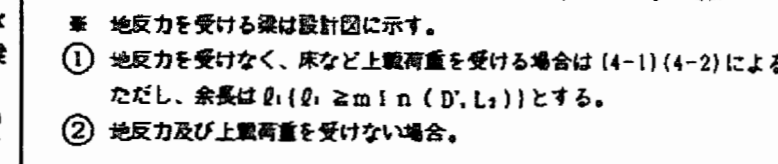
定着



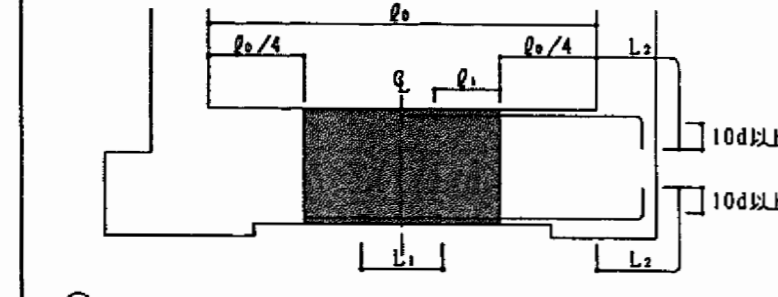
b) 片持梁定着



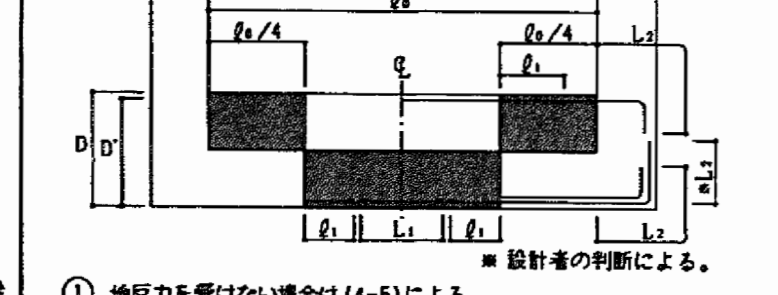
4-6 基礎梁及び基礎小梁



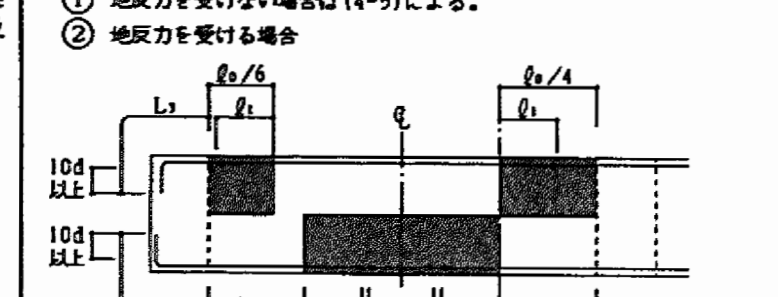
a) 基礎梁の継手及び定着



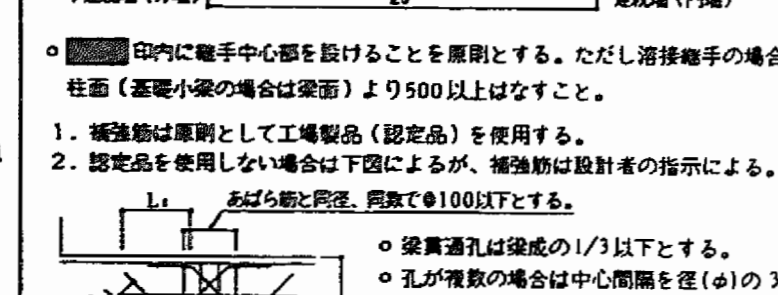
③ 地反力(又は抗反力)を受ける場合



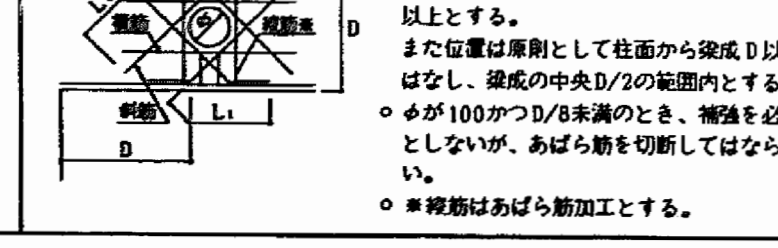
b) 基礎小梁の継手及び定着



① 地反力を受けない場合は(4-5)による。
② 地反力を受ける場合



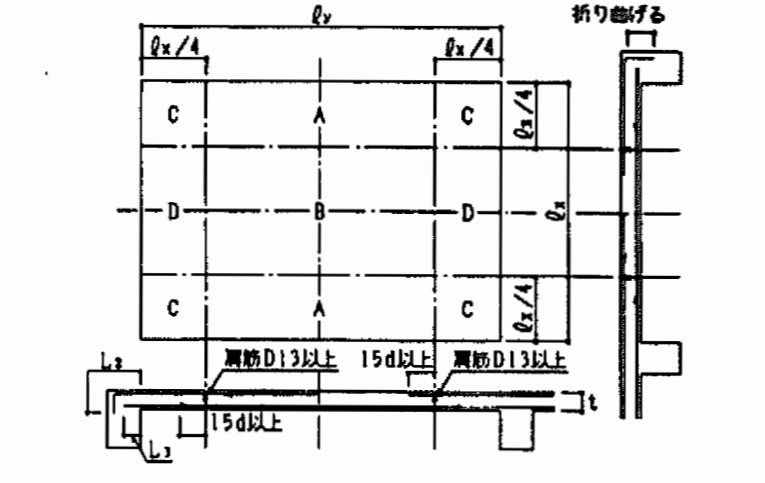
4-7 梁の貫通補強



1. 補強筋は原則として工場製品(認定品)を使用する。
2. 認定品を使用しない場合は下図によるが、補強筋は設計者の指示による。
あばら筋と同径、間隔で100以下とする。

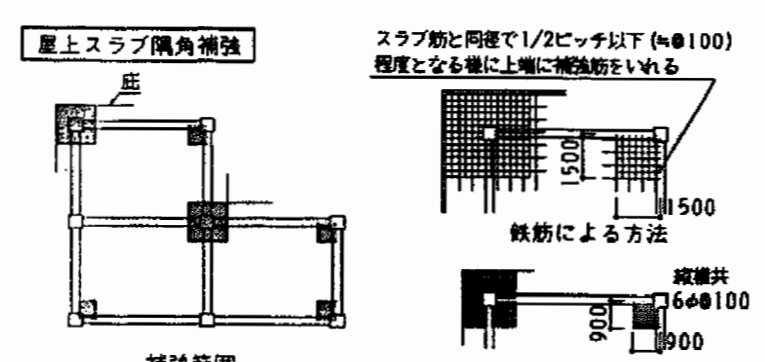
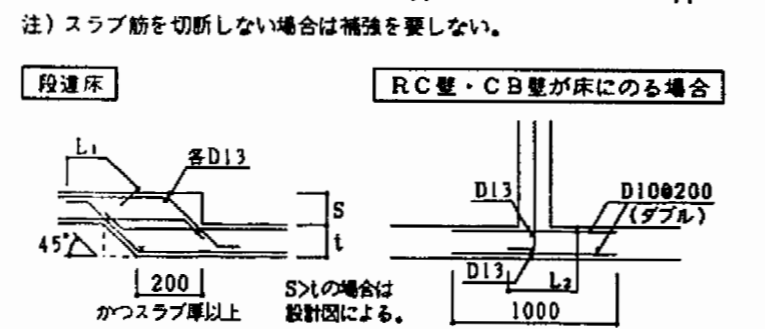
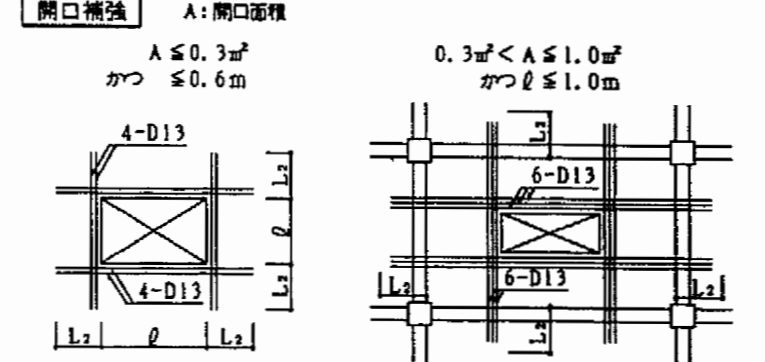
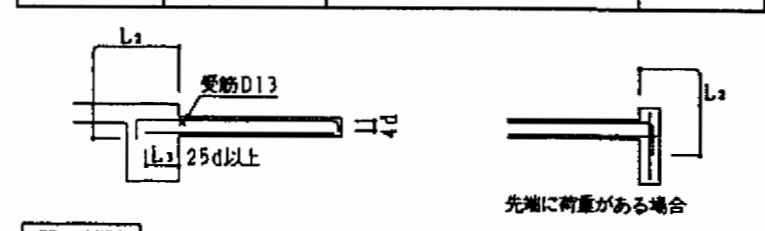
- 梁貫通筋は梁成の1/3以下とする。
- 孔が複数の場合は中心間隔を径(\$\phi\$)の3倍以上とする。
- また位置は原則として柱面から梁成D以上はなし、梁成の中央D/2の範囲内とする。
- \$\phi\$が100かつD/8未満のとき、補強を必要としなが、あばら筋を切断してはならない。
- *補強筋はあばら筋加工とする。

85 スラブ

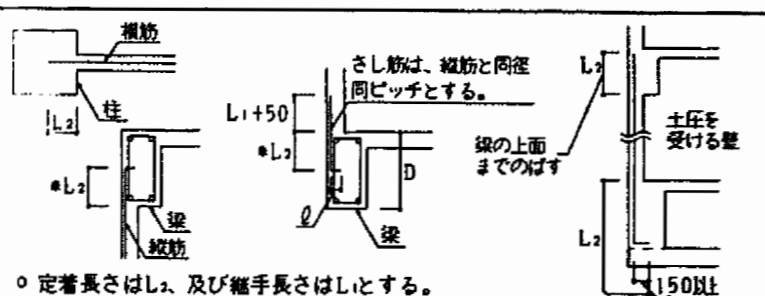


継手位置は原則として下表によるが、右図でもよい。

上端筋	短辺方向	B	D	
下端筋	短辺・長辺方向	A	C	D



86 壁



6-1 定着及び継手
○ 定着長さは \$l_0\$、及び継手長さは \$l_0\$ とする。
*ただし耐震壁で補筋、あばら筋の外側になる場合は、\$\phi=150\$ 程度 \$45^\circ \sim 90^\circ\$ 折り曲げ、定着長さは \$l_0\$ かつ \$D/2\$ 以上とする。(通し配筋の場合は不要)
○ 土圧を受ける壁の外側鉄筋の定着は上図による。
○ 継手位置はどの部分でもよいが、土圧を受ける壁は5-2項の土圧面側を上端筋側に読み替える。

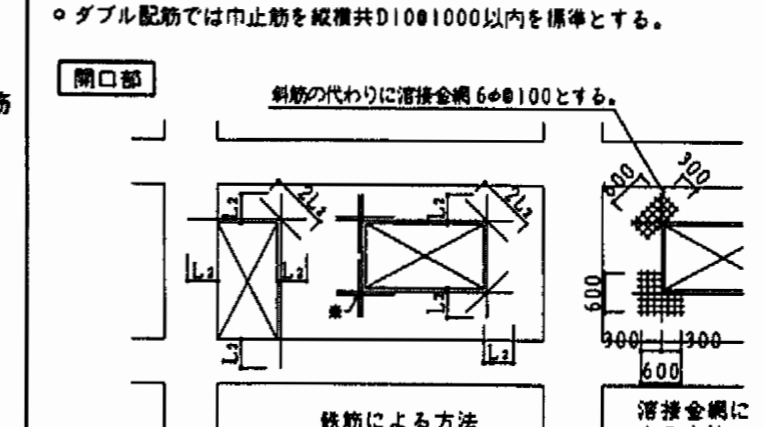
6-2 標準配筋リスト

特記なき壁の配筋は下表による。

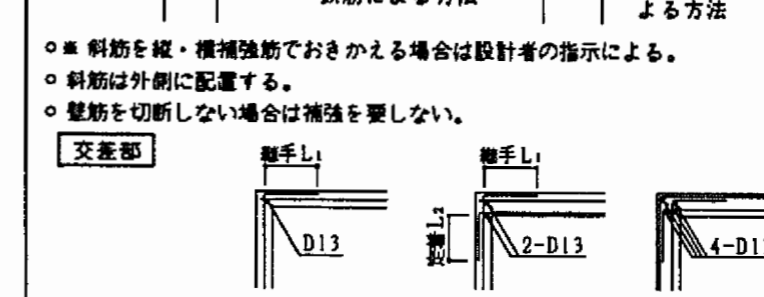
符号	壁厚	縦筋・横筋	開口部補強筋(縦・横・斜筋共)
W10	100	D10 \$\phi\$200 (シングル)	1-D13
W12	120	D10 \$\phi\$200 (シングル)	1-D13
W15	150	D10 \$\phi\$150 (シングル)	2-D13
W18	180	D10 \$\phi\$200 (ダブル)	4-D13
W20	200	D10 \$\phi\$200 (ダブル)	4-D13
CB		D10 \$\phi\$400 (シングル)	

○ダブル配筋では巾止筋を縦横共D10 \$\phi\$1000以内を標準とする。

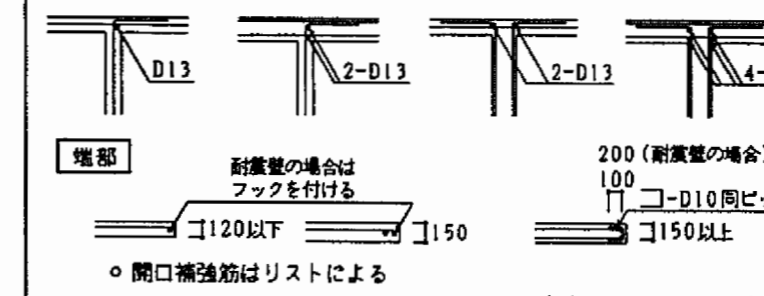
6-3 補強筋



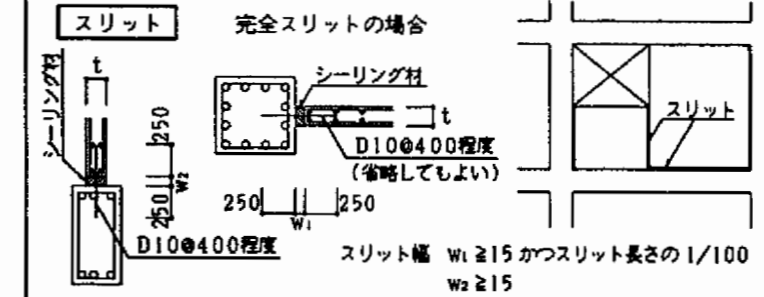
6-4 開口部



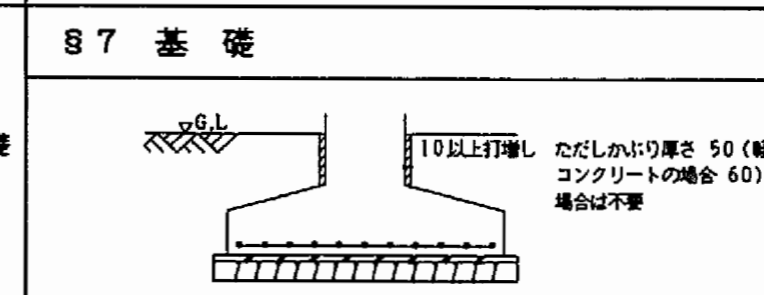
6-5 交差部



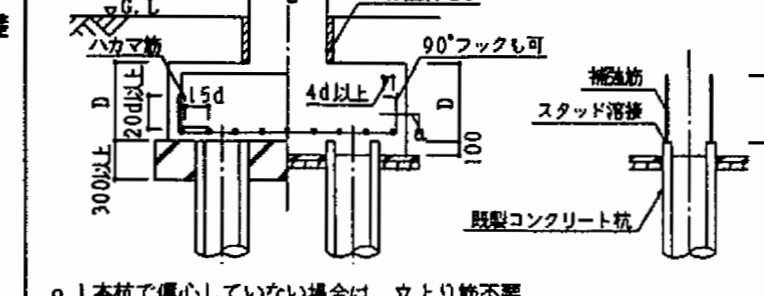
6-6 端部



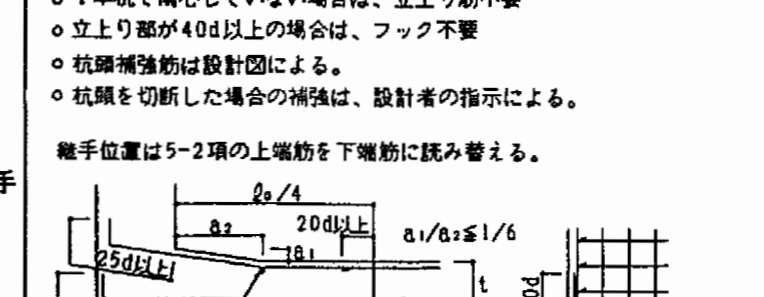
6-7 スリット



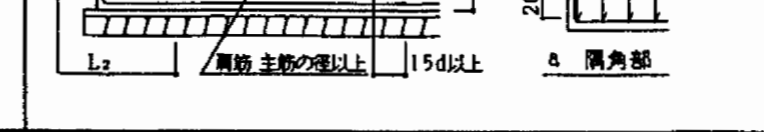
7-1 独立基礎



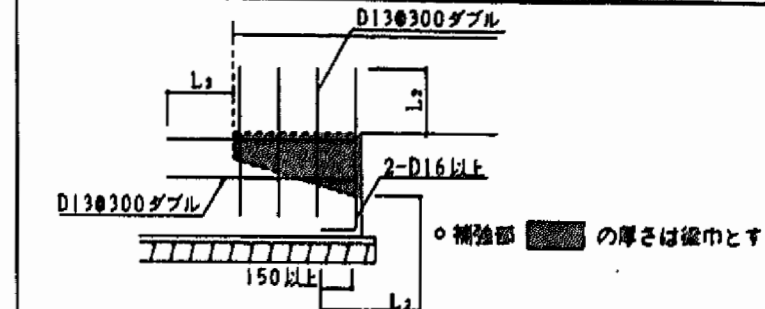
7-2 杭基礎



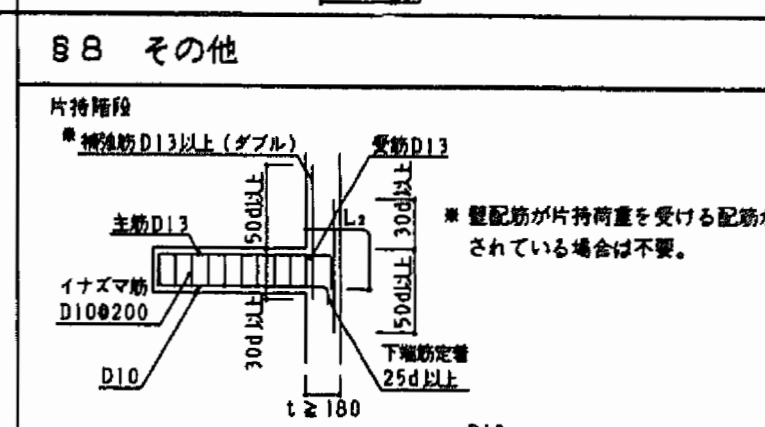
7-3 べた基礎継手及び定着



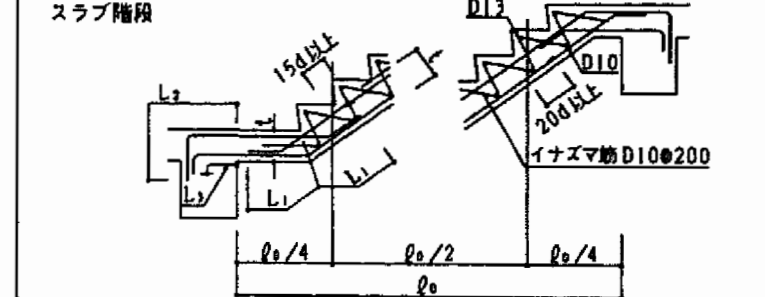
7-4 基礎と基礎梁



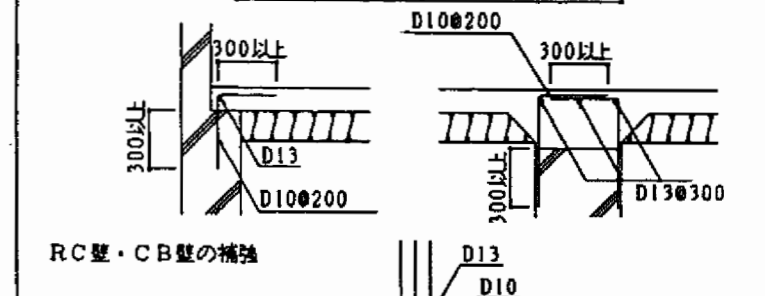
8-1 階段



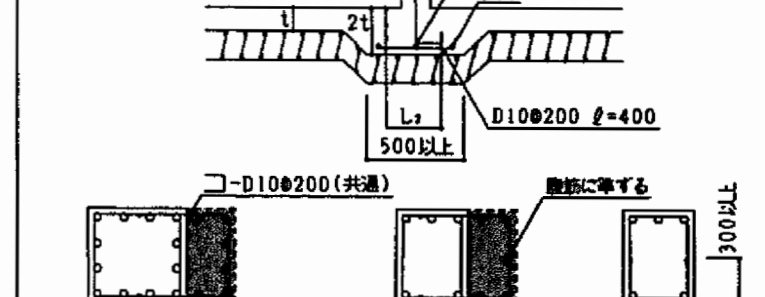
8-2 土間コンクリート



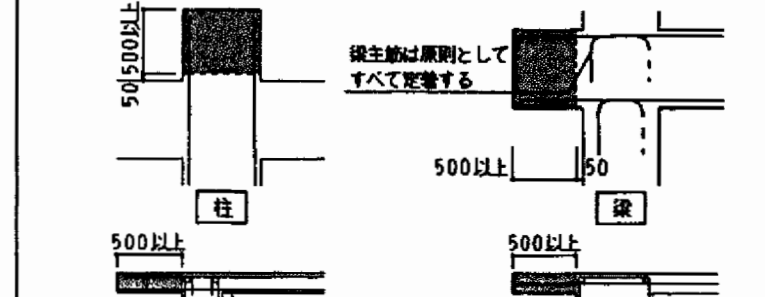
8-3 打増し補強



8-4 増築予定



○ は打増し部分を示す。
○ 補強筋(定着は \$20d\$ 以上)
\$t \le 50\$ 補強なし
\$100 < t \le 200\$ D16 \$\phi\$300
\$t > 300\$ 設計図による



○ は、はつり部分を示す。
○ 増築時の継手は、原則として柱・梁の主筋は溶接継手とする。(増築側の鉄筋は水平定着でもよい。)

鉄骨工作標準図 (1) 2001版

1-1 基本事項

§1 一般事項

- 1) 使用材料、工法等は構造特記仕様による。
- 2) 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。また本標準図に明記なき場合は、構造特記仕様 1-2-4 に指定した共通仕様による。
- 3) 製作精度等に関しては、JASS6 の付則 6 「鉄骨精度検査基準」による。
- 4) 本標準図に示す単位は特記なき限りすべて mm とする。

1-2 その他

2-1 略号

§2 共通事項

○ AB	アンカーボルト	○ BH	組立て H 形鋼
○ BE	ベースプレート	○ CH	チェッカープレート
○ DFE	ダイヤフラム	○ FB	フラットバー
○ FE	フランジプレート	○ GE	ガセットプレート
○ HTB	高力ボルト	○ RE	リッププレート
○ SE	スプラインプレート	○ TB	ターンバックル
○ WE	ウェブプレート	○ W1	溶接記号 (§ 4 参照)

3-1 高力ボルト

§3 ボルト接合

ボルトの長さ

ボルトの呼び径	締付け長さに加える長さ
M16	F10T 30, S10T 25
M20	35, 30
M22	40, 35
M24	45, 40

1. 特記以外はすべて F10T 又は S10T (トルシア形高力ボルト、上図) とする。
2. 本図に使用するボルトと、仮締めボルトの兼用はしてはならない。
3. ボルトの接合面の処理は、締め付け摩擦面を平グライNDER 掛け等を行い、黒皮を除去して様に赤さびを自然発生させる。ただし、ショットブラスト等を行った場合はこの限りでない。締付けは 1 次締め付け後、マーキングを入れてから本締めをする。
4. 亜鉛メッキボルトの場合は、すべて FB T とする。

3-2 高力ボルトのピッチ

呼び径	M 16	M 20	M 22	M 24
標準	18	22	24	26
最小	40	50	55	60
はしあき	40	40(50)	40(55)	45(60)
せん断端、手動ガス切断等	28	34	38	44
最小端距離	22	26	28	32

() 内はボルトが右力方向に 3 本以上並ばない場合を示す。

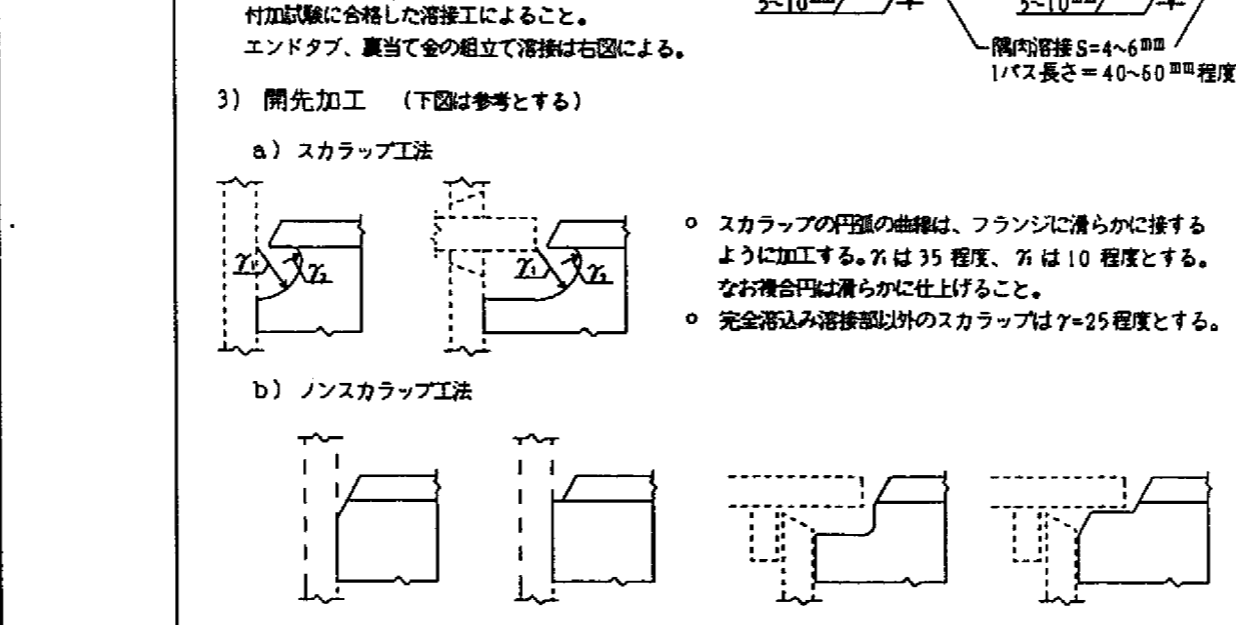
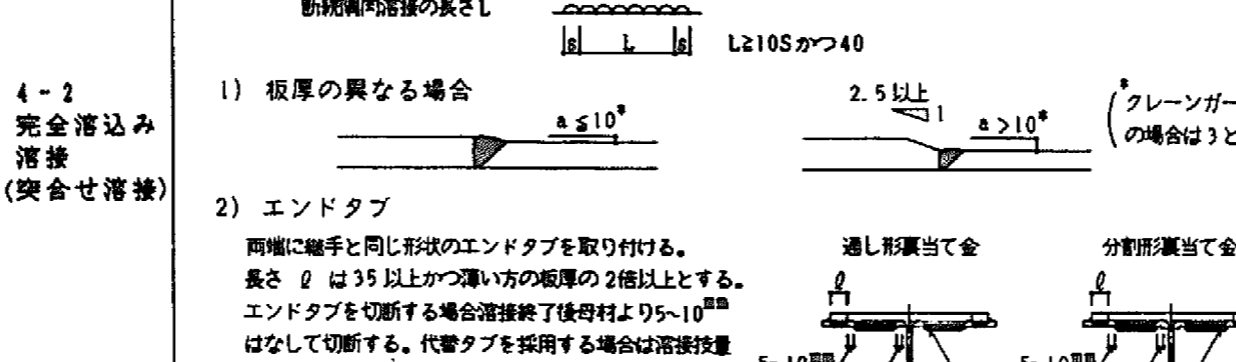
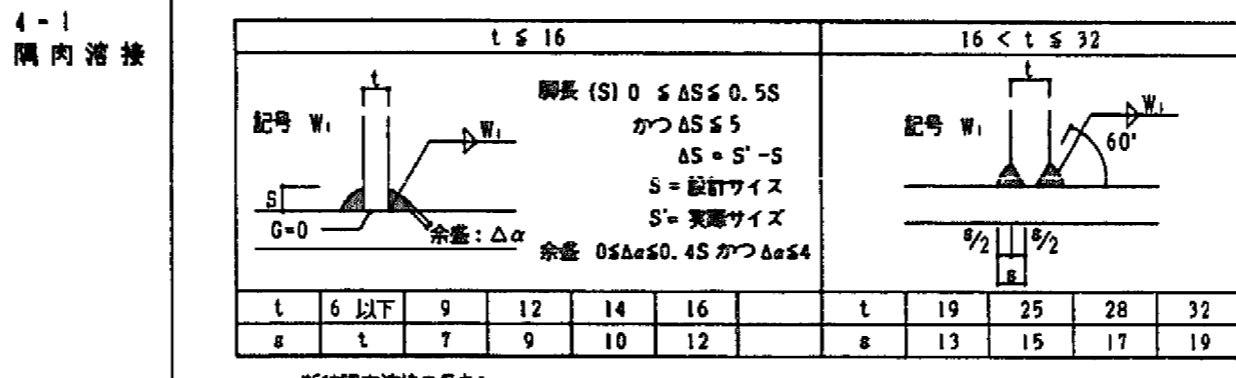
千鳥打ちのピッチ b

ゲージ	M16, 20, 22	M24
35	50	65
40	45	60
55	25	45

3-3 形鋼のゲージ

A or B	g ¹	g ²	最大軸径	B	g ¹	g ²	最大軸径	B	g ¹	g ²	最大軸径
**50	30		16	**100	60		16	**50	30		16
60	35		16	125	75		16	65	35		20
65	35		20	150	90		22	70	40		20
70	40		20	175	105		22	75	40		22
75	40		22	200	120		24	80	45		22
80	45		22	250	150		24	90	50		24
90	50		24	*300	150	40	24	100	55		24
100	55		24	350	140	70	24				
125	50	35	24	400	140	90	24				
130	50	40	24								
150	55	55	24								
175	60	70	24								
200	60	90	24								

* B = 300 は千鳥打ちとする。
 ** 印の欄の g¹ 及び最大軸径の値は強度上支障がないとき最小端距離の規定にかかわらず用いることができる。



記号	形状	適用板厚	寸法
W ₂		6.5T ≤ 12	アーク手溶接 片側溶接 R 7 ± 2, G 6 ± 2 R 2 ± 2, G 2 ± 2
MC-BL-B1 GC-BL-B1		12 < T ≤ 19	R 9 ± 2, G 7 ± 2 R 2 ± 2, G 2 ± 2
W ₃		6.5T ≤ 19	G 0 ± 0, R 0 ± 0 R 2 ± 2, G 2 ± 2
MC-BL-2 GC-BL-2		6.5T ≤ 19	a ₁ 45° - 5°, 45° - 5°
W ₄		16 < T	G 0 ± 0, R 0 ± 0 d ₁ 2/3(T-R), 2/3(T-R) R 2 ± 2, G 2 ± 2
MC-BK-2 GC-BK-2		16 < T	d ₂ 1/3(T-R), 1/3(T-R) a ₁ 45° - 5°, 45° - 5° a ₂ 60° - 5°, 60° - 5°
W ₅		3-6	G T - 2, T - 2
MC-B1-B1 GC-B1-B1		6-9	G 6 - 2

MC ... はアーク手溶接 GC ... はガスシールドアーク溶接・セルフシールドアーク溶接の記号を示す。

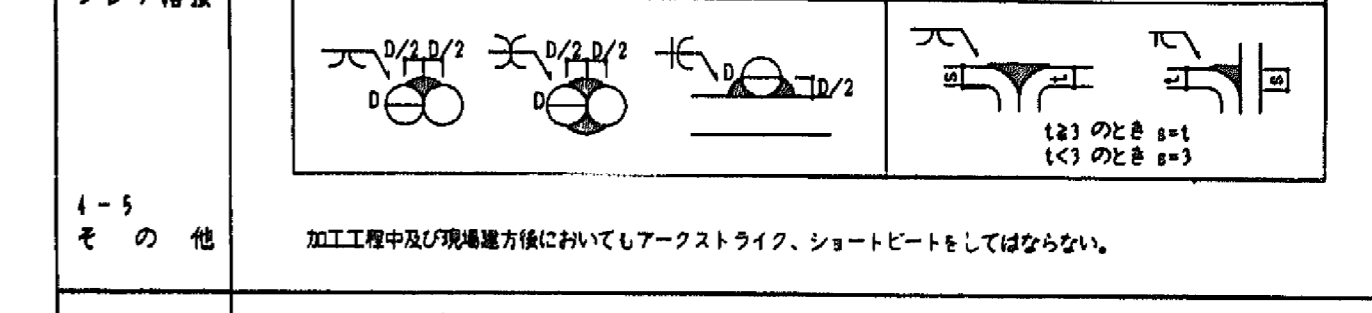
4-3 部分溶込み溶接

片面溶接 W₁

両面溶接 W₁

t	12	16	19	22	25	28	32
D	10	11	12	13	13	14	15

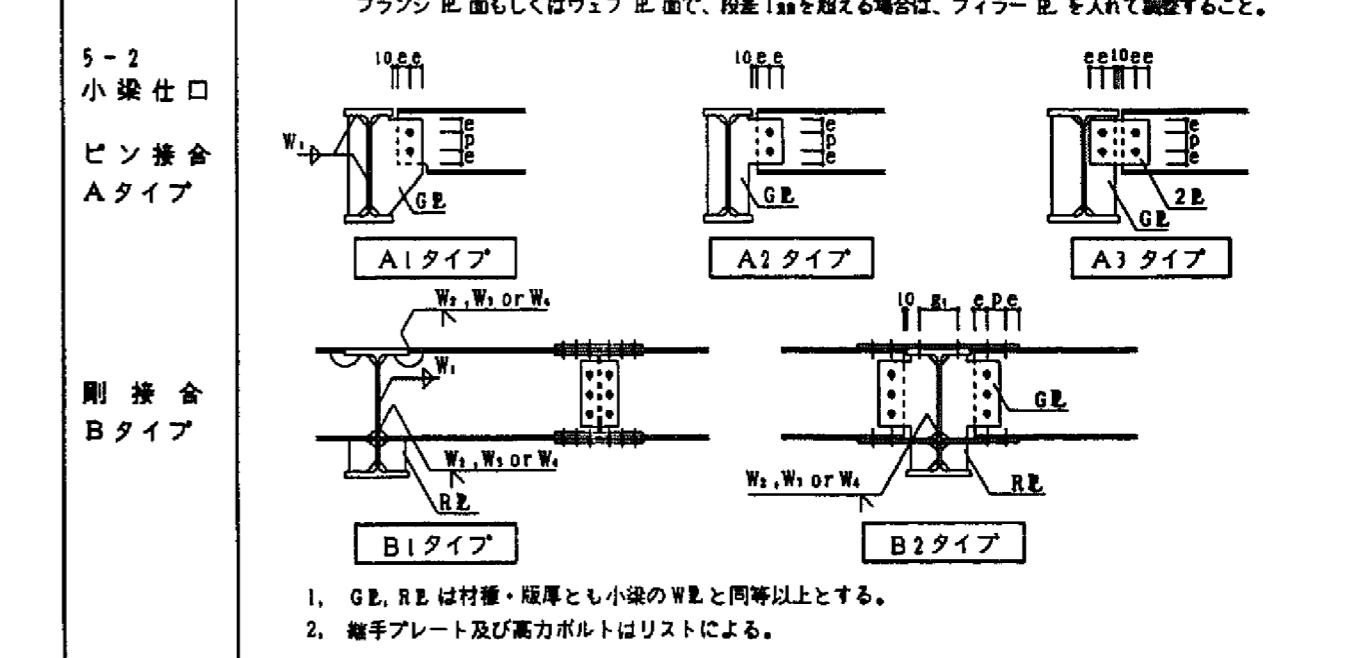
$1/4 \leq G \leq 10$



5-1 継手リスト

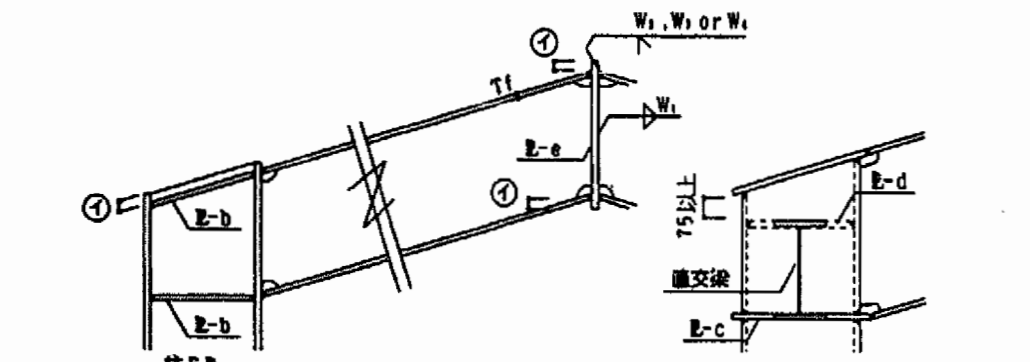
材種	主材	高力ボルト	フランジ	ウェブ	ピン
	H-A x B x t ₁ x t ₂ B-H-A x B x t ₁ x t ₂	締結本数	外側溶接 2E- 内側溶接 4E- フランジ幅 t ₁ x a ₁ x l ₁ フランジ幅 t ₂ x a ₂ x l ₂	締結本数 2E- フランジ幅 t ₁ x a ₁ x l ₁ フランジ幅 t ₂ x a ₂ x l ₂	ピン

フランジ幅面もしくはウェブ端面で、段差 1mm を超える場合は、フィラーをを入れて調整すること。

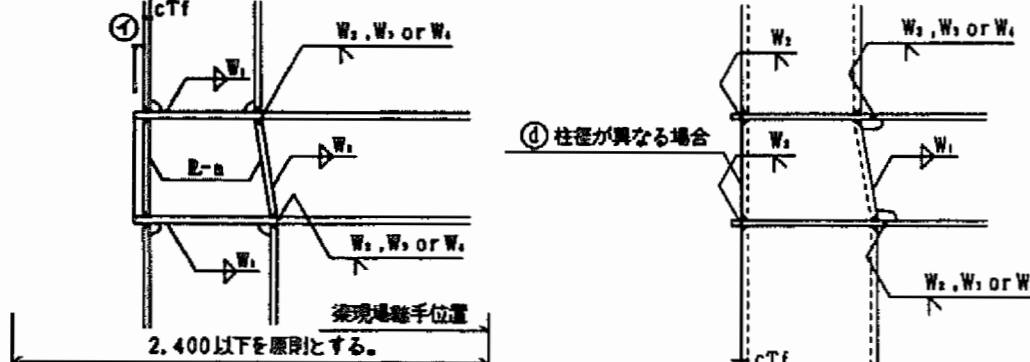


§6 柱梁接合部及び継手

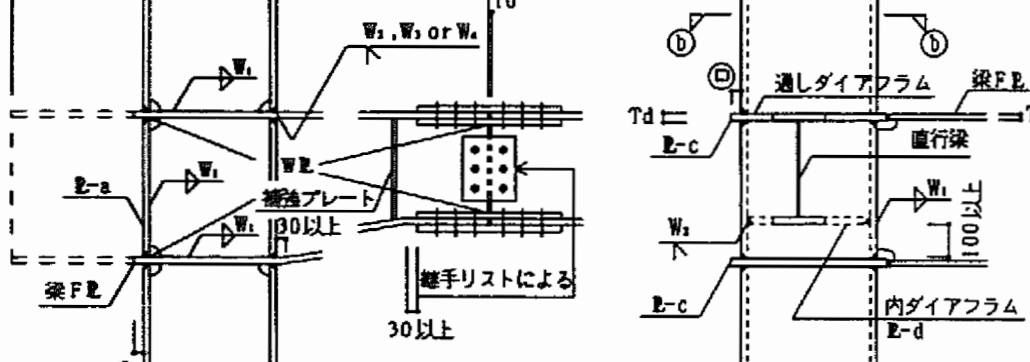
6-1 辺配筋



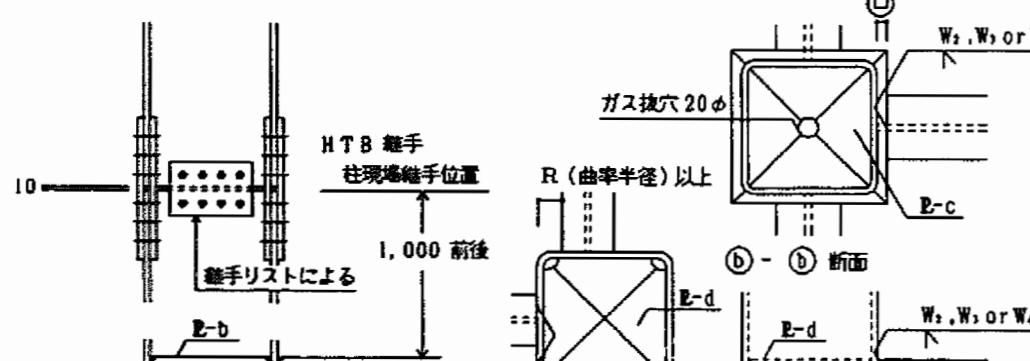
6-2 梁通し



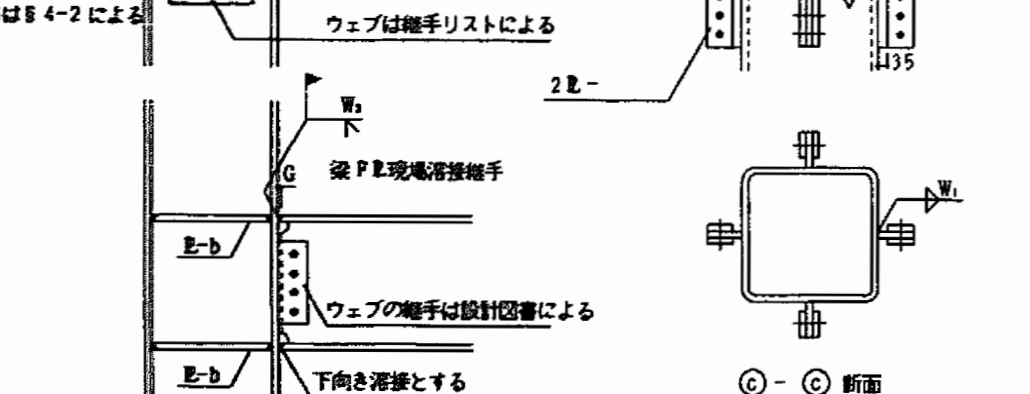
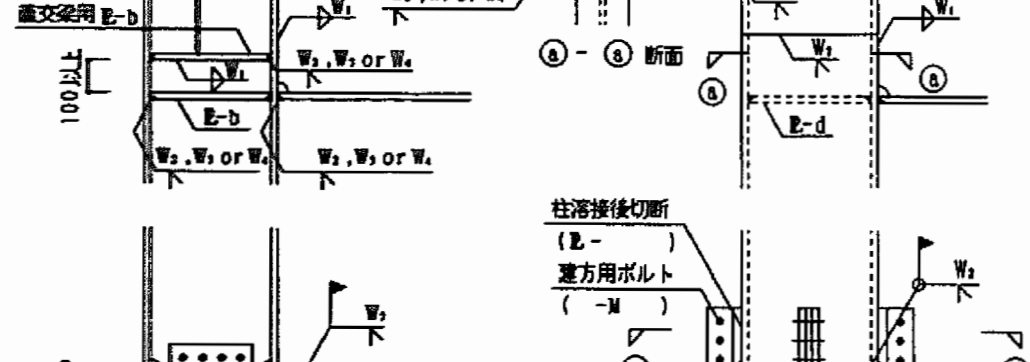
6-3 仕口と継手



6-4 柱通し



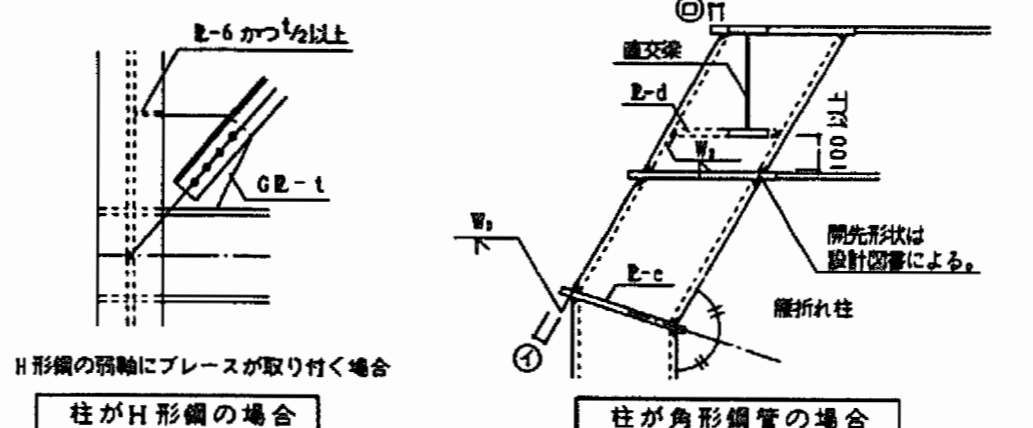
6-5 現場溶接継手



柱がH形鋼の場合

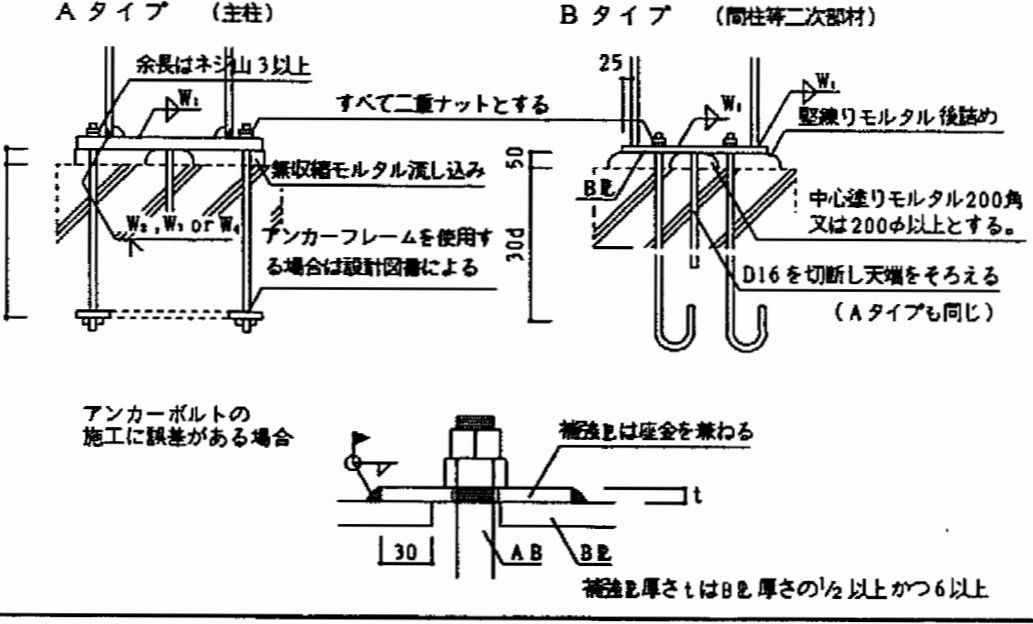
柱が角形鋼管の場合

6-6 その他

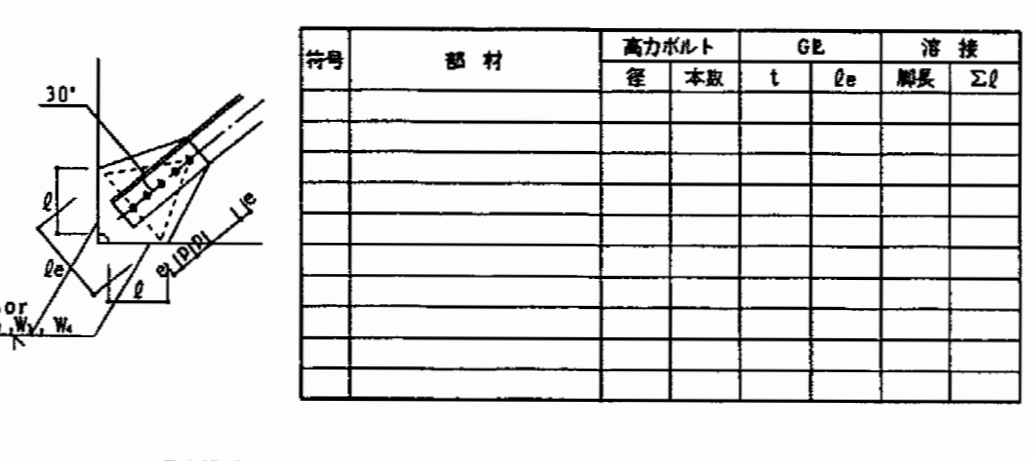


- H形鋼の弱軸にブレースが取り付けられる場合
柱がH形鋼の場合
- パネルゾーンのエの厚さ
 - 1. E-a (鉛直スチフナ) 上下柱のFエの厚い方より1サイズUP以上
 - 2. E-b (水平スチフナ) 仕口部に集結する梁の最大Fエより1サイズUP以上
 - 3. E-c (通しダイアフラム) 仕口部に集結する梁の最大Fエより1サイズUP以上かつ柱のFエ以上
 - 4. E-d (内ダイアフラム) 仕口部に集結する梁の最大Fエより1サイズUP以上
 - 5. E-e (折れ曲がり部) 梁(柱)のFエより1サイズUP以上
 - 出寸法
 - ① 25mm かつ cTf 以上
 - ② Td ≤ 25 の場合 25 かつ cTf
 - ③ Td ≥ 28 の場合 30 かつ cTf
 - 注記
 - ダイアフラムの材質は特記仕様書による。特記なき場合は、接続する柱及び梁の1ランク上質とする。また接続する柱及び梁の強度及び材質の異なる場合は、強度は大きい方に同じとし、材質は上の方の1ランク上質とする。
 - ④ (6-2項) 上下階で柱径が異なる場合の板厚は上下階柱の厚い方、材質は上下階柱と同材質以上とし、折り曲げ加工又は溶接加工とする。
 - ハンチングでFエを折曲げる場合は R210Tf とし補強プレートを要する。ただし、勾配のゆるい場合 (1/6 程度) は不要。
 - ダイアフラムと梁フランジの溶接部は、梁フランジはダイアフラムの厚みの内部で溶接すること。(告示 1464)
 - 現場溶接を行なう場合は工事監督者の承諾を得ること。

§7 柱脚

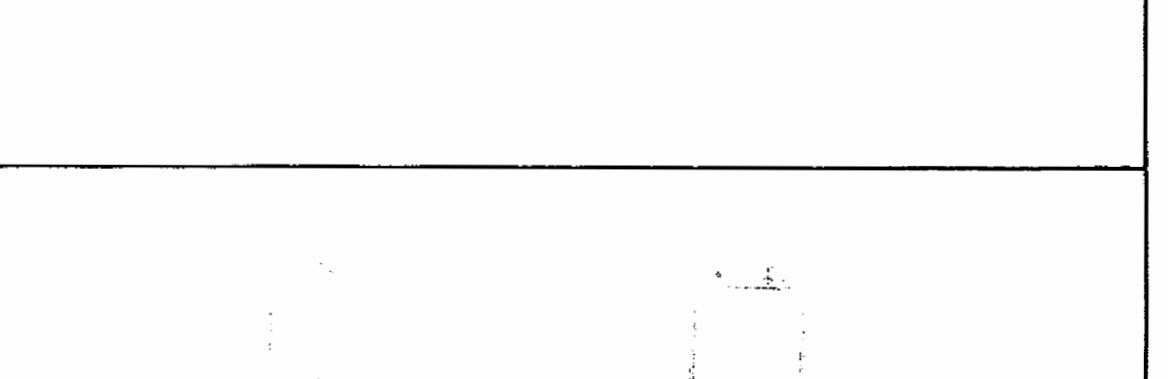
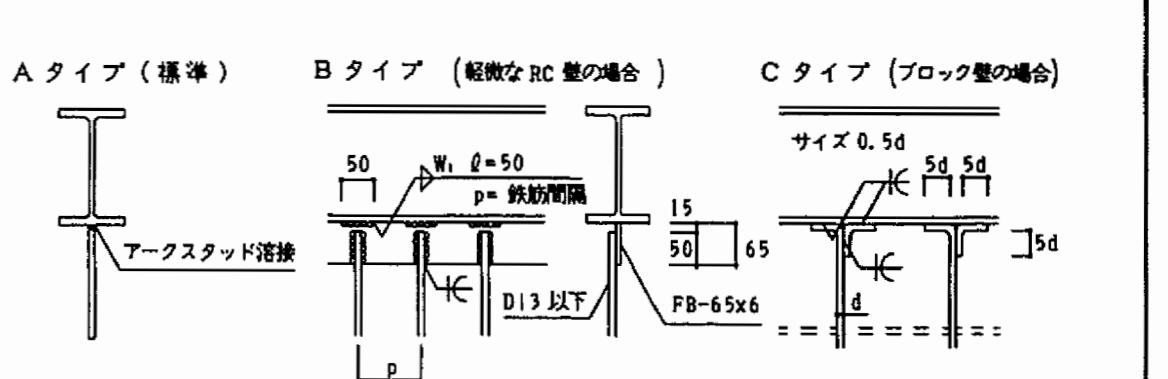
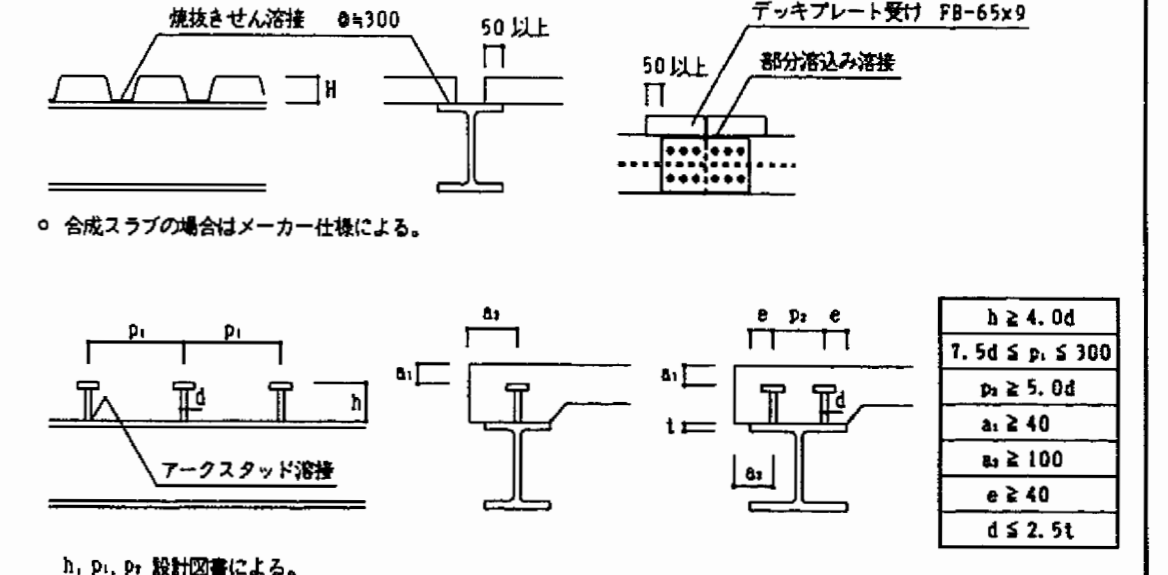
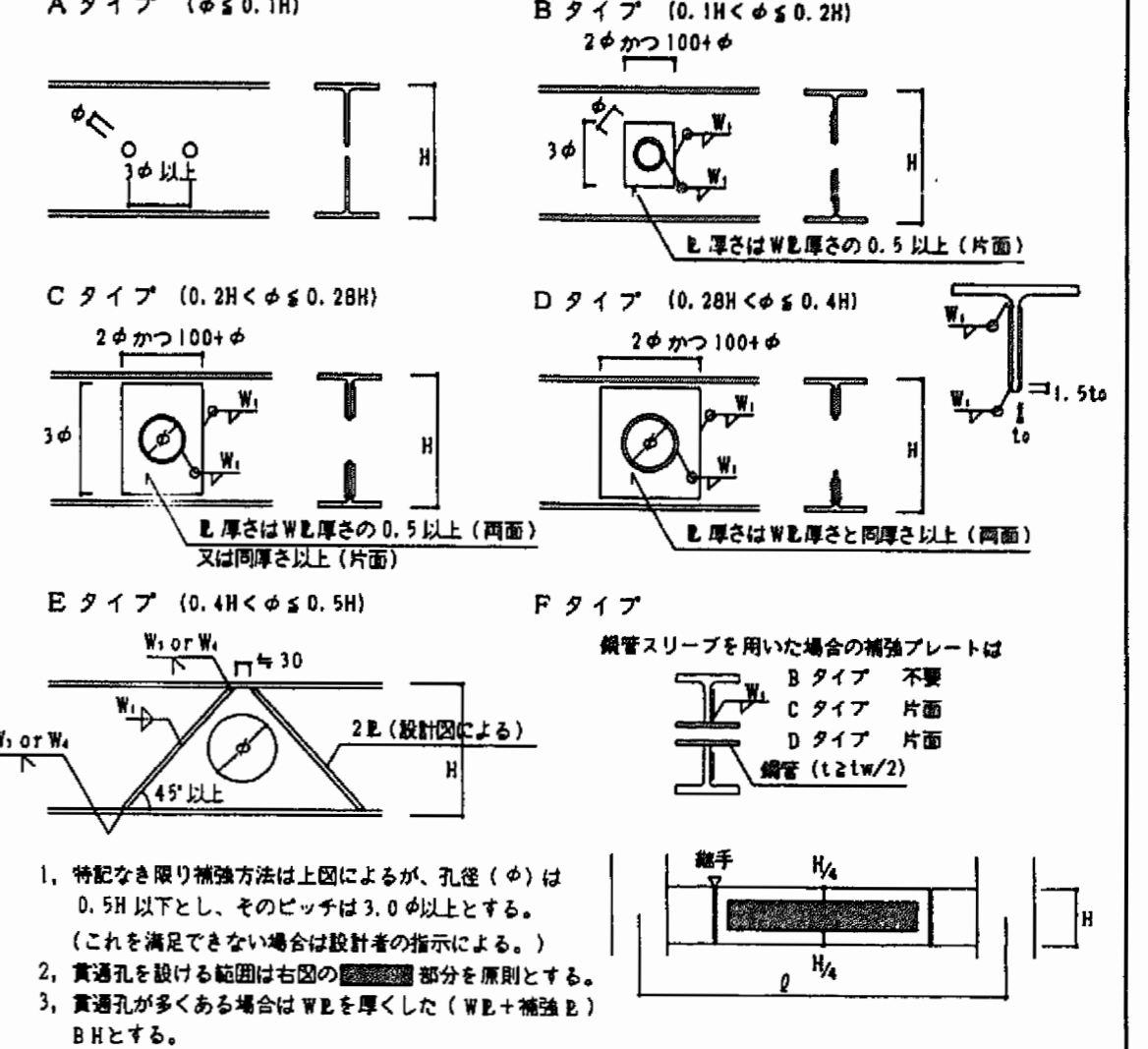


§8 壁面ブレース



- GE の最小幅 l_e が確保できない場合は、設計者の指示により板厚を変更する。
- 丸鋼を使用する場合は、認定品 (JIS規格品) を使用する。
- 床面ブレースは設計図書に明記なき場合は壁面に準ずる。

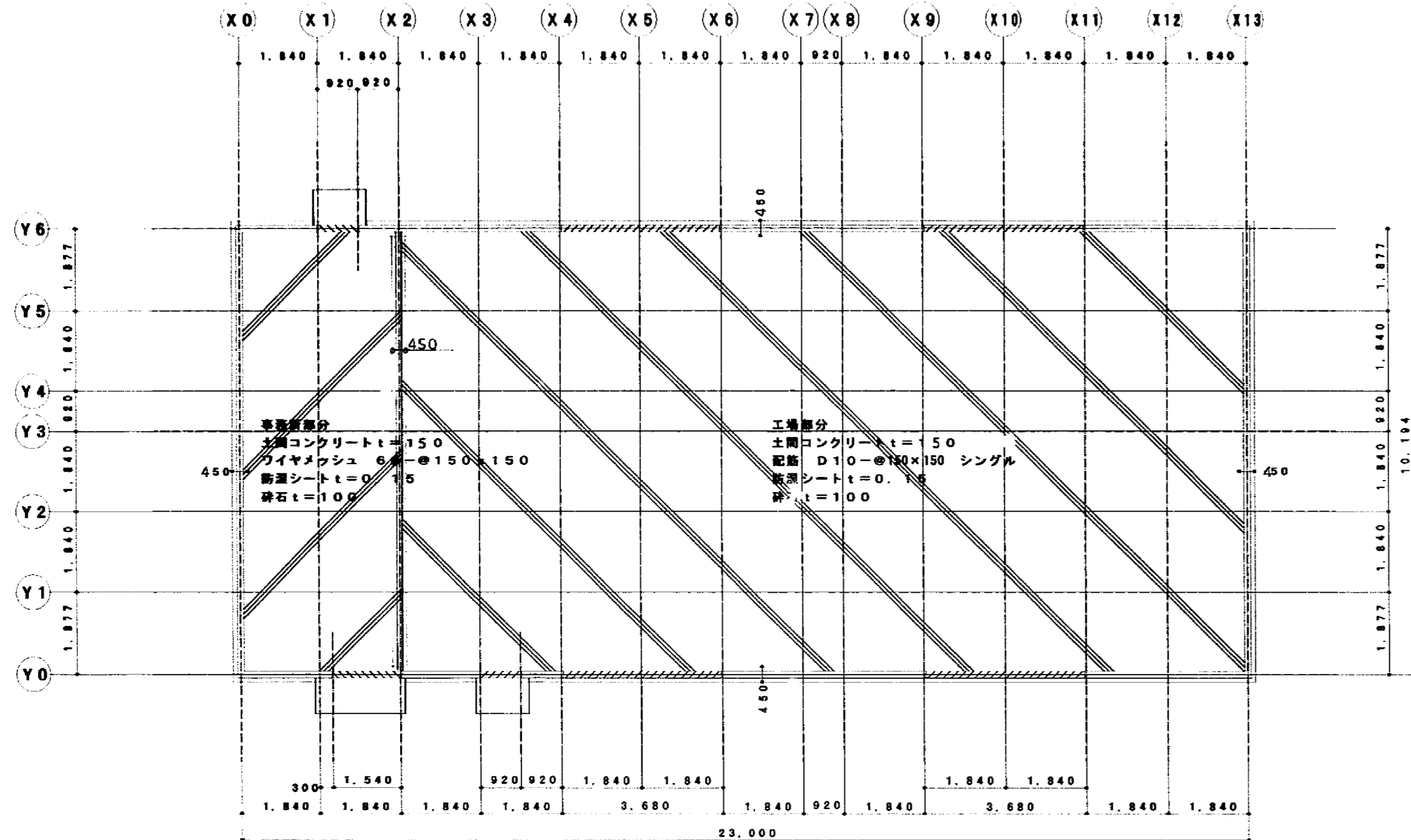
§9 その他



9-5 その他

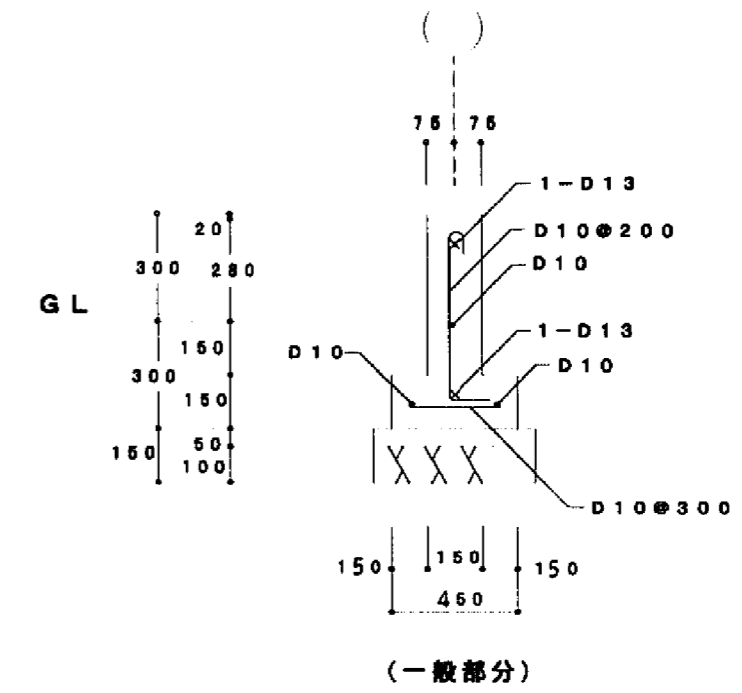
使用材料

鉄筋 : SD295A
 コンクリート : Fc18N/■

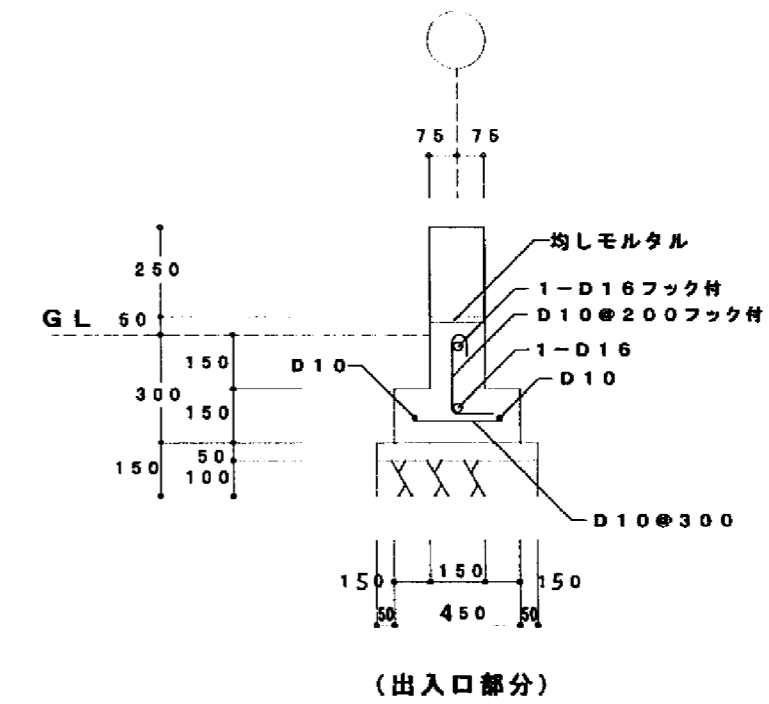


基礎伏図 S=1/100

//////// 出入口部分を示す



(一般部分)



(出入口部分)

土間配筋と基礎の配筋は、鉄筋コンクリート構造配筋詳細集8-2に示す。(差し出し、土間筋は示さず。)

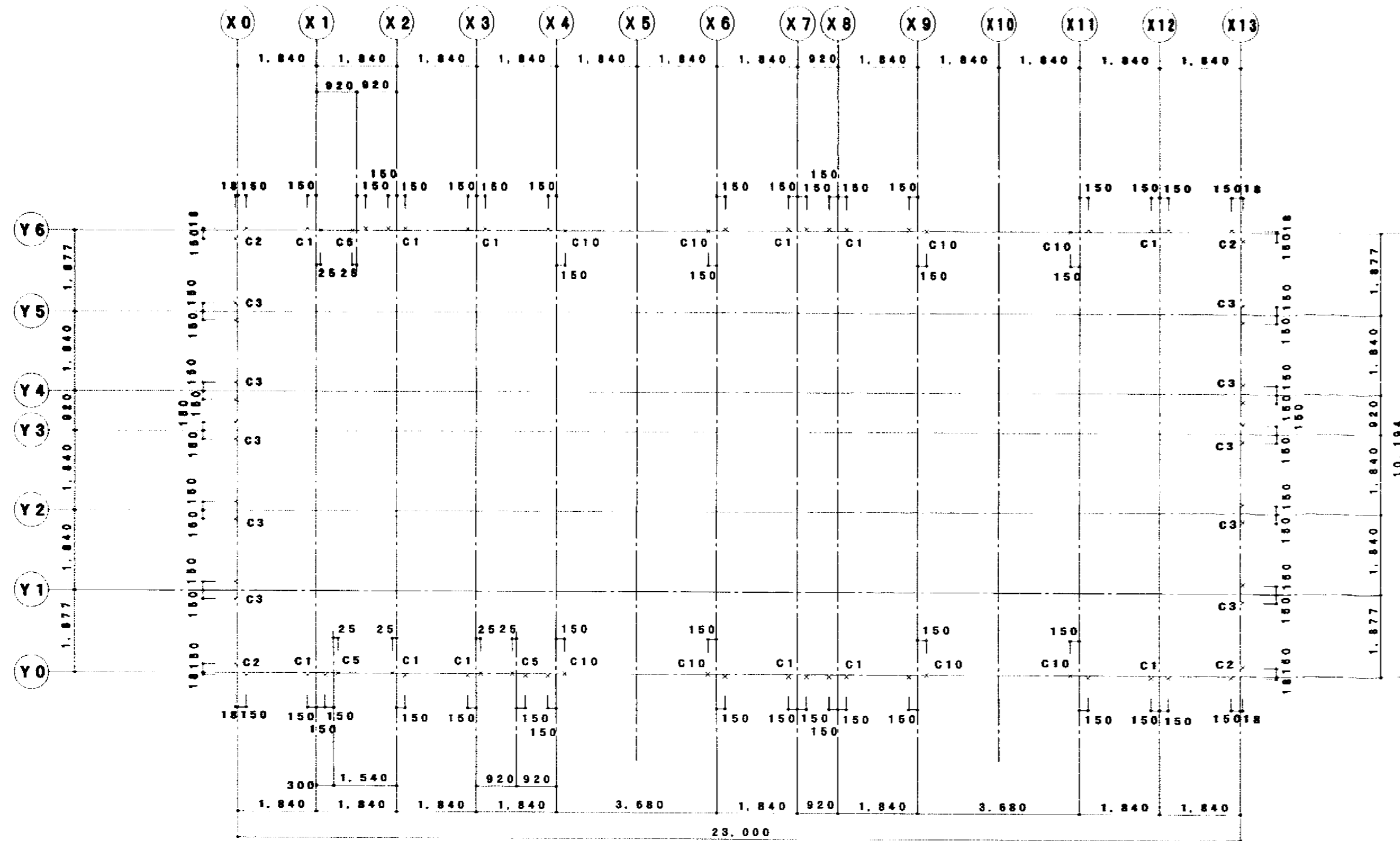
基礎詳細図 S=1/20

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事		平成13年9月 日
基礎伏図・基礎詳細図		S:1/ -1/ -1/
豊中市建築都市部		1級建築士登録 第65822号 豊山 崇 昇
設計	保長	補佐
課長	課長	次長
課長	課長	課長



S-5



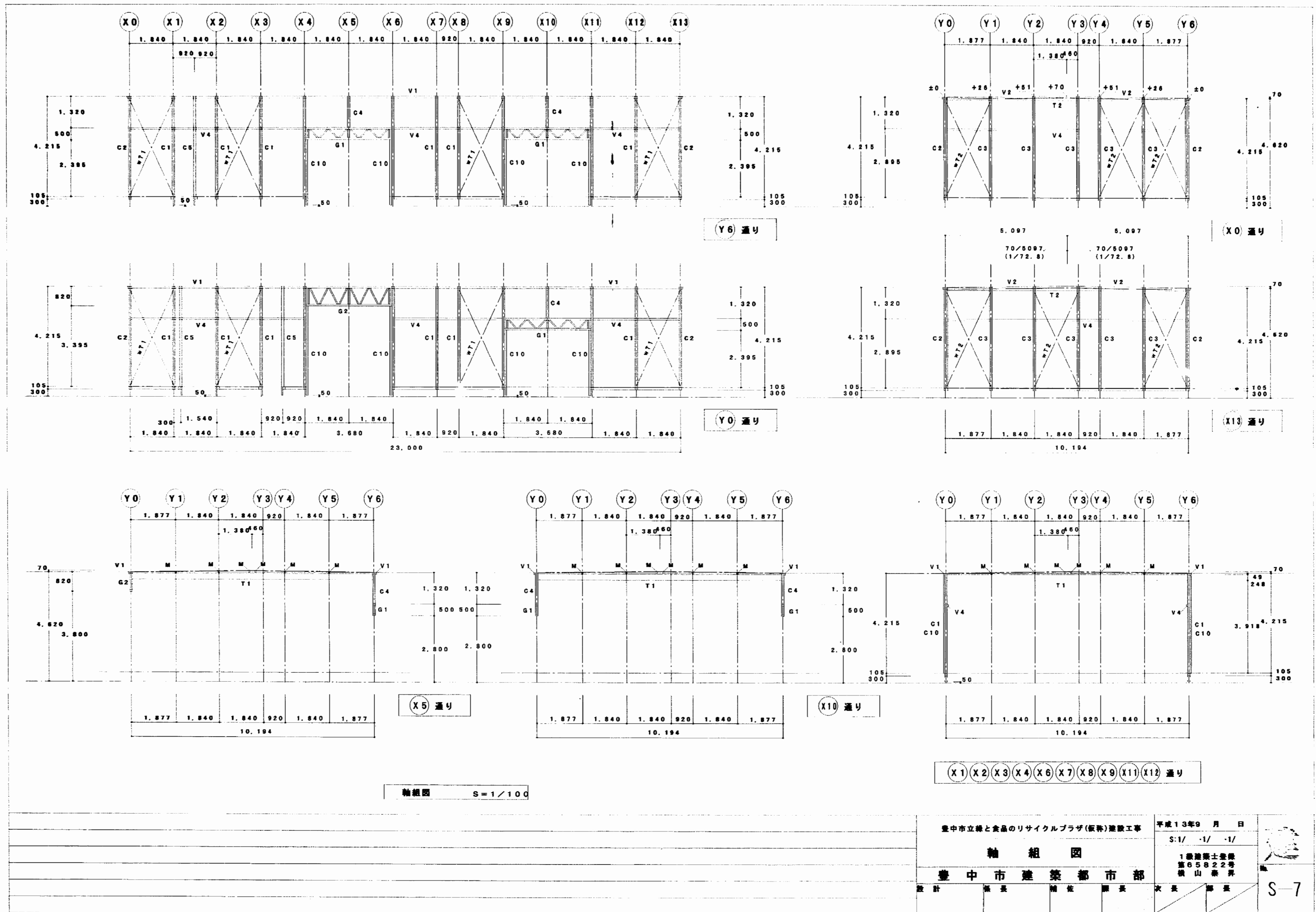


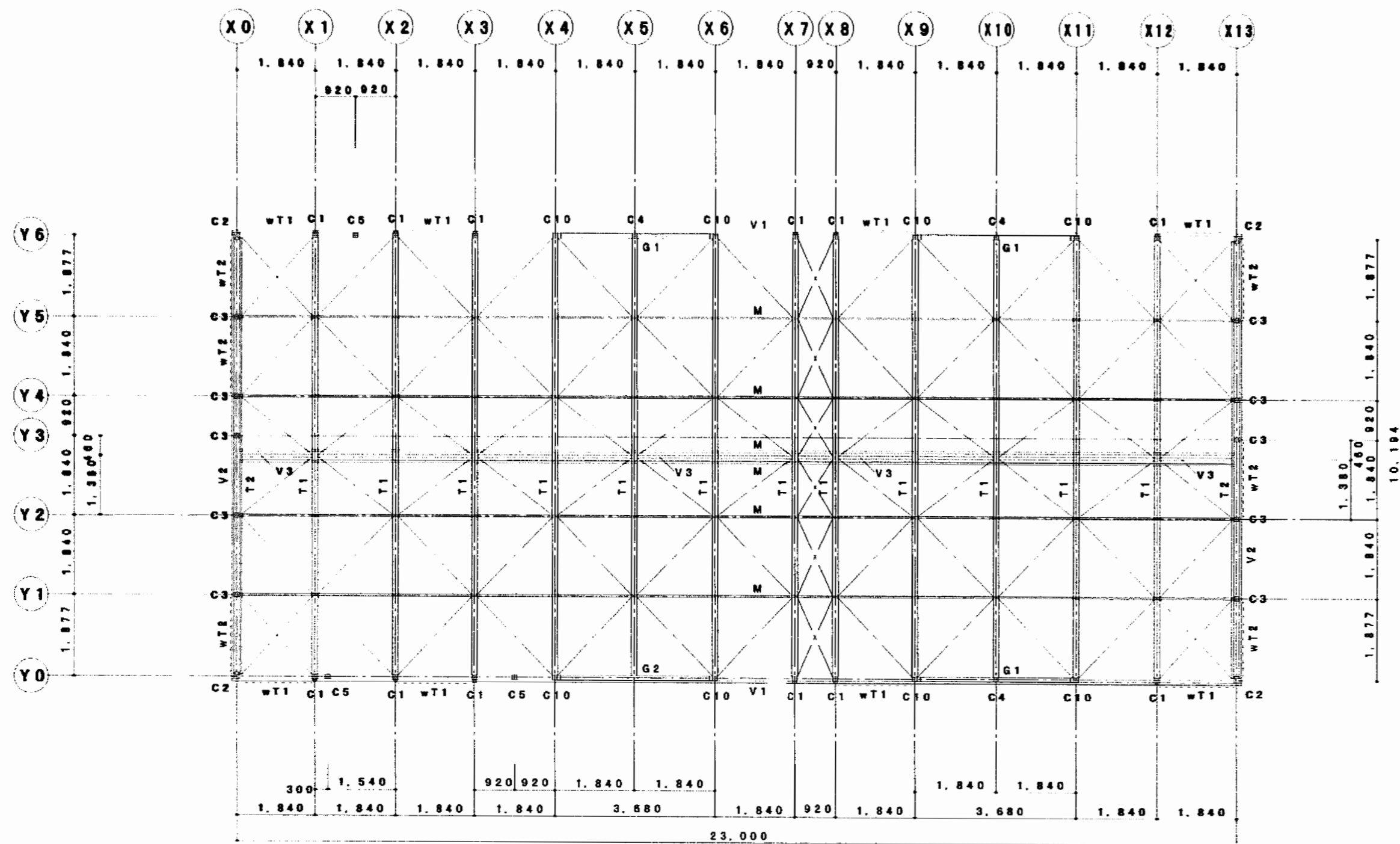
アンカー伏図 S=1/100
 × アンカーボルト 13φ L=400 ダブルナット
 (ボルト出=基礎天+40)

柱脚リスト S=1/10		
柱符号	共通断面	
形状	(外) 土台 柱 (内) ハカマ PL 取付 BOLT A. BOLT	C1 (内) (外) 150 150 30 150
柱部材		RipH-75x90x15x2.3 C-75x45x15x2.3
ハカマ PL	4.5	4.5
取付 BOLT	1-M16	1-M16
A. BOLT		2-13φ L=400 ダブルナット
備考	土台 [-100x50x5x7.5 柱脚部 □-100x(50+45)x5x7.5 ([] TYPE)	
柱符号	C2	C3
形状	(内) 1830 30 150 (外) 150 150	(内) (外) 150 150 30 150
柱部材	2Cs-75x45x15x2.3	RipH-75x90x15x3.2
ハカマ PL	4.5	4.5
取付 BOLT	1-M16	1-M16
A. BOLT	2-13φ L=400 ダブルナット	2-13φ L=400 ダブルナット
備考		
柱符号	C1, C5 (出入口部分)	
形状	(内) 30 150 (外) 150 150 2530	(内) (外) 150 150 30
柱部材	RipH-75x90x15x2.3 (C-75x45x15x2.3)	RipH-75x90x15x3.2 □-75x75x2.3
ハカマ PL	4.5	4.5
取付 BOLT	1-M16	1-M16
A. BOLT	2-13φ L=400 ダブルナット	2-13φ L=400 ダブルナット
備考	BASEPL-9	BASEPL-9

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事		平成13年9月 日
アンカー伏図・柱脚リスト		S:1/ -1/ -1/
豊中市建築都市部		1級建築士登録 第65822号 山本 泰 晃
設計	係長	副係長
次長	部長	課長







小屋伏図 S=1/100

壁ブレース位置を示す

ブレース仕口リスト S=1/10

部材	M12 ターンバックル筋かい	M16 ターンバックル筋かい
形状		
G. PL	4.5	6
BOLT	1-M16	1-M20
羽子板	FB-50x4.5 L=160	FB-65x6 L=200
備考		

部材リスト

符号	形状	部材	備考
C1		RipH-75x90x15x2.3 C-75x45x15x2.3	
C10	上部	RipH-75x90x15x3.2	
	下部	RipH-75x90x15x3.2 □-75x75x2.3	
C2		2Ce-75x45x15x2.3	
C3		RipH-75x90x15x3.2	
C4 C5		RipH-75x90x15x2.3	
G1	上弦材	□-75x75x2.3	梁高 H=500 GPL-4.5 4-M12
	ラチス	C-75x45x15x2.3	
	下弦材	□-75x75x2.3	
G2	上弦材	□-75x75x2.3	梁高 H=820 GPL-4.5 4-M12
	ラチス	C-75x45x15x2.3	
T1		□-75x75x2.3	GPL-6 3-M16
		H-248x124x5x8	
T2		C-75x45x15x2.3	GPL-4.5 2-M12
V1 V2 V4		C-75x45x15x2.3	GPL-4.5 2-M12
V3		C-60x30x10x2.3	GPL-4.5 2-M12
M		C-75x45x15x2.3	GPL-4.5 2-M12
小屋ブレース		M12 ターンバックル筋かい	
壁ブレース	wT1	M12 ターンバックル筋かい	
	wT2	M16 ターンバックル筋かい	
土台	一般部	[-100x50x5x7.5	
	柱脚部	□-100x(50+45)x5x7.5	

使用材料

鋼材: SSC400、STKR400、SS400級
ボルト: SS400中ボルト

豊中市立機と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事

平成13年9月 日

S:1/ -1/ -1/

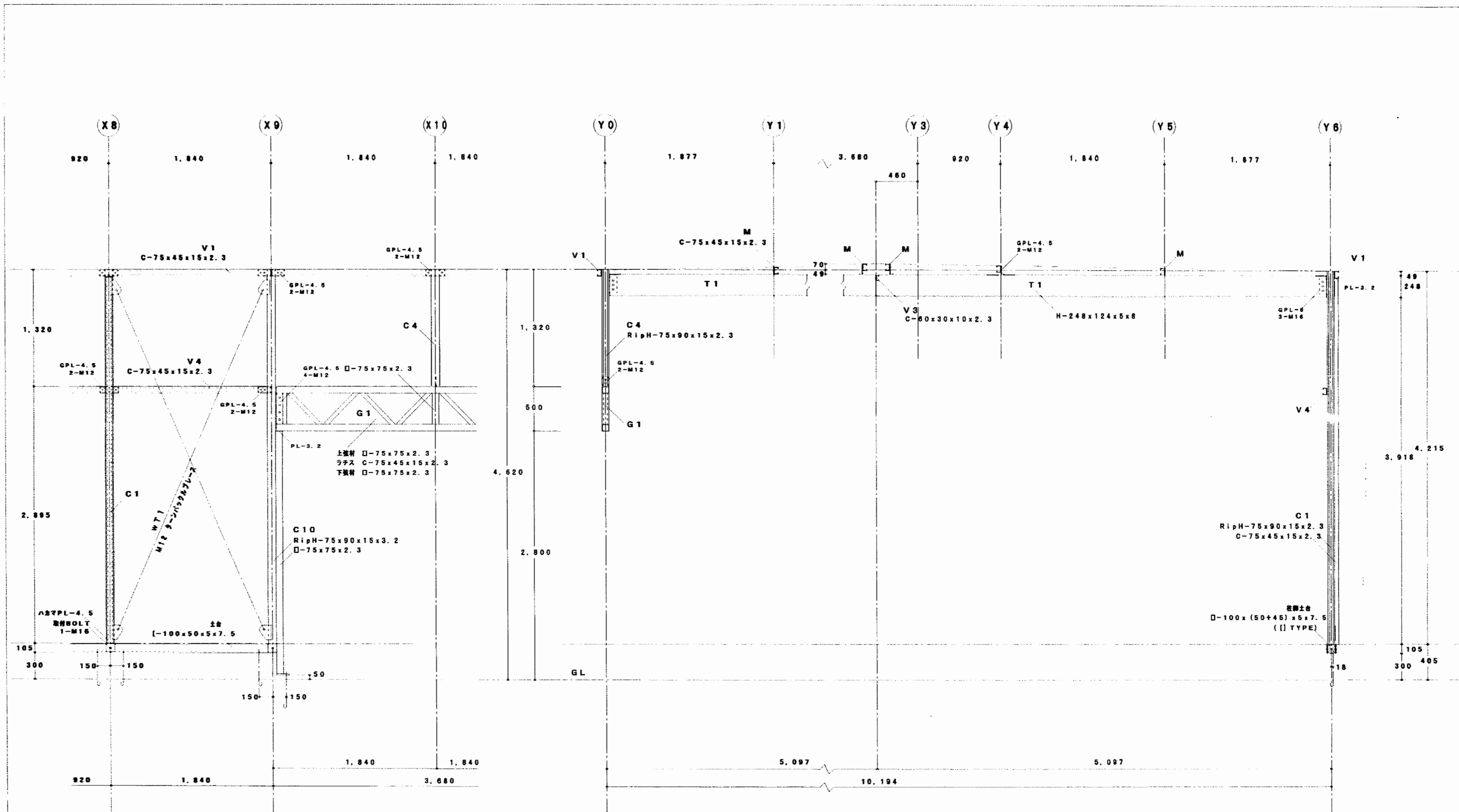
小屋伏図・部材リスト

1級建築士登録
第65822号
豊山泰昇

豊中市建築都市部

設計 部長 補佐 課長 次長 部長

S-8



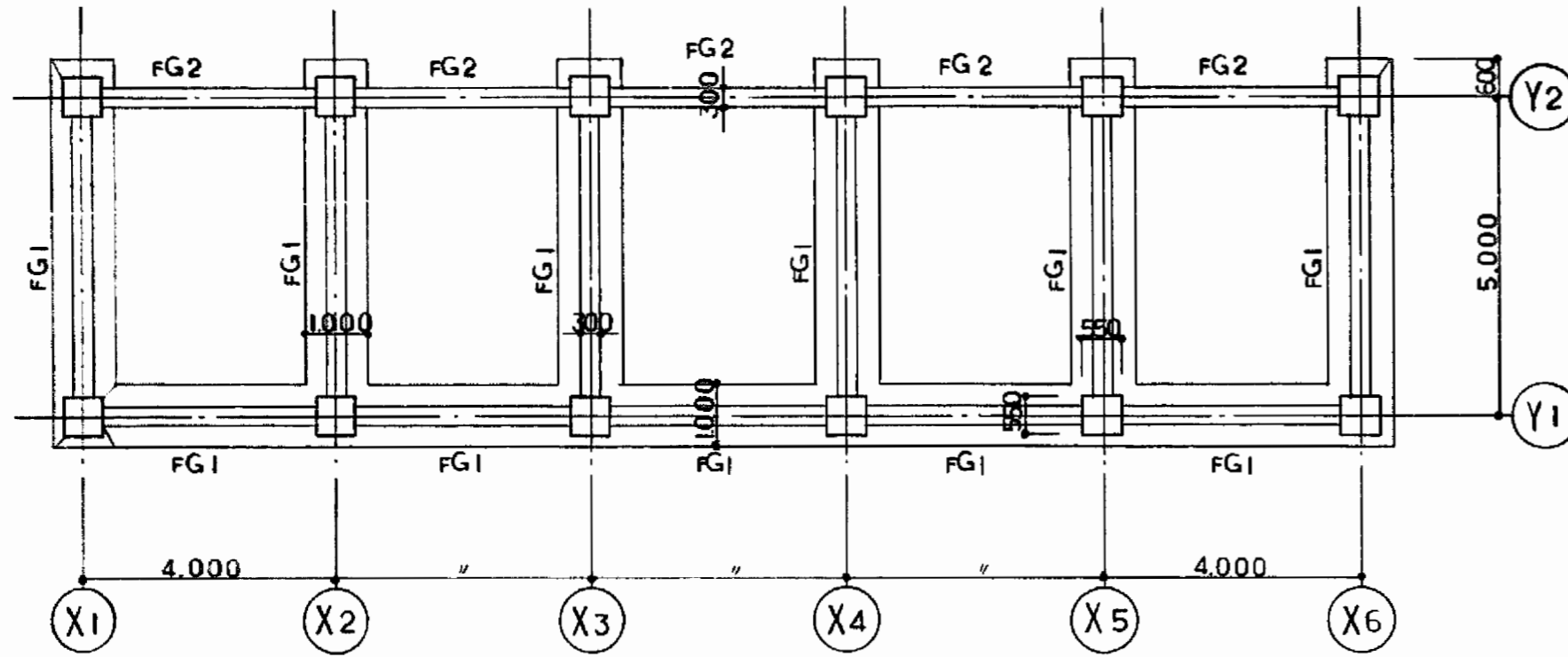
架構詳細図 S=1/30

柱脚及びブレース仕口はリスト参照のこと

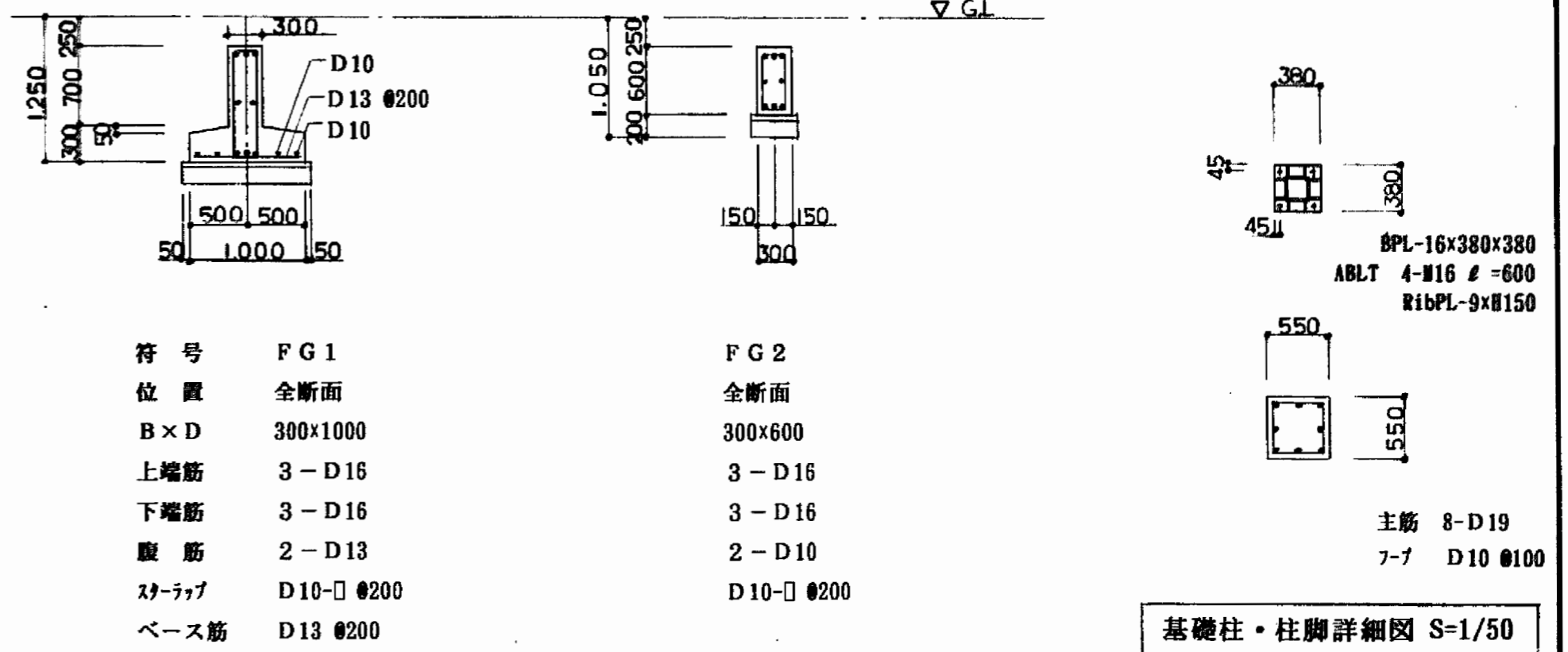
		豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称）建設工事		平成13年9月 日	
		架構詳細図		S1/ -1/ -1/	
		豊中市建築都市部		1級建築士登録 第65822号 豊山泰昇	
設計	部長	補佐	課長	次長	部長



S-9

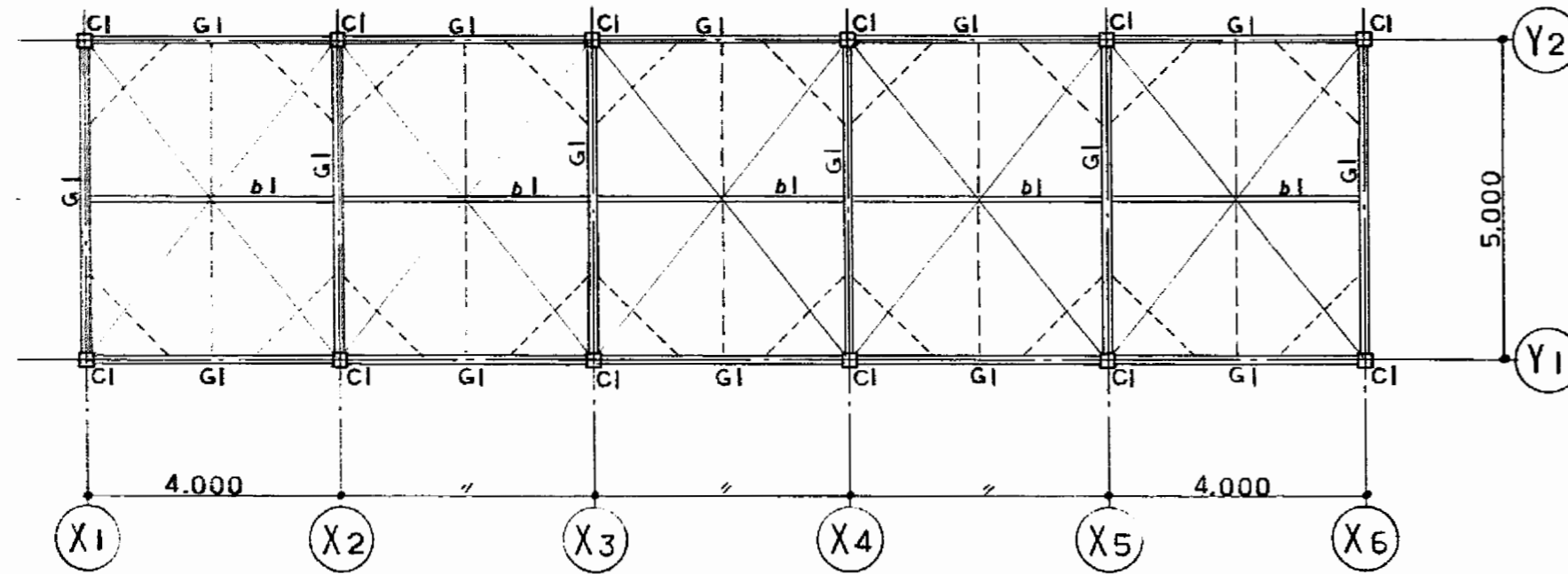


基礎伏図 S=1/100



基礎リスト S=1/50

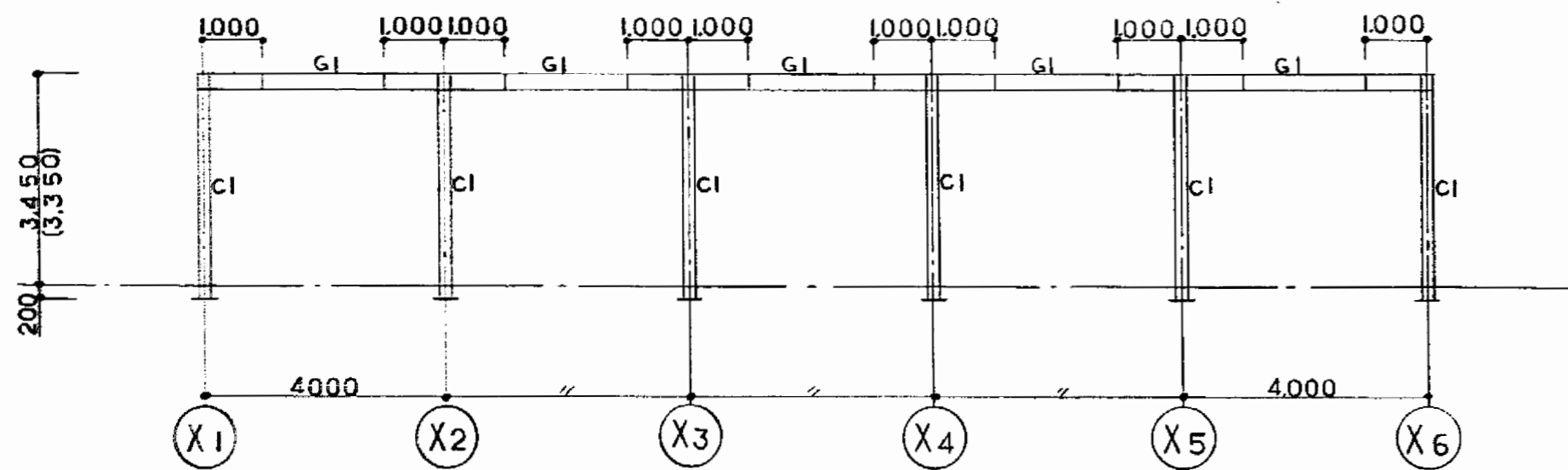
基礎柱・柱脚詳細図 S=1/50



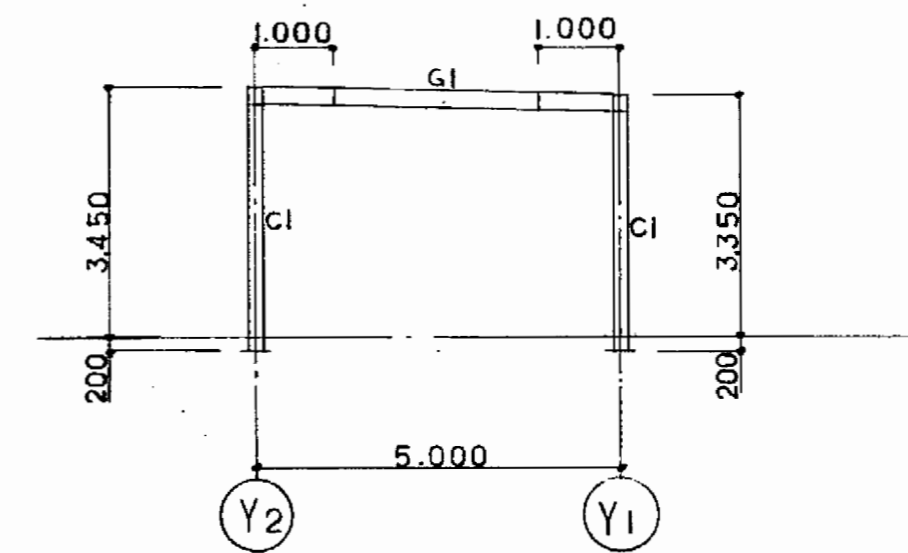
梁伏図 S=1/100

- 部材リスト
- | 符号 | 部材 |
|----|----------------|
| C | □200×200×9 |
| G1 | H250×125×6×9 |
| b1 | H200×100×5.5×8 |

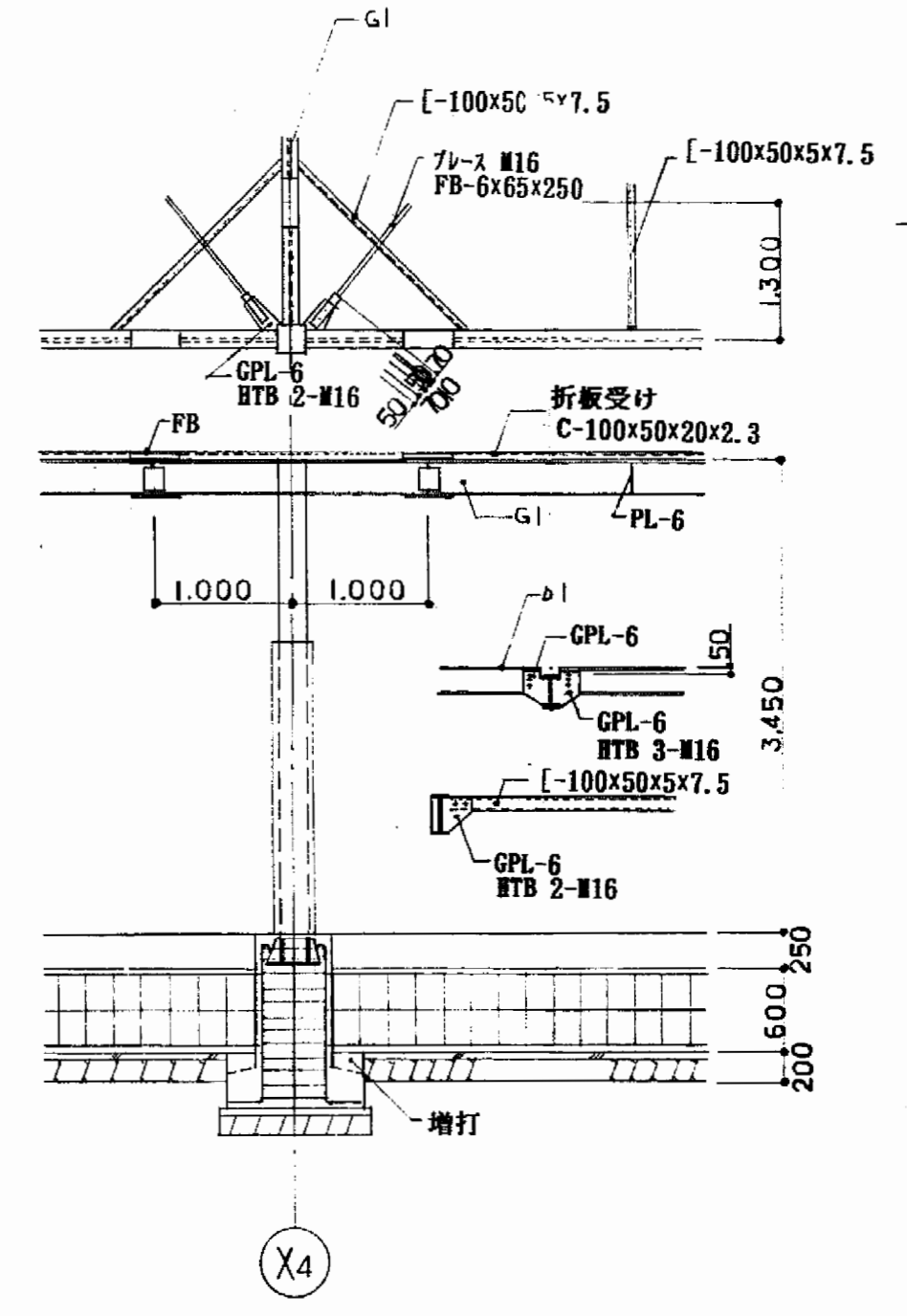
----- [-100×50×5×7.5] を示す
水平ブレース M16 (ターンバックル締メ)



Y1・Y2通り軸組図 S=1/100



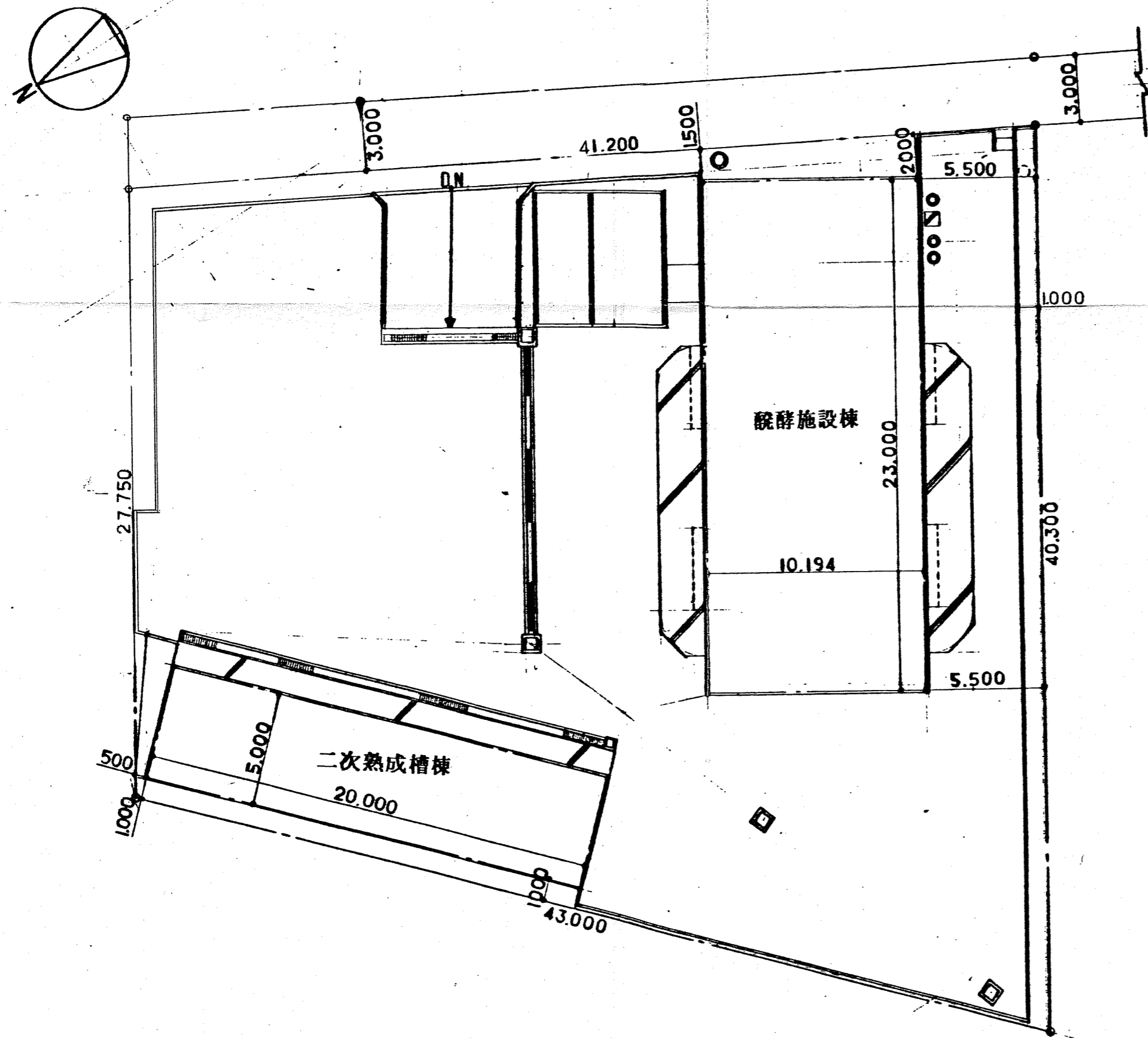
X1~X6通り軸組図 S=1/100



Y2通り部分詳細図 S=1/50

豊中市立				13年 9月 日	
緑と食品のリサイクルプラザ (仮称) 建設工事				S: 100/50	
二次熟成槽棟 伏図・軸組図・詳細図				設計 係長 補佐 課長 次長 部長	
豊中市建築都市部				S-10	

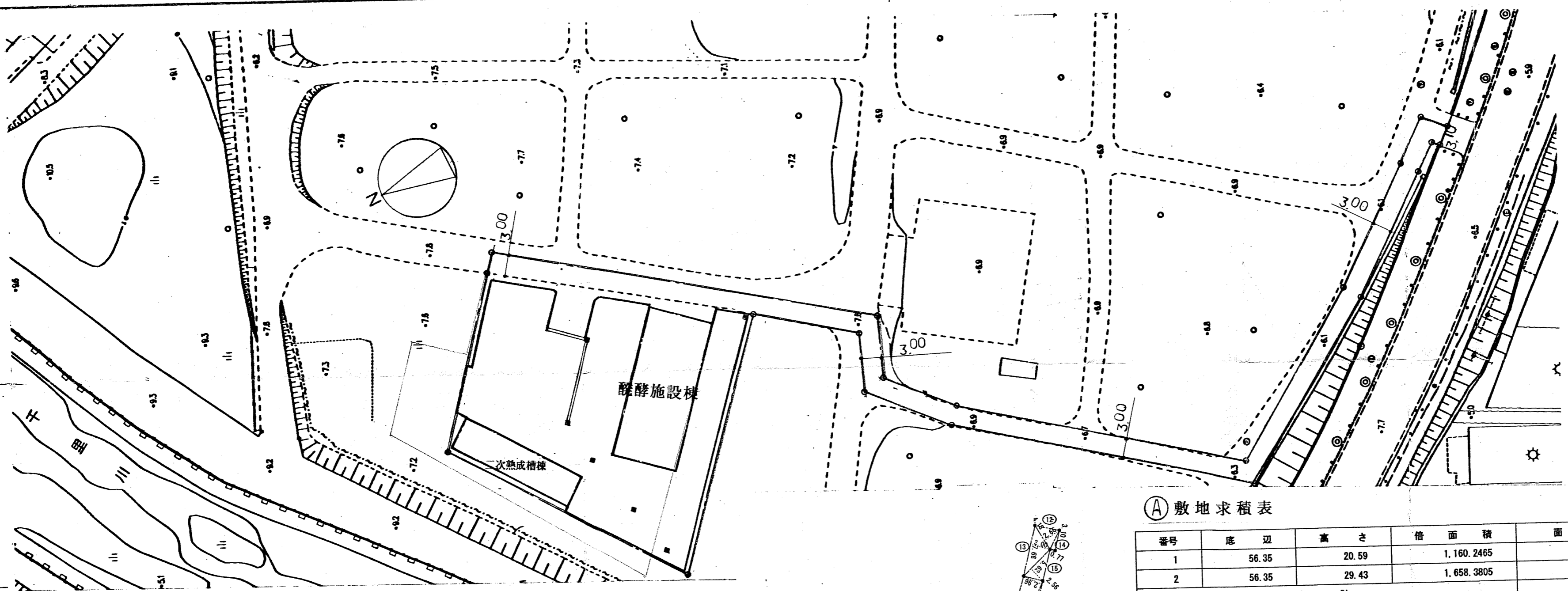
リサイクルプラザ施設変更後配置図



配置図 S: 1/200

豊中市立				年月日	
緑と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事				S: 1/200 Y・Y	
配置図					
豊中市建築都市部					
設計	保長	補佐	課長	次長	部長

リサイクルプラザ変更後敷地設定



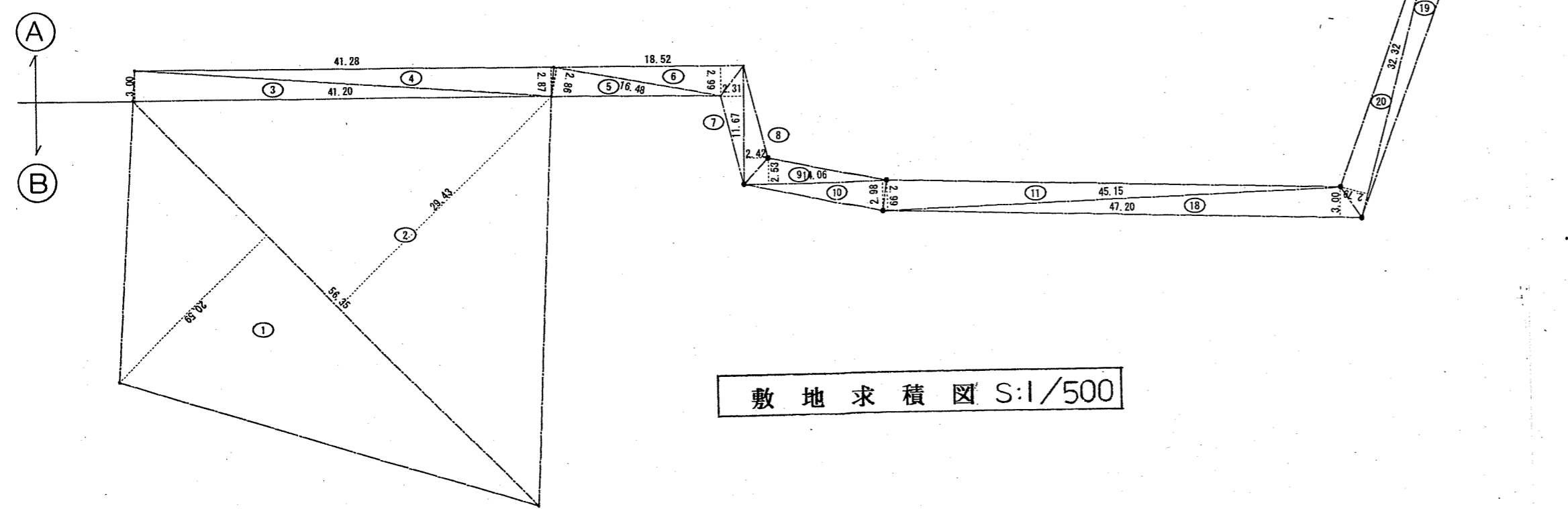
敷地 図 S:1/500

① 敷地求積表

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
1	56.35	20.59	1,160.2465	580.12325
2	56.35	29.43	1,658.3805	829.19025
合計				1,409.31350
敷地面積				1,409.31 m ²

② 敷地求積表

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
3	41.20	3.00	123.6000	61.80000
4	41.28	2.87	118.4736	59.23680
5	16.48	2.86	47.1328	23.56640
6	18.52	2.99	55.3748	27.68740
7	11.67	2.31	26.9577	13.47885
8	11.67	2.42	28.2414	14.12070
9	14.06	2.53	35.5718	17.78590
10	14.06	2.99	42.0394	21.01970
11	45.15	2.98	134.5470	67.27350
12	4.18	2.66	11.1188	5.55940
13	7.66	3.00	22.9800	11.49000
14	3.10	0.77	2.3870	1.19350
15	5.62	2.56	14.3872	7.19360
16	20.70	2.96	61.2720	30.63600
17	20.70	2.99	61.8930	30.94650
18	47.20	3.00	141.6000	70.80000
19	32.32	3.00	96.9600	48.48000
20	32.32	2.79	90.1728	45.08640
合計				557.35465
敷地面積				557.35 m ²



敷地求積 図 S:1/500

全体敷地面積 ①+② = 1409.³¹ + 557.³⁵ = 1,966.⁶⁶ M²

変更後申請地 変更前申請地	豊中市立 緑と食品のリサイクルプラザ(仮称)建設工事				年 月 日	
	敷地 図 敷地求積 図				S: 1/500 Y・Y	
豊中市 建築都市部						
設計	係長	補佐	課長	次長	部長	

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称）

機 械 設 備 工 事

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称）機械設備工事					S:1/ -1/ -1/	
豊 中 市 建 築 都 市 部						
設 計	係 長	補 佐	課 長	次 長	課 長	

工事名 豊中市立線と食品のリサイクルプラザ（仮称）機械設備工事

工事概要																			
1. 工事場所	豊中市藤田中2丁目6番地の一部外5号																		
2. 工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日																		
3. 建物概要	敷地面積 1,966.66 m ² 階層面積 334.46 m ² 延床面積 334.46 m ²																		
4. 主体工事	請負人 氏名 住所																		
5. 工期期間	本工程稼働期間は完成済の当日から24ヶ月とする。																		
6. 工事項目	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名称</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水引込設備工事</td> <td>本管から分水、量水器の取付及び敷地内までの引込配管の一切を行う</td> </tr> <tr> <td>排水設備工事</td> <td>敷地内と建物内の排水配管及び器具の取付けの一切を行う</td> </tr> <tr> <td>屋外排水設備工事</td> <td>衛生器具の取付けの一切を行う</td> </tr> <tr> <td>屋外排水設備工事</td> <td>排水管の配管及び器具の取付けの一切を行う</td> </tr> <tr> <td>給湯設備工事</td> <td>給湯管の配管及び電気式給湯機の取付けの一切を行う</td> </tr> <tr> <td>空調・換気設備工事</td> <td>冷暖配管、ドレン配管及び空調・換気機器の取付けの一切を行う</td> </tr> <tr> <td>風道設備工事</td> <td>換気設備以外壁までのダクト及びベントキャップの取付けの一切を行う</td> </tr> <tr> <td>ガス設備工事</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工事名称	内容	給水引込設備工事	本管から分水、量水器の取付及び敷地内までの引込配管の一切を行う	排水設備工事	敷地内と建物内の排水配管及び器具の取付けの一切を行う	屋外排水設備工事	衛生器具の取付けの一切を行う	屋外排水設備工事	排水管の配管及び器具の取付けの一切を行う	給湯設備工事	給湯管の配管及び電気式給湯機の取付けの一切を行う	空調・換気設備工事	冷暖配管、ドレン配管及び空調・換気機器の取付けの一切を行う	風道設備工事	換気設備以外壁までのダクト及びベントキャップの取付けの一切を行う	ガス設備工事	
工事名称	内容																		
給水引込設備工事	本管から分水、量水器の取付及び敷地内までの引込配管の一切を行う																		
排水設備工事	敷地内と建物内の排水配管及び器具の取付けの一切を行う																		
屋外排水設備工事	衛生器具の取付けの一切を行う																		
屋外排水設備工事	排水管の配管及び器具の取付けの一切を行う																		
給湯設備工事	給湯管の配管及び電気式給湯機の取付けの一切を行う																		
空調・換気設備工事	冷暖配管、ドレン配管及び空調・換気機器の取付けの一切を行う																		
風道設備工事	換気設備以外壁までのダクト及びベントキャップの取付けの一切を行う																		
ガス設備工事																			

工事仕様

1. 共通仕様	イ. 本仕様書及び図面に記載されていない事項は、機械設備工事共通仕様書、機械設備工事標準図、機械設備工事施工管理指針（平成13年版）【国土交通大臣官庁官制印刷部監修】 ロ. 優先順位 1. 現場説明書 2. 設計図 3. 本仕様書 4. 上記仕様書、標準図、管理指針
2. 特記仕様書	<p>(1) 概 材 概材は、豊中市建築部建築課 主要資材指定一覽表（平成12年版）による。</p> <p>(2) 保 険 火災保険は、工事着手より竣工までの間 請負者に相当する額の火災保険を請負者負担で附するものとする。</p> <p>(3) 火災保険書提出 工事請負業者は、工期終了後2ヶ月間 火災保険に加入し、保険金の受取人を豊中市長として提出する。その費用は請負業者にて負担する。</p> <p>(4) 工事に関する イ. 工事の進捗、労働者の就業、材料の搬入、天候等の状況を示す報告は係員の指示により下記の通り行う。 ロ. 本市より指定する様式により工事日報を毎週1回以上提出する。 ハ. 毎月1回以上、工事の進捗状況を示す工程表、工事進捗月報を提出する（市係員の指示による） ニ. 工事用写真 着手より竣工まで毎月1回以上工事報告用写真を撮影場所及び撮影内容を記入の上、工事用写真アルバムにて提出する。内、地中埋設物・隠蔽配管・スリーブ貫通等がある場合は必ず撮影のこと。工事用写真に関する費用は請負者の負担とする。</p> <p>(5) 工事担当 イ. 工事着手に先立ち、現場代理人及び主任技術者の氏名・住所・学歴・工事経験等を提出して承諾を得るものとする。 ロ. 建築業法に基づき監理技術者資格が必要な場合は、資格者監の写しを提出のこと。 ハ. 工事担当者は善良なる監理人として工事に従事し、図面及び仕様書に基づき完全に全工事を施工する。</p> <p>(6) 工費及び施工計画 イ. 施工に先立ち重要監査業者及び他の別当工事業者と充分協議し工費表を作成し承諾を受ける。 ロ. 工費表には各種工事相互間の関係及び材料の搬入時期を明示し資材の数量・予定労日数を記入する。</p> <p>(7) 製作所の選定 主要資材指定一覽表にて選定した製作所から、本工程に使用する材料の製作所名簿を一覽表として提出し承諾を受ける。承諾以前に発注したものは製作所の変更を要求する場合は必ず発注前に承諾を受けること。</p> <p>(8) 製作所・見本 施工上必要な製作所・製作仕様書・見本等は施工前に作成し承諾を受ける。</p> <p>(9) 官公署その他への手続 本工程に要する関係官公署への手続は請負人において滞りなく履行すること。また、これらに要する費用並びに書類の作成は請負人において負担すること</p> <p>(10) 図面と仕様の変更 イ. 本仕様書と図面が一致しない場合、又これらに明記していない事項でも工事の性質上 当然必要と認められるものは請負者の費用で施工しなければならない。 ロ. 工事施工に際し現場の納まり等の理由で材料・寸法・位置等の仕様変更は速やかに申出て係員の指示に従う。尚、この場合において請負金額は増減しない。</p> <p>(11) 施工図 工事の施工上必要な図面（各種の配線図・立面図・給排水図・詳細図・系統図・主要機器一覽表等係員の指示するもの）は施工前に滞りなく作成し、原図にて承諾を得るものとする。</p> <p>(12) 完成図その他 工事が完成したときは完成図（原図1部・複製3部）、保守指導書・機器性能試験成績書、完成承認書を作成し提出する。</p>

配管材料		横走り管（吊り天井用）			横走り管（形鋼止め支持）			縦走り管
ビニール管	呼び径 最大支持間隔	80A以下 1.0m以下	100A以下 2.0m以下	25~40A 6m以下	50~100A 8m以下	125A以下 12m以下	各種1個以上の形鋼止め及び最下階の床又は最上階の床	
鋼管	呼び径 最大支持間隔	100A以下 2.0m以下	125A以下 3.0m以下	25~40A 6m以下	50~100A 8m以下	125A以下 12m以下	各種1個以上の形鋼止め及び最下階の床又は最上階の床	
鋼管	呼び径 最大支持間隔	80A以下 1.0m以下	100A以下 2.0m以下	25~40A 6m以下	50~100A 8m以下	125A以下 12m以下	各種1個以上の形鋼止め	
鋼管	呼び径 最大支持間隔	80A以下 1.0m以下	100A以下 2.0m以下	25~40A 6m以下	50~100A 8m以下	125A以下 12m以下	各種1個以上の形鋼止め及び最下階の床	
鋼管	呼び径 最大支持間隔	80A以下 1.0m以下	100A以下 2.0m以下	25~40A 6m以下	50~100A 8m以下	125A以下 12m以下	各種1個以上の形鋼止め及び最下階の床	
鋼管	呼び径 最大支持間隔	80A以下 1.0m以下	100A以下 2.0m以下	25~40A 6m以下	50~100A 8m以下	125A以下 12m以下	各種1個以上の形鋼止め及び最下階の床	

※ 但し鋼管とビニール管共通使用の場合はビニール管に準ずる。

塗 装		床地ごしらえのあと下記の塗装を行うこと。（溶融亜鉛メッキ面はエッチングプライマー1回塗ること。）					
屋 内	露 出	下塗り	さび止めペイント 2回	鋼管・鋼鉄管	さび止めペイント 1回	鋼管・鋼鉄管	さび止めペイント 1回
		中塗り	鋼管ペイント 1回	鋼管ペイント 1回	鋼管ペイント 1回	鋼管ペイント 1回	
内 面（風通のみ）	露 出	下塗り	さび止めペイント 2回	鋼管・鋼鉄管	さび止めペイント 2回	鋼管・鋼鉄管	さび止めペイント 2回
		中塗り	鋼管ペイント 1回	鋼管ペイント 1回	鋼管ペイント 1回	鋼管ペイント 1回	
多 量 露 出	露 出	下塗り	さび止めペイント 2回	鋼管・鋼鉄管	さび止めペイント 2回	鋼管・鋼鉄管	さび止めペイント 2回
		中塗り	鋼管ペイント 1回	鋼管ペイント 1回	鋼管ペイント 1回	鋼管ペイント 1回	
外 所	露 出	下塗り	さび止めペイント 2回	鋼管・鋼鉄管	さび止めペイント 2回	鋼管・鋼鉄管	さび止めペイント 2回
		中塗り	鋼管ペイント 1回	鋼管ペイント 1回	鋼管ペイント 1回	鋼管ペイント 1回	

※ 屋外・多量露出で使用される支持金物・鋼台鋼は、ステンレス又は溶融亜鉛メッキ仕上とする。
※ 鋼台鋼において高圧水噴射及び受水網の鉄骨等は溶融亜鉛メッキ仕上とする。
※ 塗料の種類は機械設備工事共通仕様書による。
※ その他の塗料は機械設備工事共通仕様書 2.3.10表による。
※ さび止めペイントは、JIS K 5622, 5624, 5629とする。
※ ネジ切端はさび止め2回塗りとする。

保温仕様

施工箇所	屋 内 露 出	天 井 内 パイプシャフト内	床 下 暗 渠 内	屋 外 露 出 多量露出（浴室・廊下）	機 械 室 内
給 水 管 消火管（屋外のみ）	1	ポリスチレンフォーム	ポリスチレンフォーム	ポリスチレンフォーム	ポリスチレンフォーム
	2	粘着テープ	粘着テープ	粘着テープ	粘着テープ
	3	綿布	アルミガラスクロス	ポリエチレンフィルム	ポリエチレンフィルム
	4			防水麻布	ステンレス鋼板
	5			アスファルトプライマー	
排 水 管 通気管（排水管の 分岐点より100のみ）	1	ポリスチレンフォーム	ポリスチレンフォーム	ポリスチレンフォーム	ポリスチレンフォーム
	2	粘着テープ	粘着テープ	粘着テープ	粘着テープ
	3	綿布	アルミガラスクロス	ポリエチレンフィルム	ポリエチレンフィルム
	4			防水麻布	ステンレス鋼板
	5			アスファルトプライマー	
給 湯 管	1	ロックウール	ロックウール	ロックウール	ロックウール
	2	鉄線	鉄線	鉄線	鉄線
	3	綿布	アルミガラスクロス	ポリエチレンフィルム	ポリエチレンフィルム
	4			防水麻布	ステンレス鋼板
	5			アスファルトプライマー	
冷 温 水 管 （弁類を含む）	1	ロックウール	ロックウール	ロックウール	ロックウール
	2	鉄線	鉄線	鉄線	鉄線
	3	ポリエチレンフィルム	ポリエチレンフィルム	ポリエチレンフィルム	ポリエチレンフィルム
	4	綿布	アルミガラスクロス	防水麻布	ステンレス鋼板
	5			アスファルトプライマー	
短 形 風 道	1	板	板	板	板
	2	ロックウール板	783' 52902化繊保温板	783' 52901化繊保温板	ロックウール板
	3	カラー亜鉛鋼板	783' 52902粘着テープ	783' 52902粘着テープ	アスファルトルーフィング
	4				鉄線
	5				ステンレス鋼板

(1) 共通仕様書 第3章 3.1.1~3.1.6 による
(2) 消音内張 (A) サブライチンパー 鋼+ガラスウール保温板+ガラスクロス+網きつ甲金網又はアルミパンチングメタル
(B) 消音チャンパー 鋼+ガラスウール保温板+ガラスクロス

※ 保温材・消音内張の厚さは共通仕様書 表2.3.7による

配管材料		●印のついたものを本工事に適用する。										
記号	名称	給水用			排水用			給湯用			消火用	
		市水圧 配管	給水管	タンク下り 給水管	汚水管	純排水管	通気管	洗滌管	器具接続	給湯管	消火管	
CIP	給水用鋼管	JIS A 6 113	○									
CIP	排水用鋼管	JIS A 6 210										
SPP-B	給湯用樹脂管	JIS G 3452-B										
SPP-VD	内外露ライニング鋼管	JIS A 6 116		○	○							
SPP-VA	埋設用ライニング鋼管	JIS A 6 116		○	○							
V P	硬質塩化ビニール管	JIS K 6741										
H I V P	耐衝撃性硬質塩化ビニール管	JIS K 6741										
C U P	鋼及び鋼合金鋼管	JIS B 3300										
L P	給水用黒鋼管	JIS B 2043										
H T L P	給湯用黒鋼管	JIS B 2044										
E C P	給水用ステンレス鋼管	JIS B 2031										
D V L	給水用鋼管	JIS B 2032										

給水バルブ		呼び径			
		5 0 A 以下		6 5 A 以上	
使用箇所	呼び径	5 0 A 以下		6 5 A 以上	
市水圧配管	鋼管	JIS B 2043	鋼管 1 0 Kgf/cm ²	ねじ込み型	JIS B 2043・B 2044
ポンプ加圧配管	鋼管	JIS B 2043	鋼管ソフトシール弁 1 0 Kgf/cm ²	ねじ込み型	JIS B 2043 準拠
タンク下り配管	鋼管	JIS B 2031	鋼管 5 Kgf/cm ²	ねじ込み型	JIS B 2031
	鋼管	JIS B 2031	鋼管ソフトシール弁 1 0 Kgf/cm ²	ねじ込み型	JIS B 2031

※ ポンプ加圧箇所：受水層から高圧水層まで揚水ポンプで加圧している箇所

種類	呼び径	全長	備考
ベローズ型	50以下	500mm	ベローズ型 (SUS 304L・SUS 316L)
	65以下	750mm	鋼製フランジ付きで補強材を挿入した合成ゴム 1山
	40以下	300mm	鋼製フランジ付きで補強材を挿入した合成ゴム 2山
合成ゴム	50~80	500mm	3山ベローズ型 (ポリテトラフルオロエチレン樹脂製)
	100以上	700mm	

一般事項

- 衛生器具取付高さ

名称	取付高さ (mm)				備考
	洗面	中 学 校	小 学 校	保育所・幼稚園	
洗面器	720	670	620	550	床面より前縁上端まで
手洗器	760	700	650	550	床面より前縁上端まで
人形用洗器	820	820	700	460~560	床面より吐水口まで
化粧鏡	1700	1600	1400	1070	床面より鏡上端まで

- 各バルブには全て種類及び行先の表示を取付ける。(アクリル製黒文字エッチング)
- 管の地中埋設深さは、一般敷地では300mm以上、車道敷地では600mm以上とする。(地味から150mm程度の深さに埋設表示用アルミ又はビニール等のテープを埋設する。)
- 鋼管鋼の接合は原則として呼び径80A以下はねじ接合、100Aはねじ接合、フランジ接合、125A以上はフランジ接合又は溶接接合とする。
- 保潔を行わない屋内露出配管で天井・床・壁等を貫通する見え掛り部には管束金を取付ける。
- 配管及びダクトには識別を行い、用途及び流れの方向を記入する。
- 機械室(空調・プール)に操作・順序・注意事項・運転等の表示板を設ける。
- 配管途中若しくは継ぎ、埋め戻し前又は配管完了後の塗装又は被覆施工前に水圧試験を行う。

項目	圧力	保持時間
イ. 市水圧配管	1.7 5kgf/cm ² 以上 (1.715MPa)	60分以上
ロ. タンク下り管	静水圧に相当する圧力の2倍の圧力(但し、最小7.5kgf/cm ² 以上)	" "
ハ. ポンプ加圧管	全管程に相当する圧力の2倍の圧力(但し、最小7.5kgf/cm ² 以上)	" "
- 各種機器の試運転調整及び設備工事は竣工より1年後の冷房・暖房1回までとする。
- 竣工後、各層において冷房・暖房時それぞれの風量・風速・湿度測定及び調整を行い、その結果を提出のこと。
- コンクリート壁・床等の配管の貫通部の穴は、ダイヤモンドカッターを使用する。又コンクリート壁・床及びブロック壁の溝はつり箇所はコンクリートカッターを使用のこと。
- 受水層又は排水層を設置した場合は、水質検査を行うこと。
- 基礎とC型鋼をアンカーボルトで施工する場合は、必ずターボワッシャーを使用しボルトが片端状態にならないようにし、かつボルトは2~3山露りとする。

竣工検査準備要領

竣工検査をスムーズに行うために竣工検査受領の時給は、予め下記の 印の事項を準備するようにすること。

- 社内検査の実施を徹底的に行い、完了後現場係員の検査をパスした後に本市の検査を受けること。
- 検査時には現場代理人及び主任技術者立会いのこと。
- 上履き・巻尺・コンベックス・プラスチックハンマー及び写真機等を用意すること。
- 懐中電灯又は投光器を用意すること。
- 各階天井の点検口及びパイススペース等の点検扉は全て開けておくこと。又点検しやすいように脚立を準備しておくこと。
- 各階外工事のなかで本市の指示した箇所は直ちに覆州出来るように、現場に作業道具及び人員を配置しておくこと。
- 各弁及び量水器・消火栓等は全開にしておくこと。
- 各洗面器・浴槽及び流し類は、栓をして満水にしておくこと。
- 各床トラップは目蓋及び内部金物を外しておき、これに水をながせるように側にバケツ又はゴムホースを準備しておくこと。
- 高圧水層は満水にし、かつ揚水ポンプは自動運転スイッチを入れておくこと。
- 冷暖房機器及び換気機等は全て動作させておくこと。
- 鉄製水平巻・ステンレス巻尺(短形)を用意すること。
- 消火栓ホース(40mm 15m)2本及びピットゲージを用意すること。
- 風量測定器及び騒音計を用意すること。

追加事項

- 竣工時、提出書類整理用として書類ケース(日東理化学工業 調 NC-54K型)を1個納入のこと。

予備品

○印をつけたものを本工事に適用する。

(1)	数量
工具箱(両開式中扉付)	1ケース
箱スパン	1組
絶縁ドライバー(マグネット式)	大(+・-)、中(+・-)小(+・-)
ウォーターポンプブライヤー	1個
モンキーレンチ	1個
絶縁ペンチ	1個
プラスチックハンマー	1個
ポンテン 大・小	各1個
マンホール開閉フック	2個以上
銅水弁キー	1本
バルブハンドル	2個以上
床上掃除口締付工具	現用数
ファンベルト	現用数
吹出口羽根調整ハンドル	吹出口設置個数の20%とし最低2個
湿・湿度計	1個
補修用塗料(各色)	各1缶

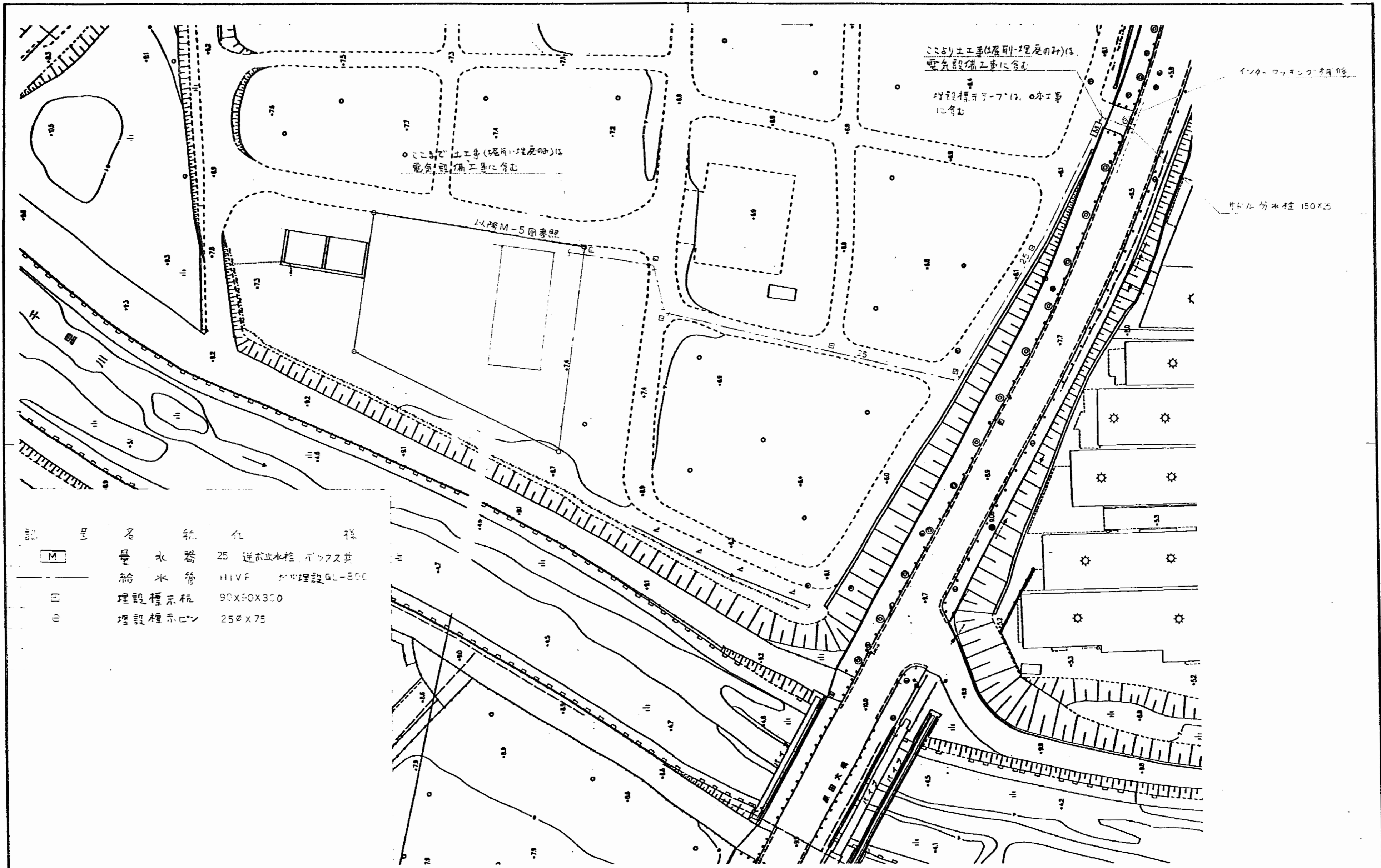
● 製造者標準品一式
○ その他予備品は共通仕様書による。

豊中市立機と食品のリサイクルプラザ(仮称)機械設備工事	年月日	w-1
給水設備	S:1/ -1/ -1/	
豊中市建築都市部		M-2
設計 監査 補佐 課長 次長 部長		

工事区分表 (注) 次表に示す工事区分は表中 印を付した工事項目に含むものとする。 △ 印は各々前者を含む ▲ が一括扱いとする。

項目	電 気						給 水						空 調						ガ ス						備 考
	A	B	C	D	E	F	A	B	C	D	E	F	A	B	C	D	E	F	A	B	C	D	E	F	
仮設工事	現場事務所 ガードマン駐所・仮設便所																								(A~D)・市の事務所の建設費を含む
	食庫・下小屋																								進入道路を構築した場合も適用する
	試験・調査費																								
	養生金網																								
	高圧電線																								
	ガードマン・清掃人夫																								
	場内警備																								
	監督費用																								
	クレーン・ロングリフト・ベルトコンベアー 定常用ミキサー ウィンチ・水中ポンプ・発電機 各種機材・水漏れ方・雨どい取替 スミ出し・養生資材 外部足場等 内部足場・基礎足場																								定置する足場、機材の量はB~Gに制限で使用させる
	電力引込負担金																								
	場内幹線																								
	場内動力・電灯費																								
	高圧受電																								
	電力使用料金																								
	電力基本料金																								
	引渡までの電力使用料金																								
	給水引込負担金																								
	給水幹線																								
	給水使用料金																								
	引渡までの給水使用料金																								
電話引込負担金																									
電話使用料金																									
ガス使用料金																									
本體工事	強土処分(特記なき場合は場外搬出処理)																								
	床・壁・天井スリーブ及び挿入れ																								
	同上補強(貫通径100φ以上)																								
	床・壁穴明け・はつり																								
	各貫通・穴明け箇所の穴埋め及び補修																								
	天井及び壁付各種器具(照明器具・スピーカー分電盤 吹出口扉・消火栓箱等)の下面 及び同補強並びにボード類の切込み																								
	換気扇(単独型) 取付枠及び同補強																								
	軽鉄下地間仕切壁の器具取付け及び同補強																								
	点検口(天井・床下・パイプ下又はその他)																								
	機械基礎(ポンプ・ファン空調機等)																								
	屋内汚水ますへの接続																								
	遮音装置(透付け・市販品)																								
	滅し(衛生用)																								
	滅し 排水金物																								
	化粧鏡																								
化粧鏡(衛生用・市販品)																									
シャッター・電動ブラインド付等																									
同上電源送り及び動作用配管配線工事																									
換気扇(単独型)																									
電動機及び同取付																									
一般制御盤と電動機端子まで電気配管配線工事																									
各種機器の運転及び故障警報機電気配管配線工事																									
各種機器の接地工事 (ヒートポンプを含む)																									
空調自動制御機器																									
同上取付け・調整 (室内換気扇の取付け プレートを含む) 及び機器設置取付度夫																									
自動制御用 電気配管配線工事																									
天吊形ヒートポンプユニットの操作スイッチ取付用 ボックス及び二次配管配線工事																									
電話機着・入線																									
各種用機着入線																									
水道加入金																									
昇降路内ピット防水及び排水ます																									
各階出入口扉穴明け																									
昇降路内出入口扉・三方弁																									
三方弁 取付け後のモルタル詰め																									
昇降路内の鋼材一切																									
機械室天井吊りフック取付																								フックは支給品	
ホール昇降・インジケータ・調整等のコンクリート穴明け																									
昇降路・ピット内保守用コンセント																									
同上保安用タラップ及び取付																									
EY 機械室受電盤一次側端子の電源及び接地線供給																									
EY 機械室受電盤及び二次側電気工事一切																									
昇降路内スピーカー取付																									
EY 内インターホン及び同配線																									
同上用配管配線(制御盤一次側接続まで)																									
EY 監視鏡																									

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ(仮称)機械設備工事		年月日
給水設備		S:1/ -1/ -1/
豊中市建設都市部		
設計	保長	次長
		M-3

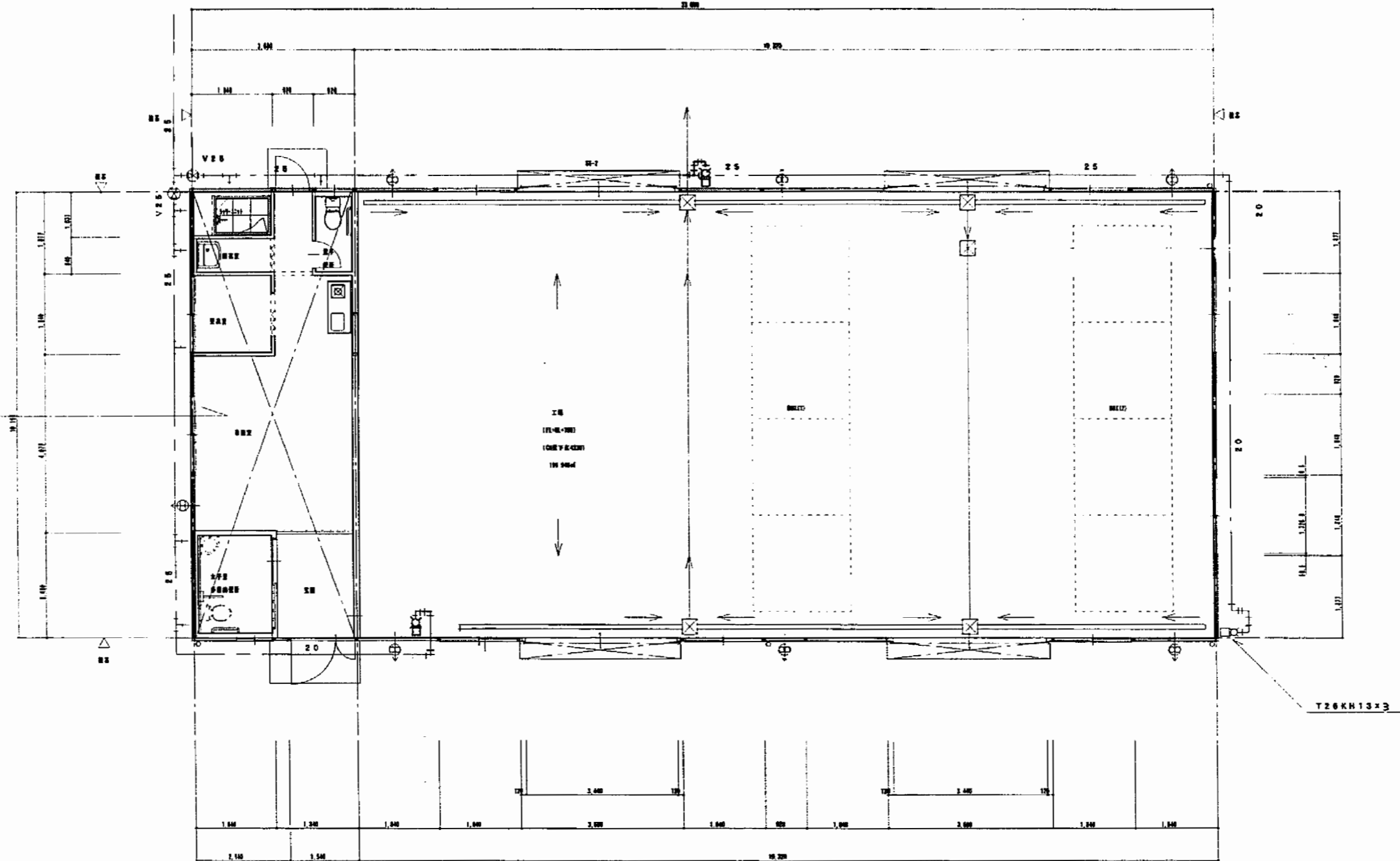


記号	名称	仕様
M	水量水器	25 逆止水栓、ボックス共
—	給水管	HIVF 埋設 GL-800
□	埋設標高杭	90x90x300
○	埋設標高ピン	25φx75

豊中市緑と食品の11サウナ(仮称)機械設備工事				年 月 日
給水引込設備				S: Y・Y・Y
豊中市建築都市部				
設計	保良	補佐	課長	次長
新	野	野	野	野
				M-4

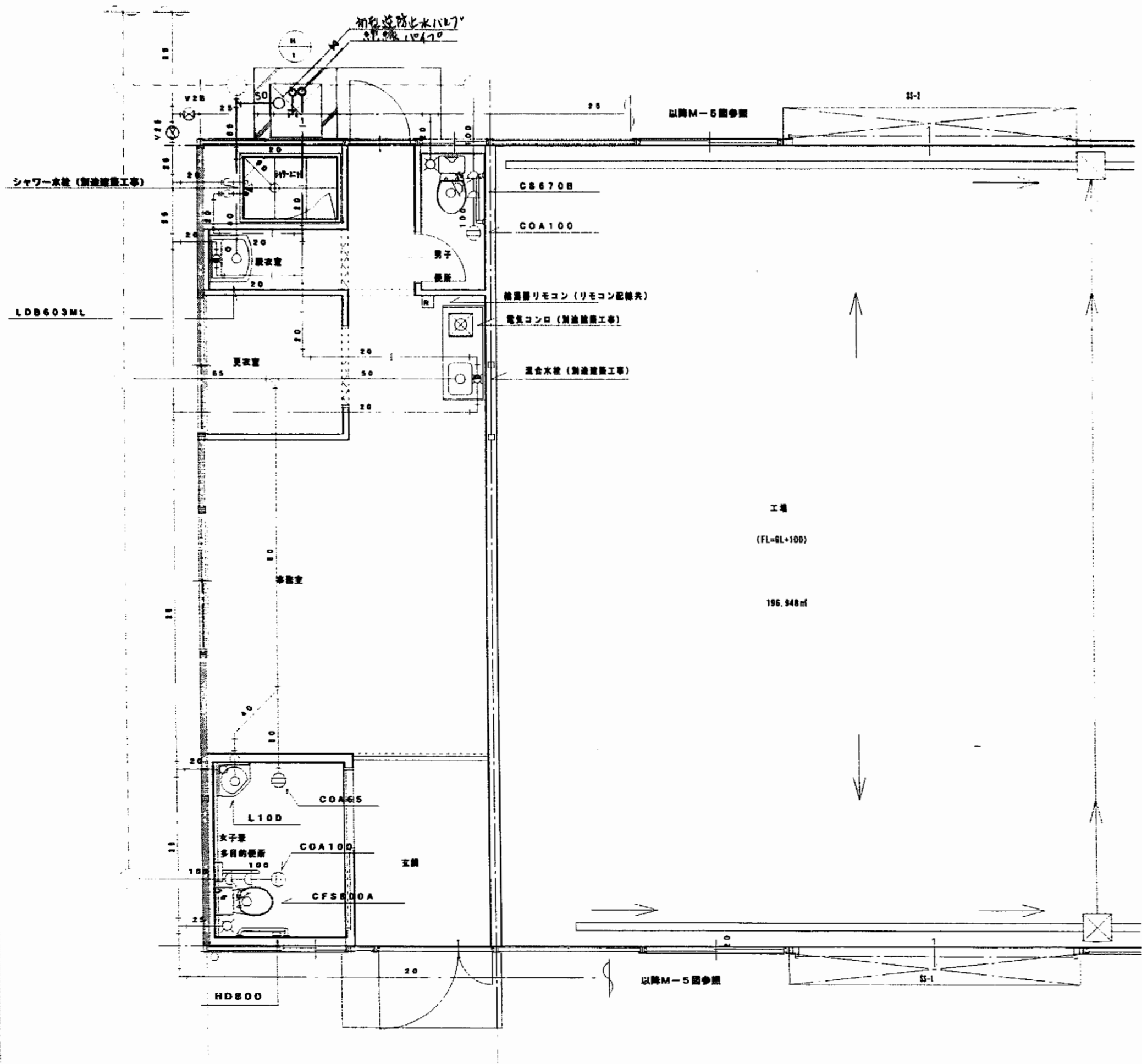
以降M-4図参照

M-6図参照



平面図 (給水設備) S-1/100

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ (仮称) 機械設備工事				年月日	
給水設備				S-1/ -1/ -1/	
豊中市建築都市部					
設計	監査	副監査	副監査	次長	部長
					M-5

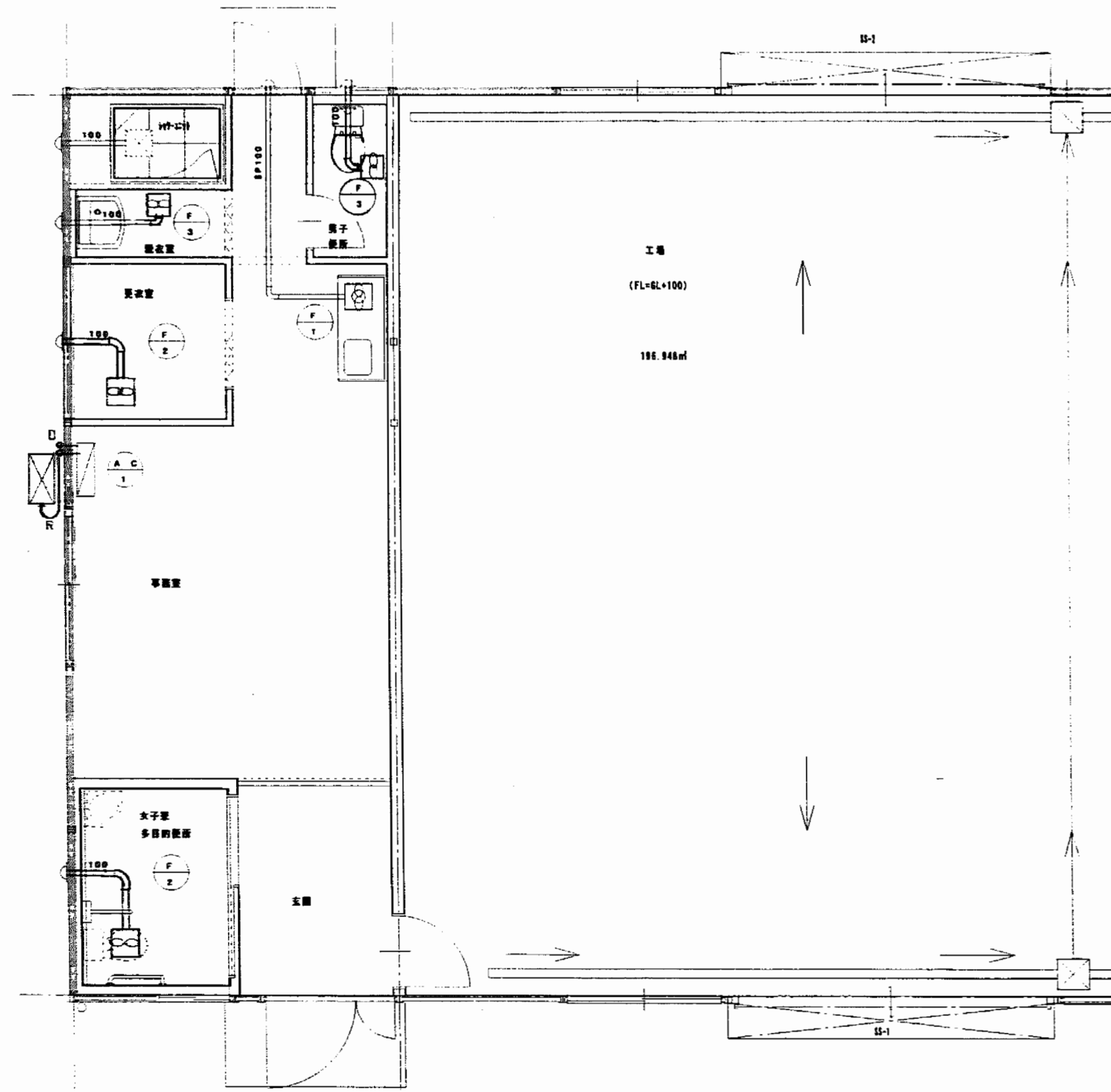


平面図 (給水・排水・給湯設備) S=1/50

衛生器具リスト				
品名	品番	附属品等	数量	備考
取付型対応大便器	CFS800A	TC274 TS116MK HDB00 TCF602I	1	リモコン配管・配線共
洋風大便器	CS670B	SH671BA TC264 TS116MK YHT10	1	
取付型手洗器	L10D	T22BP TL10D T205Q (200mm) YHT10	1	
洗面化粧台	LDB603ML	YHT10	1	
水栓柱	T26KH13	60×60×900H	3	キー付カップリング式
床下排水口	COA65		1	
床下排水口	COA100		2	

凡例			
記号	名称	材質	備考
—	給水管	HIVP	
—	給湯管	被覆銅管	
—	雑排水管	VP	
—	汚水排水管	VP	
—	排水管及び小口径制	建築工事	

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ (仮称) 機械設備工事		年月日	
給水・給湯・排水設備		S:1/ -1/ -1/	
豊中市建築都市部			
設計	監査	副査	次長
			M-6

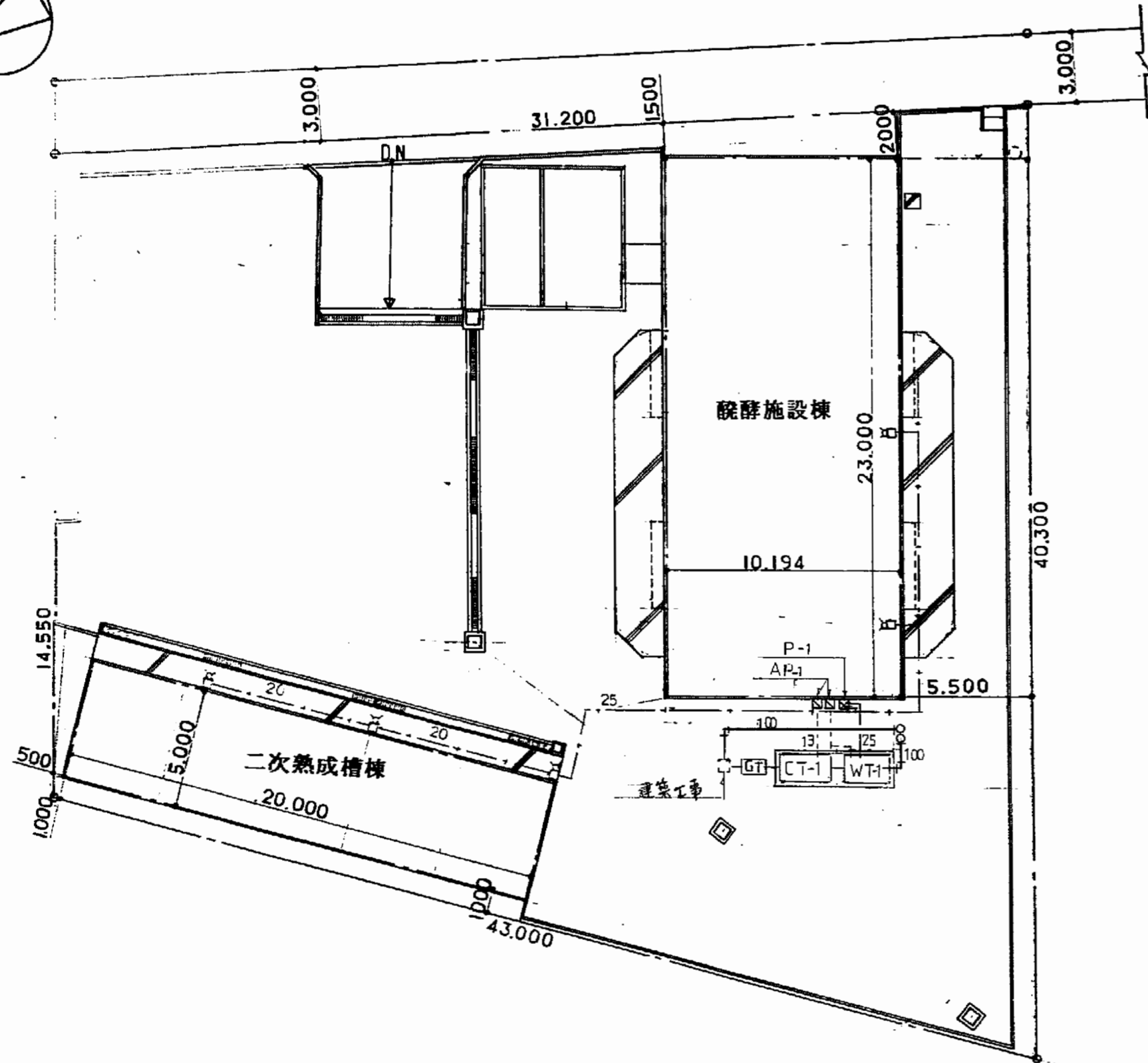
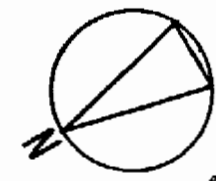


平面図 (空調換気) S=1/50

記号	名称	仕様	数量	備考 (参考品番)
F-1	天井換気扇	低騒音オール金属タイプ 100Φ×150m ³ /H 1Φ100V 20W	1	三菱 VD-13ZY5
F-2	天井換気扇 (更衣室・多目的使用)	低騒音型 100Φ×120m ³ /H 1Φ100V 14.5W	2	三菱 VD-13ZSC5
F-3	天井換気扇 (便所・更衣室)	低騒音型 100Φ×85m ³ /H 1Φ100V 8.8W	2	三菱 VD-10ZC5
D	ペントキャップ	成形 アルミ製 防虫網付	6	三菱 P-13VAQ2
AC-1	壁掛けエアコン (事務室)	空冷ヒートポンプ式 インバーター 1Φ200V 2.83KW 暖房能力 6.7KW 冷房能力 5.0KW ワイヤレスリモコン 付属品及び室内外張り配管配線共 室外機架台含む。	1	9/件 S50BTDV-W 新設設置
H-1	電気温水器 (屋外)	瞬間湯沸かし器 高圧力型2ヒータータイプ タンク容量370ℓ 1Φ200V4.4KW リモコン・付属品共 (売込体上部4.4KW 下部4.4KW 屋外設置型)	1	三菱 SKT-3760H 東芝 HPL-21F371RHM

記号	名称	材質	備考
D	ドレン配管 (メーカー標準品)		
R	冷媒管 (メーカー標準品)	空調用放熱銅管 φ95×φ64	スリムケツト使用
	給気ダクト	VP	
SP	換気ダクト	スパイラルダクト	

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ (仮称) 機械設備工事		年月日
空調・換気設備		S:1/ -1/ -1/
豊中市建築都市部		
設計	監査	M-7

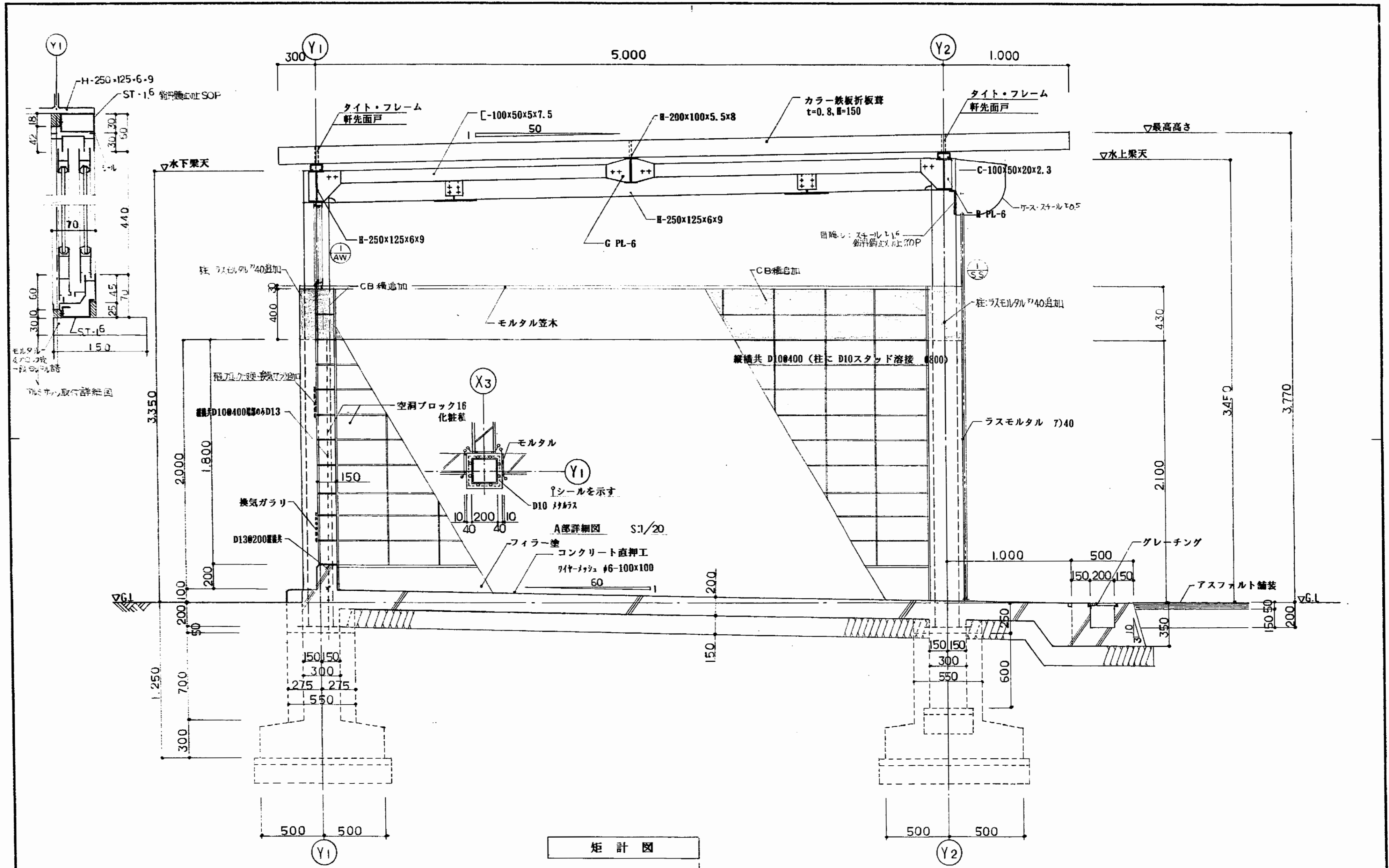


配置図 S: 1/200

記号	名称	仕	様	数量	参考品番等
GT-1	グリストラップ	FRP製 160L L1010 X W 510 X H 700 マンホール蓋 中荷重		1	下田構工 SK-100-RDA
CT-1	浄化槽	合併式5人槽 L2280 X W1220 X H2030 マンホール蓋 中荷重 嫌気床接触曝気式		1	
WT-1	貯留槽	FRP製 L2280 X W1220 X H2030 マンホール蓋 中荷重		1	浄化槽改造品
F-1	浅井戸ポンプ	φ25 X 8 m X 50L/min 1φ100V 0.4kW 接続部 SUS 差込水刃第 GV25 尺		1	川本ポンプ NF2-400S
AF-1	ばっ気用ブロア	電磁式 風量60 浄化槽及び貯留槽への配管共		2	
□	水栓柱	T26KH13 (キ-付) 60X60X900H		5	
— + —	給水管	VP 再利用水用			
— — —	排水管	VP			

豊中市立		年 月 日	
緑と食品のリサイクルプラザ(仮称)機械設備工事		S: 1/200	
浸出水処理設備			
豊中市建築都市部			
設計	保長	補佐	副長
新築	村野	志野	
			M-8

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称）
建設工事（設計変更）



矩計図

有孔ブロック位置に換気ガラリ設置。(Y1通り)		豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ(仮)建設工事(設計費)		13年 9月 日	
鉄骨は、全て船戸締止めの上、SOP塗りとする。		二次熟成槽棟矩計図		S: X・Y・Y	
		豊中市建築都市部		1級建築士登録 第00582号 磯山 登昇	
設計	原長	補佐	課長	次長	高長



A-15

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称） 電気設備工事

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称）電気設備工事						S:1/	-1/	-1/
豊中市	建築	都市部	設計	課長	補佐	課長	次長	課長



電気設備

工事名 豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称）電気設備工事

工事概要

Table with 6 rows: 1. 工事場所 (豊中市新田中2丁目68番地の1-5号), 2. 工期 (平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日), 3. 建物概要 (豊中地下 地上 1 階建), 4. 主務工事 (請負人 氏名 住所), 5. 仕様期間 (本工事仕様期間は完成済の当日から24ヶ月とする。), 6. 工事項目

Table with 2 columns: 工事名称, 内容. Lists various electrical installation tasks such as '配電盤の設置', '照明器具の設置', 'コンセントの設置', etc.

工事仕様

Table with 2 columns: 項目, 内容. Contains detailed specifications for materials, construction methods, and safety measures.

配管材料

Table showing pipe materials for different locations: 使用箇所 (コンクリート打込み部, 間仕切り内部, 露出部, 屋根部, 地中埋設部). Lists materials like 鋼管, 鋼管電線管, etc.

記号材料

Table showing symbols for electrical components: 呼称 (IE, HIV, CV, CET, EE, HP, FP, CPEV, MVVS, 5C-FB, CVV, AE, EBT, TIVF). Lists items like 電線, 電線管, etc.

記号器具

Table showing symbols for electrical equipment: 工事種別 (電気, 動力, 放送・電気時計, テレビ共聴, 自動火災報知, 自動閉鎖). Lists equipment like 配電盤, 照明器具, etc.

塗装

Table showing painting specifications for different parts: 部位 (支持金物・架台, 金属管及付属品, 合成樹脂管及付属品, 金属製プルボックスダクト). Lists paint types and application methods.

一般事項

- List of general conditions and notes regarding the construction work, including safety and quality requirements.

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称）電気設備工事 工事仕様書(1) 豊中市建築都市部. Includes official stamps and signatures.

竣工時検査準備要領

竣工検査をスムーズに行うために竣工検査実施の際には、予め下記の 印の事項を準備するようにすること。

- 社内検査の実施を徹底的に行い、竣工検査実施員の検査をパスした後に本市の検査を受けること。
- 検査時には現場代理人及び主任技術者等立会いのこと。
- 上蓋金・巻尺・コンベックス・プラスチックハンマー及び写真機等を用意すること。
- 途中電灯又は蛍光灯を用意すること。
- 各開天井の点検口及びバースペース等の点検扉は全て開けておくこと。又点検しやすいように開立を準備しておくこと。
- 屋外工事のなかで本市の指示した箇所は直ちに閉鎖出来るように、現場に作業道具及び人員を配置しておくこと。

追加事項

1. 竣工時、屋外照明受電用として管理ケース（日産電気工業 種 NC-54K型）を 1 個 納入のこと。
2. ABC 防炎防火器 2 個設置及び消火設備設置届出の申請を行うこと。
3. 使用する配線ケーブルはエコマテリアルとす

予備品

○印をつけたものを本工事に適用する。

(1) 電力	
● 工具箱（両面式中扉付）	1 ケース
● 絶縁ペンチ	1 個
● 絶縁ラジオペンチ	1 個
● 絶縁ニッパー	1 個
● 絶縁ドライバー（マグネット式）	大（+・-）、中（+・-） 小（+・-）
● 電気手印こて	1 個
● 照明器具の管理	適用数の 50%とし種類ごとに最低 1 個
○ 各種器具（キュービクル・操作盤等）の表示灯用ランプ及びヒューズ	適用数の 20%とし種類ごとに最低 1 個
● 各種種類のキー	適用数の 100%とし種類ごとに最低 1 個
● マンホール開閉フック	2 個以上
○ 昇降用金属製梯子（主としてマンホール昇降用）	1 台
● 特殊用塗料（各色）	各 1 缶
(2) 通信	
○ 消火栓表示灯の電球・グローブ	適用数の 100%
○ 消火栓ポンプ起動表示灯の電球・グローブ	適用数の 100%
○ 火災受信機及び自動開閉制御盤の電球及びヒューズ	適用数の 200%とし 10 個を超えるもの 10 個
○ 火災受信機及び自動開閉制御盤の回路用	2 部
○ 火災受信機及び自動開閉制御盤の警報区域一直線（透明プラスチックケース入り）	2 部
○ 警報用受電器（P 型 1 級受信機に内蔵のものを含む）	2 個又は 3 個（別受電機を併設する場合）
● 製造者標準品一式	
● その他予備品は共通仕様書による。	

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称）電気設備工事

年 月 日

S:1/ -1/ -1/

工事仕様書（2）

豊中市建築都市部

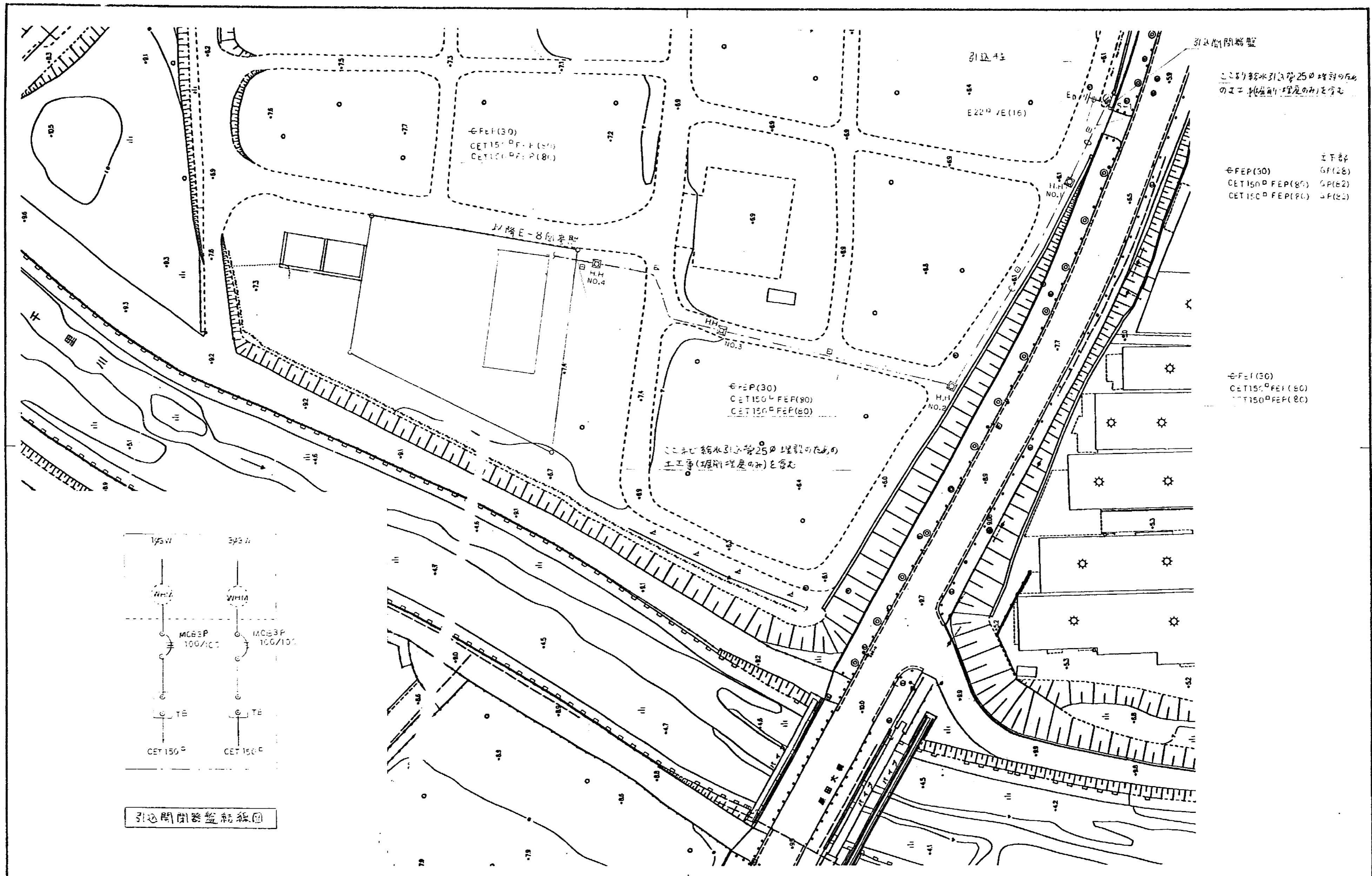
設計 課長 副課長 課長 次長 部長

E 2

記号	凡例	名称	備考
	分電盤		結線図参照
	照明器具	蛍光灯	要図参照
	照明器具	蛍光灯	要図参照
	照明器具	蛍光灯	要図参照
	照明器具	蛍光灯	要図参照
	照明器具	ダウンライト	要図参照
●	埋込スイッチ	1P15A	
●P	埋込スイッチ	1P15A ON表示灯付	
●3	埋込スイッチ	3路	
●K	埋込スイッチ	トイレ換気消し遅れ	
●T	埋込スイッチ	120分タイマー	
⊙	埋込コンセント	2P15A×1	
⊙E	埋込コンセント	2P15A×1 E付	
⊙ET	埋込コンセント	2P15A×1 E端子付	
⊙ZET	屋外露出コンセント	2P15A×2 E端子付	
⊙	床埋込UPコンセント	2P15A×2 E付	
	換気扇	電気式シャッター	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞｽﾀｰﾄﾞ (防鳥網付)
	天井埋込扇		別途機械設備工事
○	露出ボックス		
⊠	プルボックス	(150X150X100)	
⊠	プルボックス	(150X150X100)	屋外防水型
---	配管記号	レースウェイ	40×45
---	配管記号	露出	
---	配管記号	天井内ころがし	

照明器具要図					
A32	FHF32W×2	F6R2-322	B32	FHF32W×2	F660-322
C18	FDL18W×1	松下 HLA1251T同等品	D18	FDL18W×1	松下 HLA1822T同等品
J18	FDL18W×1	松下 HLA1241T同等品	G21	FL20W×1 防雨型	FBF4MP・RP201
F21	FL20W×1	松下 HW2620同等品	H70	HL70W×1 中央・防雨型	松下 NC61090B同等品
I40	IL40Wダウンライト	松下 LB7435B同等品			

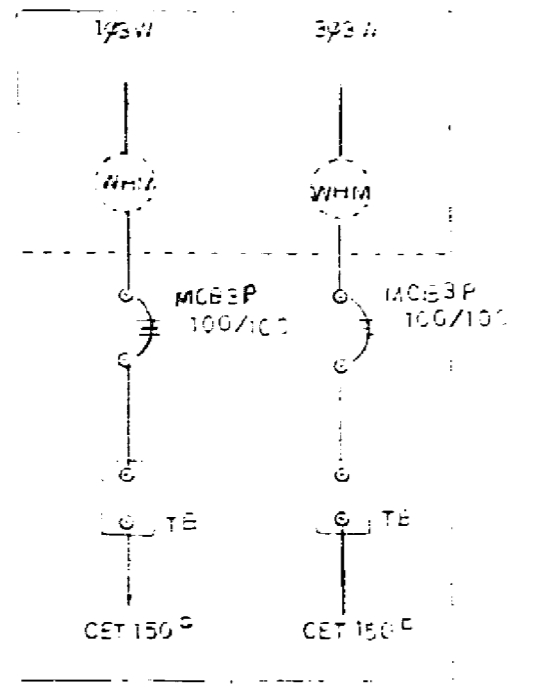
豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称）電気設備工事		年月日
凡例・照明器具要図		S:1/ -1/ -1/
豊中市建築都市部		
設計	監査	E-4



ここに給水引込管25φ埋設のための
土工等(埋設標示杭のみ)を含む

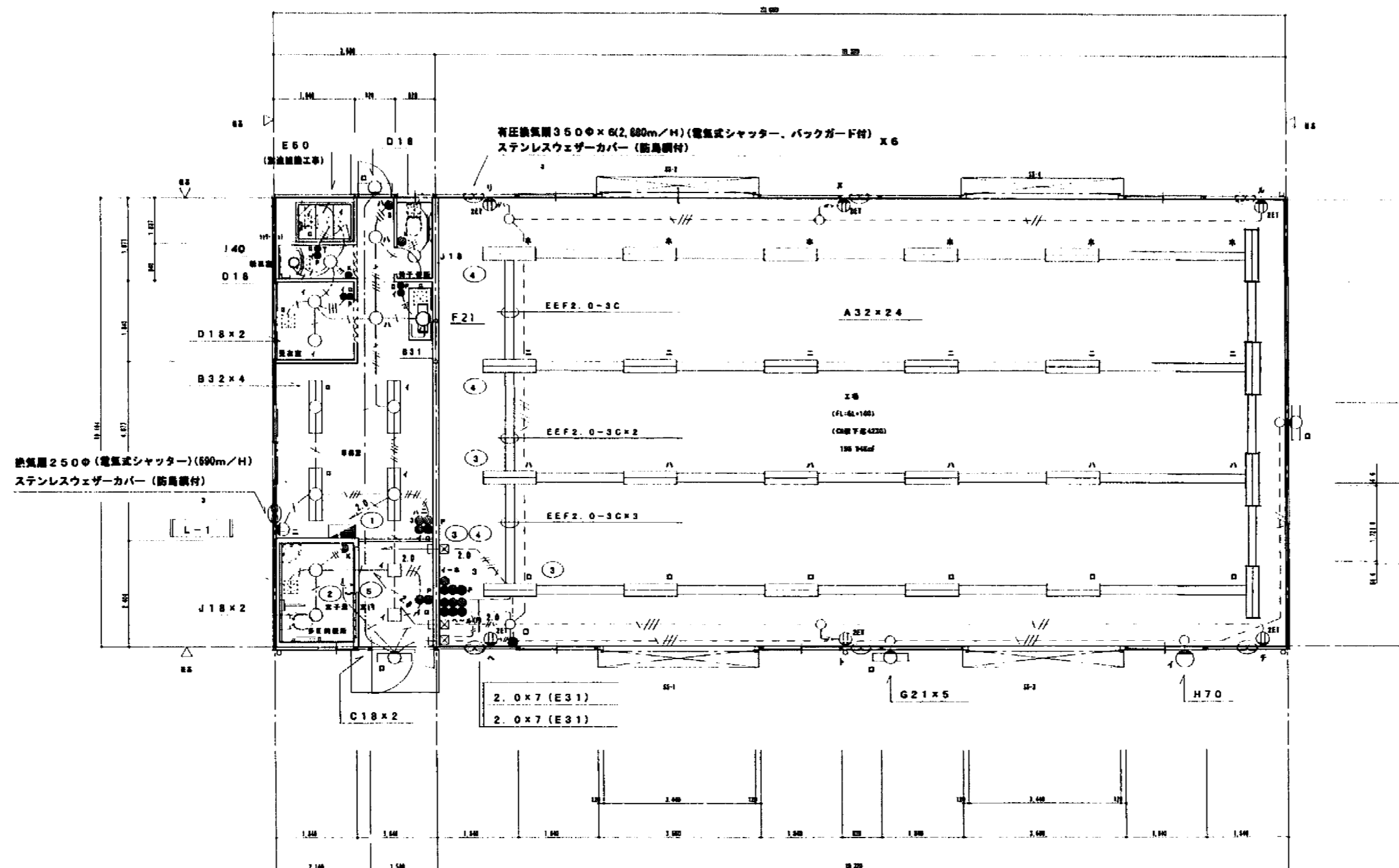
GF(28)
GF(22)
GF(25)

GF(30)
GF(30)
GF(30)



引込開閉器盤結線図

記号	名称	仕様	豊中市緑と食品の1777カラオケ(仮称)電気設備工事	年月日
◎	引込社	長さ9m 径119cm 化粧コンクリート柱、コンクリート基礎 800X800X500(根元EHコンクリート2本)	豊中市緑と食品の1777カラオケ(仮称)電気設備工事	s: Y500 Y・Y
□ E-1	引込開閉器	箱体 W700X L1150X D185(※約法) SUS製 松下 BPS 72710N 1台	低圧引込、幹線設備	
○	ブロンホットホール	112-10 マンホール蓋 R8K、セパレーター付	豊中市建築都市部	
—	配管配線	地中埋設 深さGL-800	設計 保良 補佐 測量	次長 部長
□	埋設標示杭	90X50X300H		E-6



平面図（照明器具設備） S=1/100

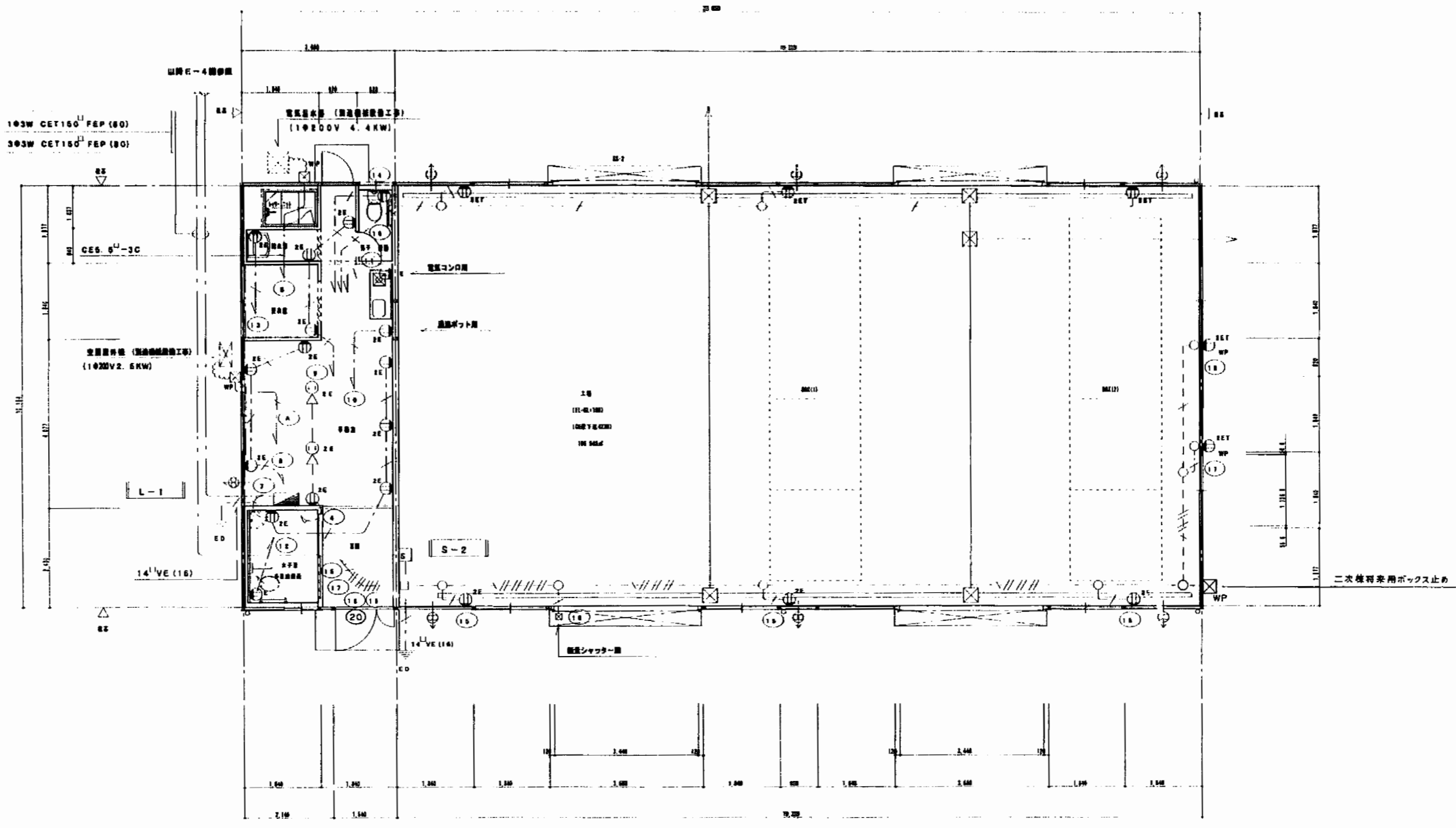
(注記) 1. 特記なき配管配線は下記による

2.0	EEF2. 0-3C (1CE)	EEF1. 6-3C (1CE)	
///	EEF1. 6-3C	EEF1. 6-3C+E1. 6	
2.0	EEF2. 0-3C (1CE) EEF2. 0-2C	EEF1. 6-3C (1CE) EEF1. 6-2C	
///	EEF2. 0-3C (1CE) EEF2. 0-2C	EEF1. 6-3Cx2	
///	EEF1. 6-2C (E19)	2.0	IE2. 0x2E2. 0 (E19)
///	IE1. 6x2E1. 6 (E19)	///	IE1. 6x2E1. 6 (E19)
2.0	IE2. 0x4E2. 0 (E26)	///	IE1. 6x4E1. 6 (E25)
///	EEF2. 0-3C (1CE) (レスウェイ)		

●(P)	1P15AX6 (ON表示灯付)
●(P)	1P15X4, 1P15AX1 (ON表示灯付)
●(P)	1P15X2, 1P15AX1 (ON表示灯付), 3W15AX1
I	1P15X1 (120分タイマー), 1P15AX1 (ON表示灯付)
●(P)	1P15X1, 1P15AX1 (ON表示灯付)
●(S)	3W15AX1
●(S)	1P15AX1 (消し遅れスイッチ)

※スイッチ高さ 事務室H=1050 工場H=1300

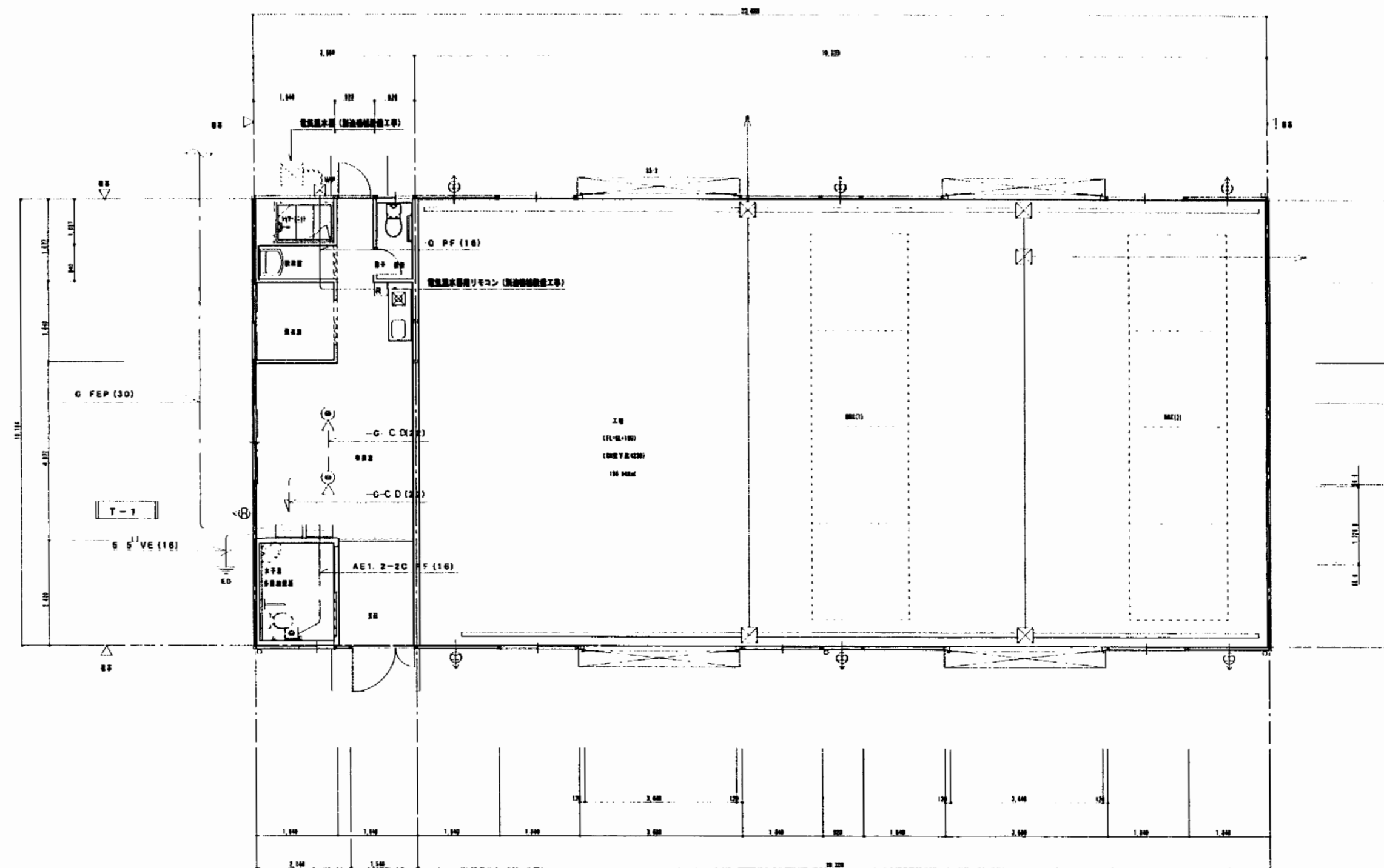
豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ（仮称）電気設備工事		年月日	
照明器具設備		S/1 /1/ /1/	
豊中市建築都市部			
設計	保潔	補修	部長 次長 部長
			E-7



平面図 (幹線・動力・コンセント設備) S=1/100

- (注記)
- 特記の記号設備は下記による
 - EEF2.0-3C (1CE)
 - EEF2.0-2C×4 E2.0
 - EEF2.0-3C (1CE) CD (2)
 - IE2.0×2 E2.0 (E26)
 - IE2.0×4 E2.0 (E26)
 - IE2.0×6 E2.0 (E31)
 - IE2.0×8 E2.0 (E39)
 - 記号は下記による.
 - ⊕ 普通コンセント 2P15A×1
 - ⊕E 普通コンセント 2P15A×1 (E付)
 - ⊕E* 普通コンセント 2P15A×2 (E付)
 - ⊕E*T 普通コンセント 2P15A×2 (E端子付)
 - ⊕E*E 普通コンセント 2P15A×2 (E端子付・防雨型)
 - ⊕E 床埋込UPコンセント 2P15A×2 (E付)
- ※コンセント高さ 事務室H=300 工場H=500

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ (仮称) 電気設備工事		年月日
幹線・動力・コンセント設備		S:1/ -1/ -1/
豊中市建築都市部		
設計	部長	補佐
次長	部長	

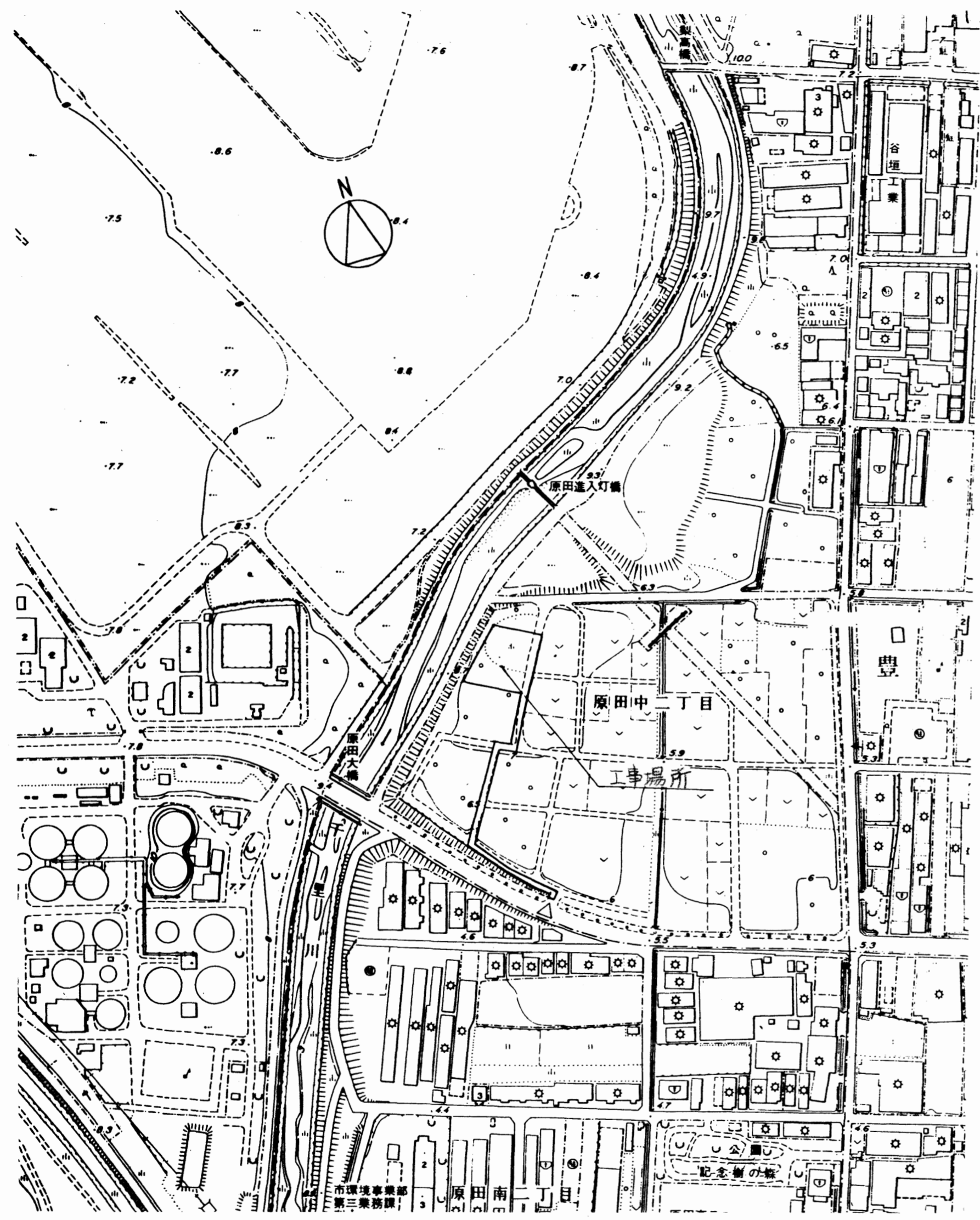


平面図 (弱電設備) S-1/100

- (注記)
1. 記号は下記による。
- ☐ T-1 電話端子盤 (屋内直付型)
 - ☐ 端子台SP+屋外型SPスペース (地下 200x5100等品)
 - ⊙ 電話機ローテーション
 - ☐ トイレ呼出し設備 (1基用)
 - ☐ 呼出し押盤 (OM設備部)

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ (仮称) 電気設備工事		年月日
弱電設備		S:1/ -1/ -1/
豊中市建築都市部		E-9
設計	次長	

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ 壁面緑化工事

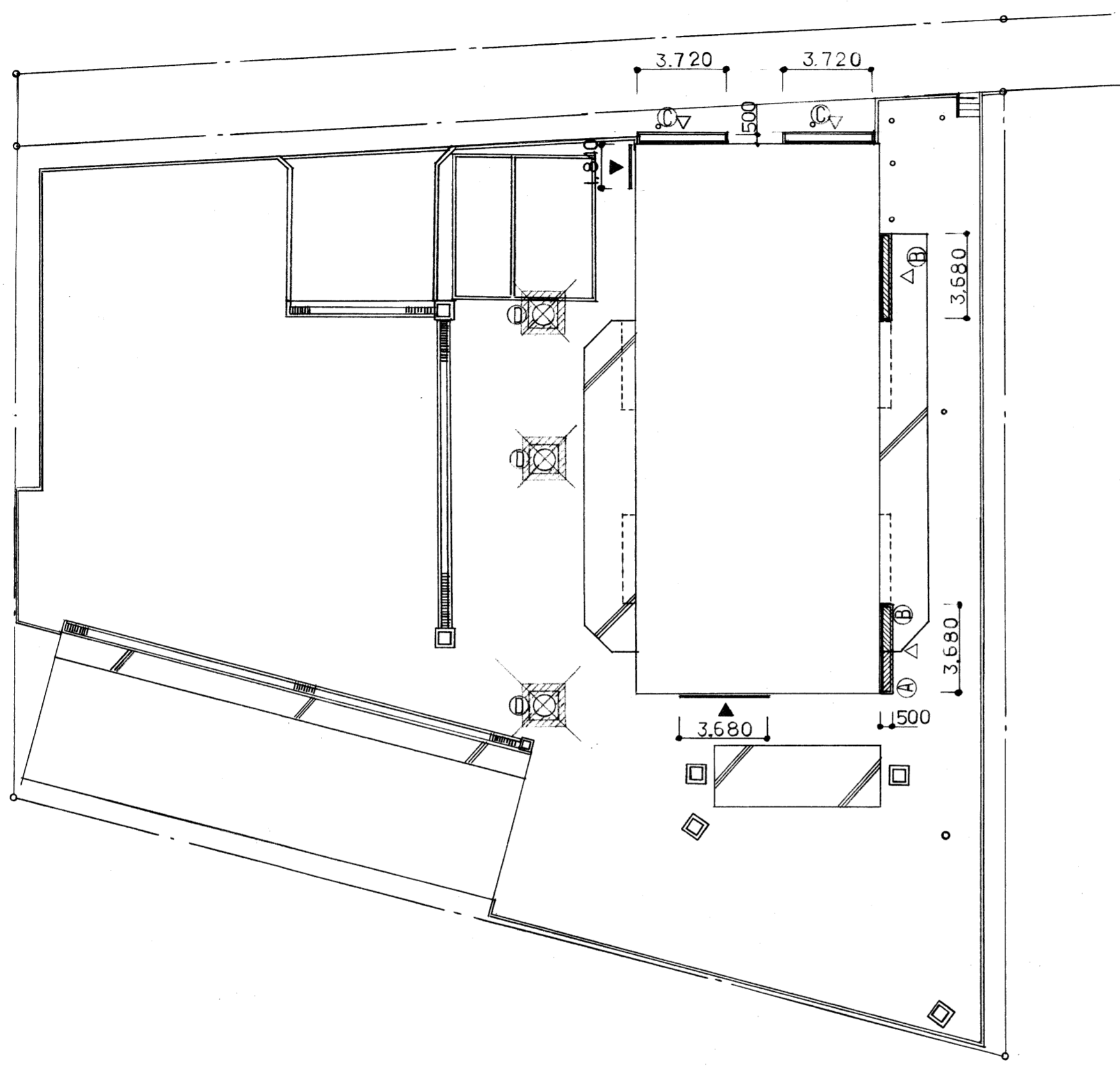


附近見取図 S:1/2500

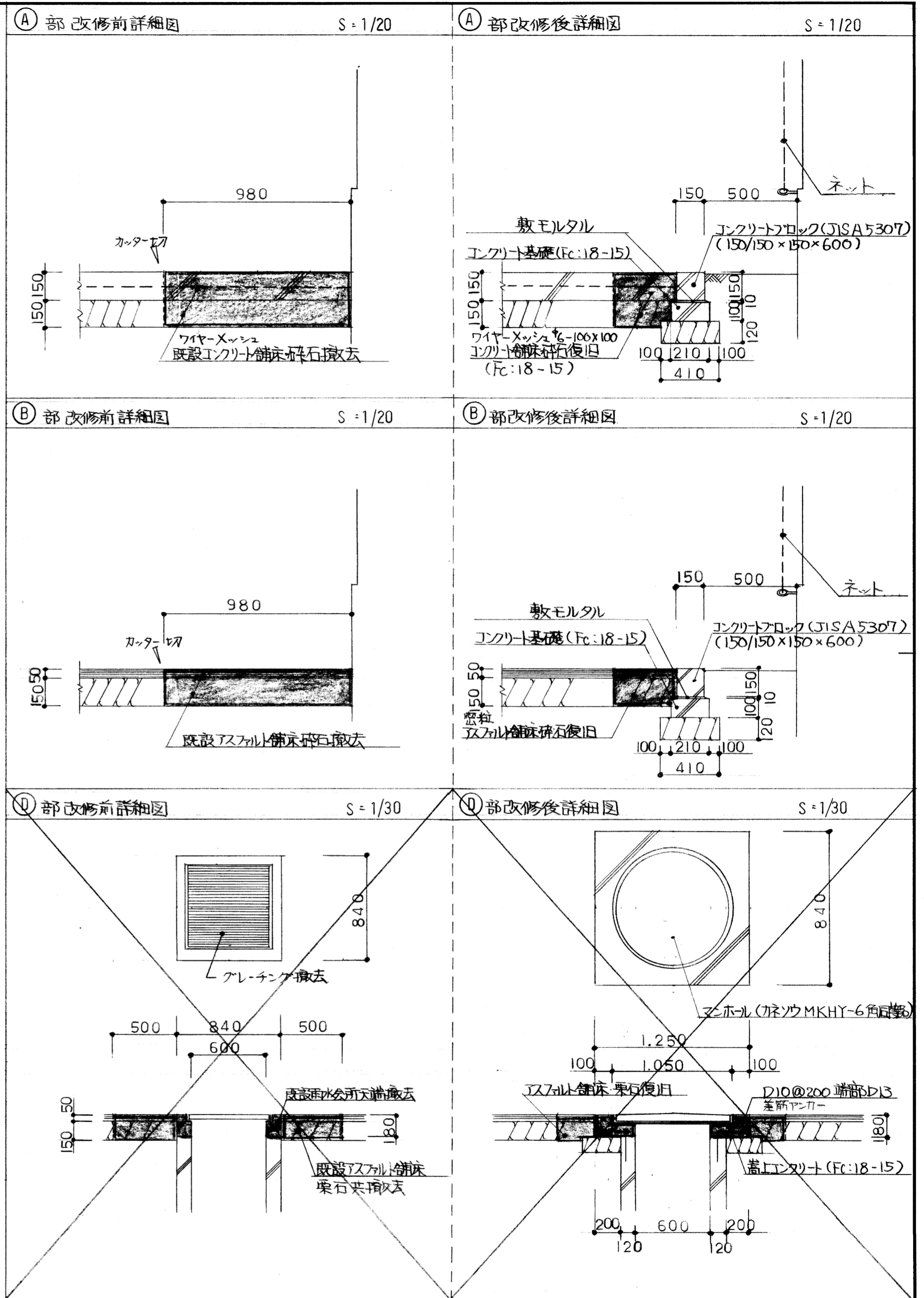
△ 工事用並入口

工事名称	豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ壁面緑化工事
工事場所	豊中市原田中2丁目68番地の一部外5筆
工事概要	既設建物の壁面にネットを取付け、花壇を設置するもの。
一般事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施工に際しては、市係員と充分打合せの上、係員の指示に従い、施工すること。 2. 本工事に使用する材料は、全て良質のものとし、係員の承諾を得た後に使用すること。 3. 現況写真・工程写真・竣工写真は、全てカラーサービス版とし、アルバムにて、提出すること。 4. 工事日報は、市支給の用紙にて、提出すること。 5. 本工事施工により、付近の敷地および既設建物等に損傷を与えた場合は、全て、請負業者の負担で復旧すること。 6. 撤去に伴うガラ等発生材の処理については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等により、建設廃棄物処理委託契約書の写し、マニフェスト伝票を提出すること。 7. 請負業者は、工事目的物及び工事材料の事故（火災・盗難・損傷等）に伴う損害を補填できる建設工事保険、並びに第三者である通行人をケガさせたり隣接物件に損害を与えた場合の損害賠償を補填できる請負業者賠償責任保険に加入すること。（保険証の写しを提出すること。） 8. その他の事項については、本市発行の工事監理一般事項（施工業者用）による。 9. 特記なき事項については、国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築工事共通仕様書」（平成13年版）による。 10. 特定建設作業（豊中市環境保全条例）を施工するときは、特定建設作業届出書を提出すること。
特記事項	
仮設工事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 工事に先立ち仮設計画書を作成し、市係員の承諾を得ること。
土工事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 埋め戻し土・盛土は、B種とする。 2. 残土は、関係法令に従い、場外処分とする。
地業工事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 砂利地業に使用する砂利は、再生クラッシュランを使用すること。
鉄筋工事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 溶接金網は、JIS G 3551により、φ6-100×100を使用すること。
コンクリート工事	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンクリートは、レディーミクストコンクリートI類とし、設計強度Fc18+強度補正3N/mm² スランプ15とする。
舗装工事	<ol style="list-style-type: none"> 1. アスファルトは、密粒とし、JIS K 2207とする。 2. 舗装厚さは、5cmとする。
ネット工事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図示によるSUSは、304とする。 2. 図示によるめっきは、熔融亜鉛メッキとする。

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ壁面緑化工事				S:1/ -1/ -1/	
付近見取図・特記仕様書(1)					
豊中市建設都市部					
設計	係長	補注	副長	次長	部長

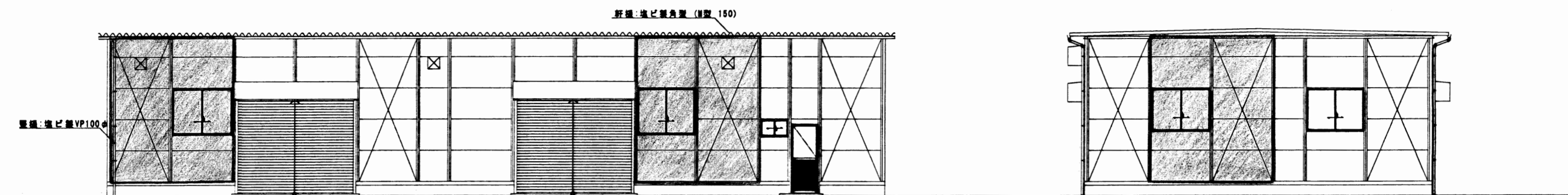


配置図 S=1/200



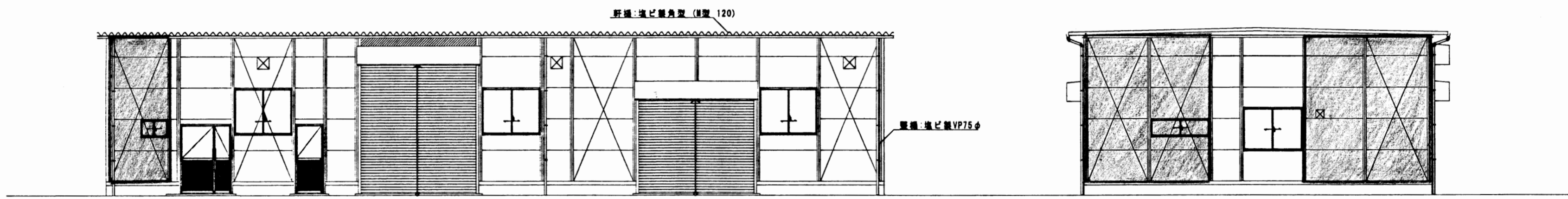
- △ ネット植栽ブロック設置箇所
- ▲ ネット設置箇所
- ▨ アスファルト舗床撤去
- ▨ コンクリート舗床撤去
- 植栽ブロック詳細は、(A) (B) 部詳細図にならう。
- アスファルト舗床撤去に伴う駐車場ラインは復旧工事。

豊中市立緑と食のりサイクルプラザ建面緑化工事		年 月 日
配置図・各部詳細図		S: 1/200・1/30・1/20
豊中市建築都市部		
設計	係長	課長
補佐	次長	部長



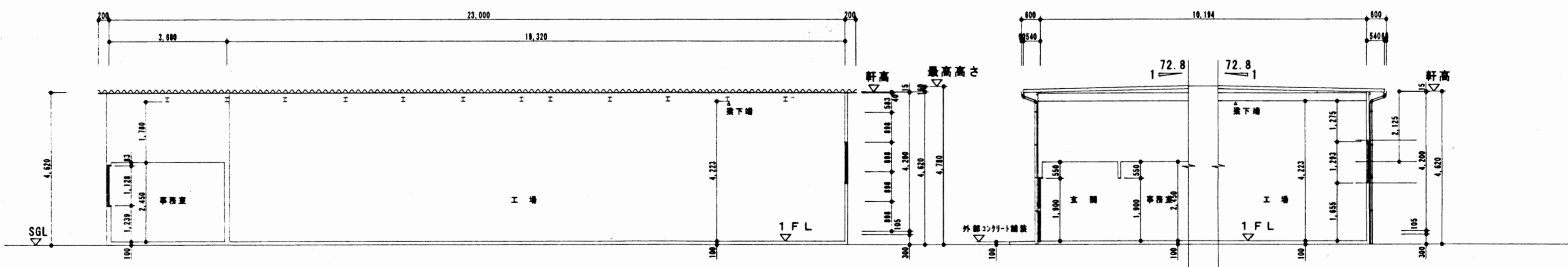
A 立面図 S=1/100

B 立面図 S=1/100



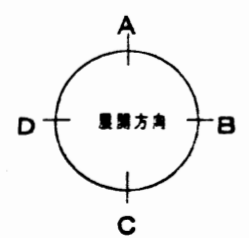
C 立面図 S=1/100

D 立面図 S=1/100



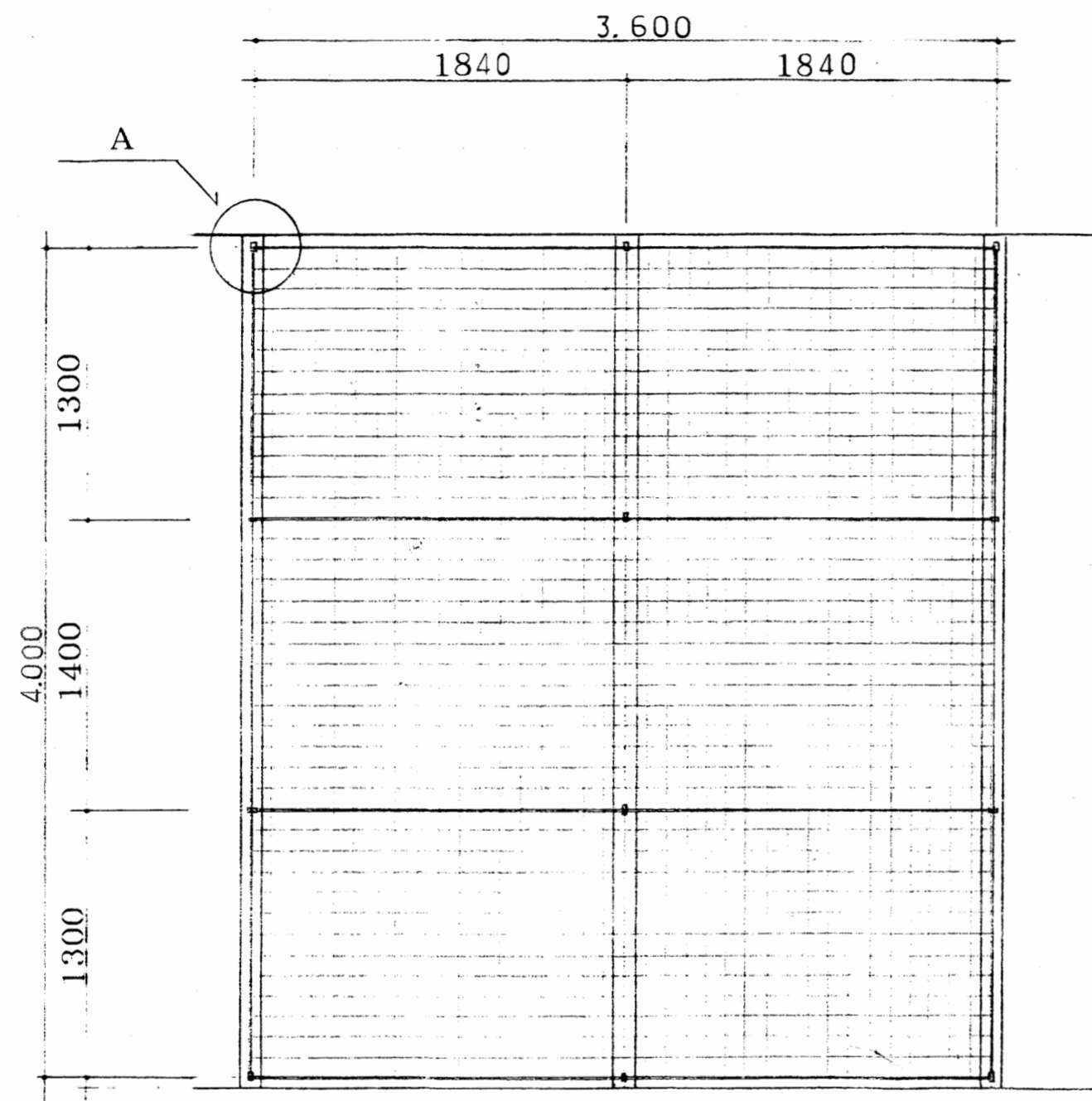
断面図 S=1/100

断面図 S=1/100

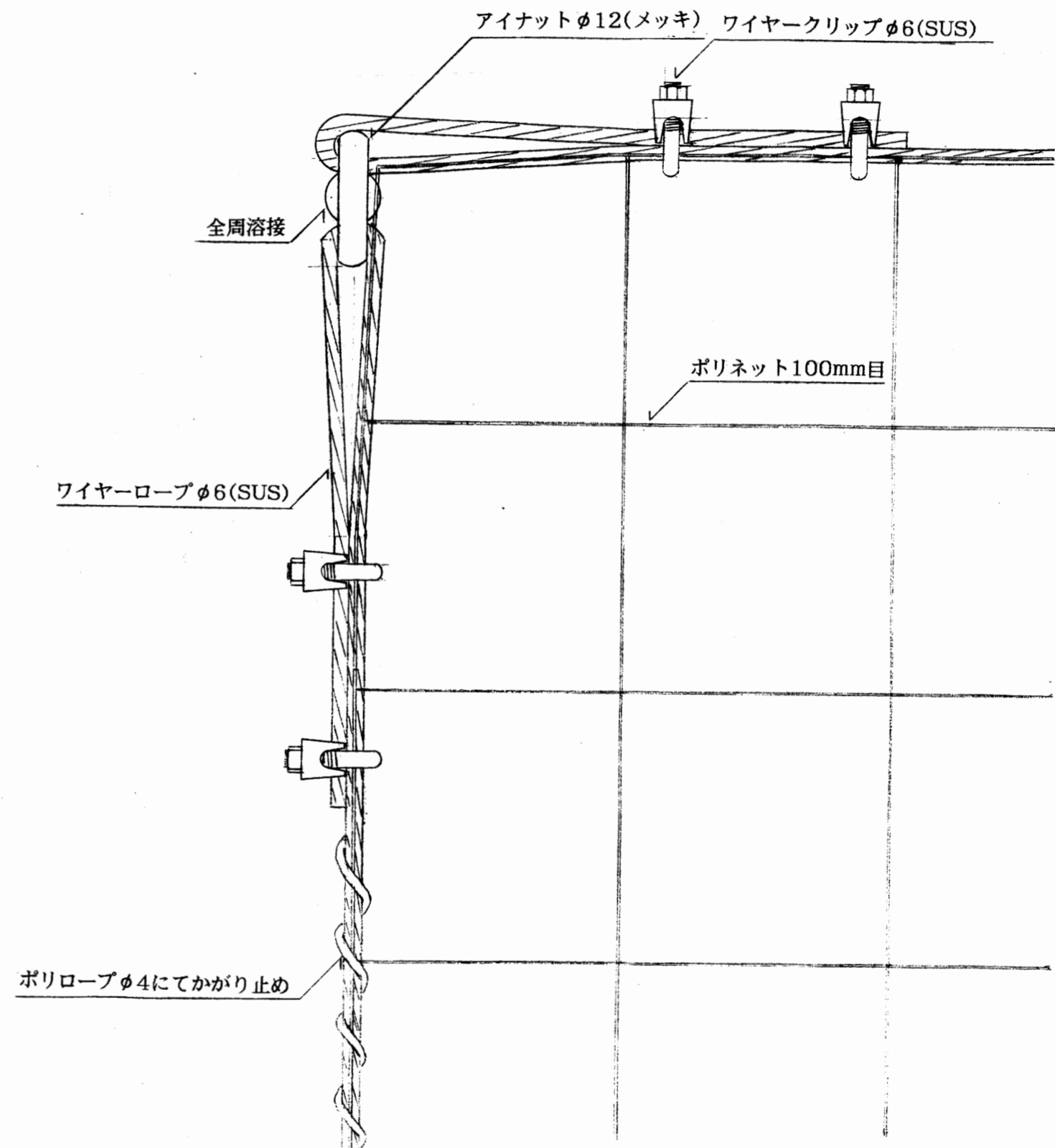


	ネット取付位置を示す。

豊中市正緑と食品のリサイクルが環境緑化工事		年月日
ネット取付立面図		S:1/100-1/-1
豊中市建設都市部		



ネット立面図 S = 1/30



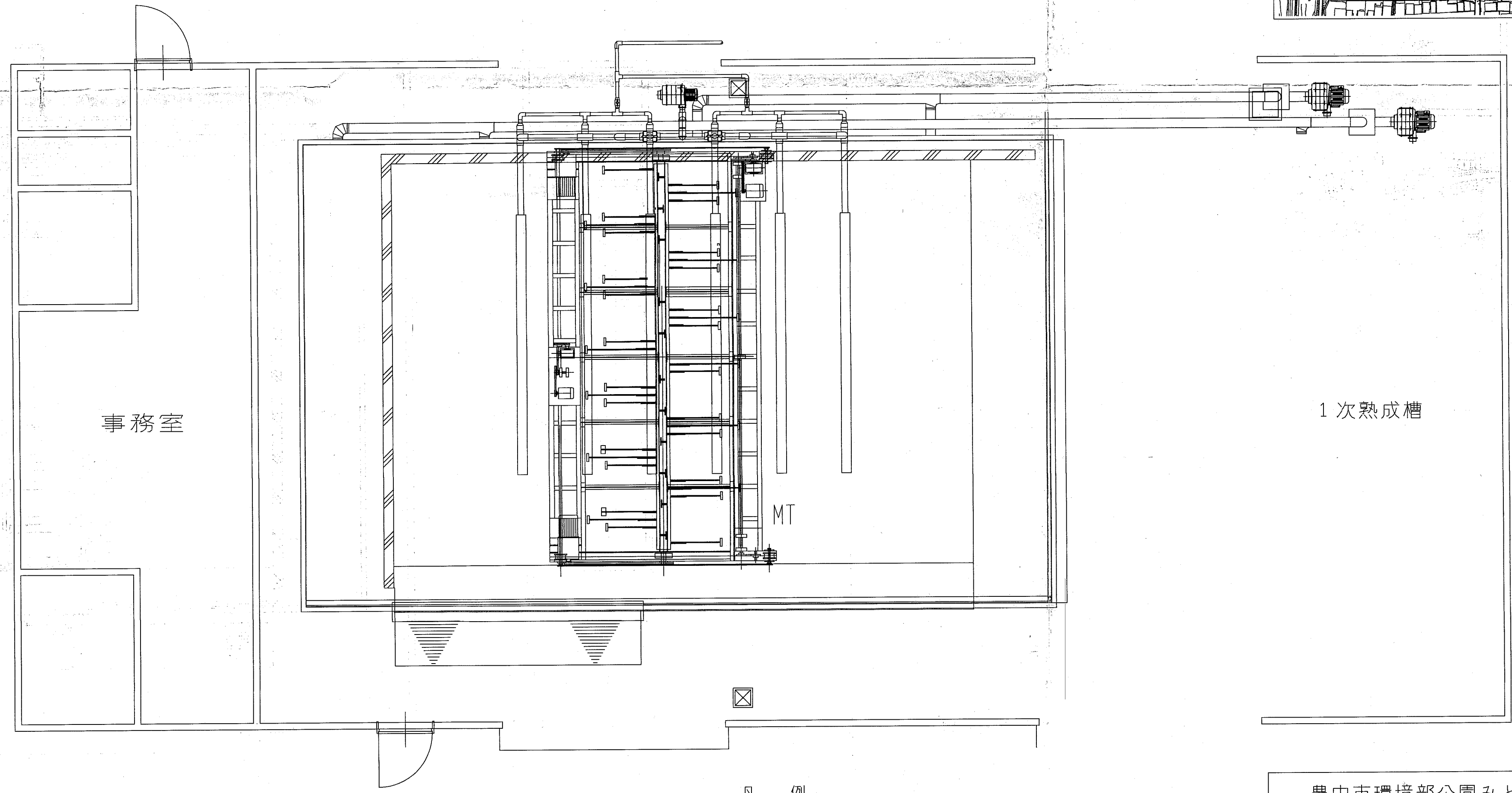
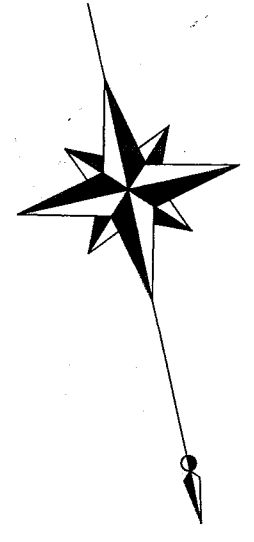
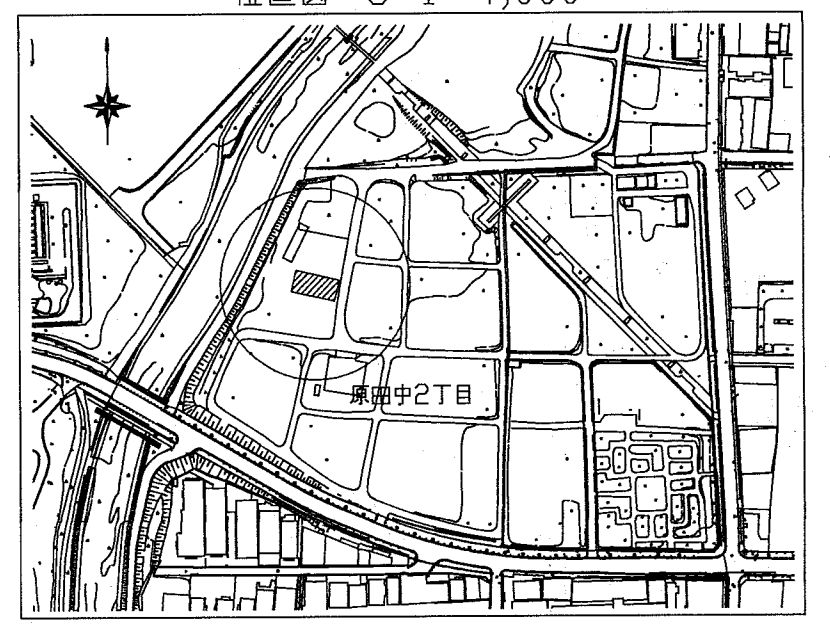
A部詳細図 S = 1/2

豊中市立緑と食品のリサイクルプラザ外壁緑化工事				年 月 日	
				S: 1/30・1/2・1/4	
ネット取付詳細図					
豊中市建築都市部					
設計	係長	補佐	課長	次長	部長
					- 4

リサイクルプラザ堆肥化機械更新図面

計画平面図
竣工図

位置図 S=1:4,000



凡例

表示	名称
MT	攪拌機
	擁壁
	ビニルカーテン
	ビニルシート

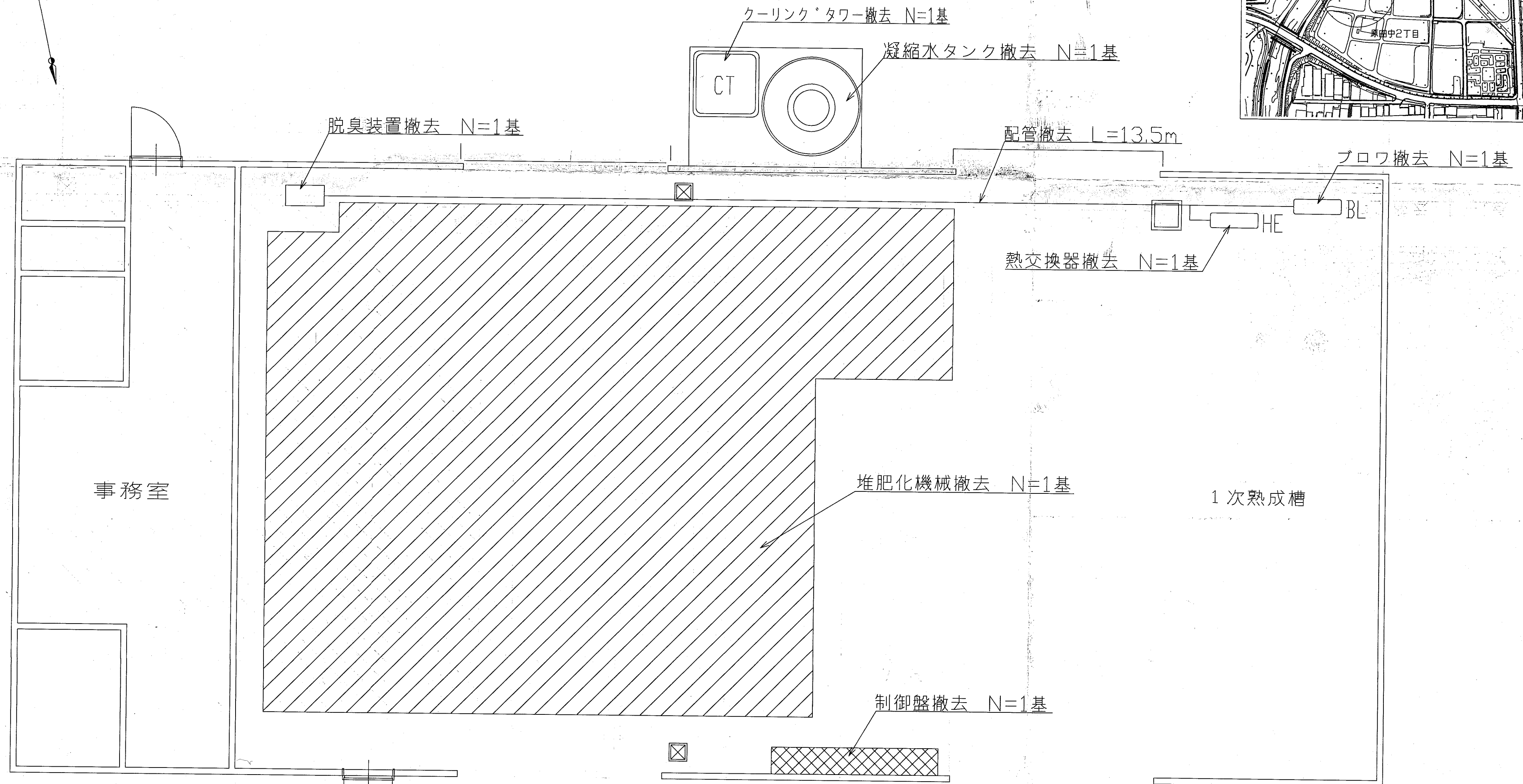
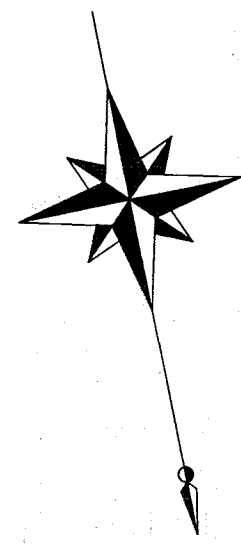
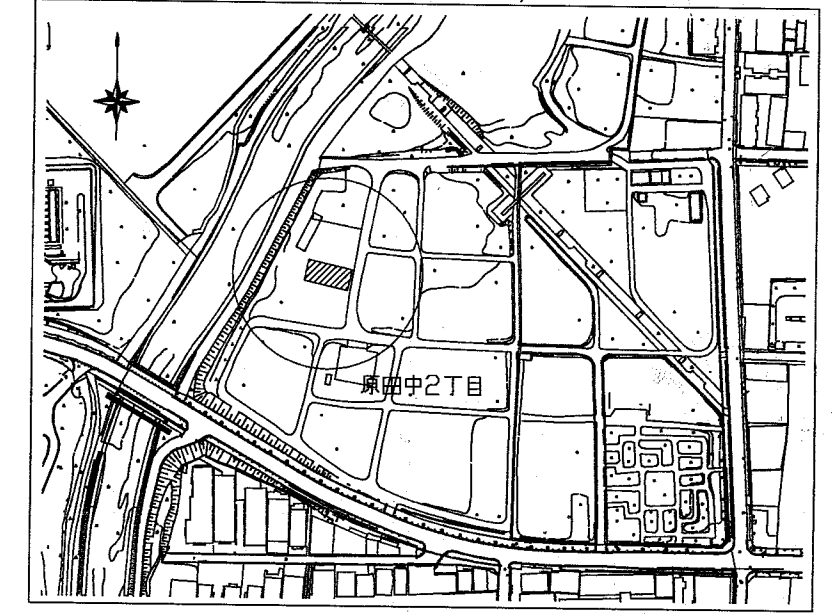
豊中市環境部公園みどり推進課					
工事名称	生ごみ・剪定枝堆肥化機械システム更新工事				
図面名称	計画平面図	業之内			
縮尺	1/50	平成27年8月	番号	1/8	
照査	設計	係長	課長補佐	主幹	課長

株式会社 樽井造園
豊中市東豊中町5丁目4番5号
代表取締役 樽井郁夫




撤去平面図
竣工図

位置図 S=1:4,000



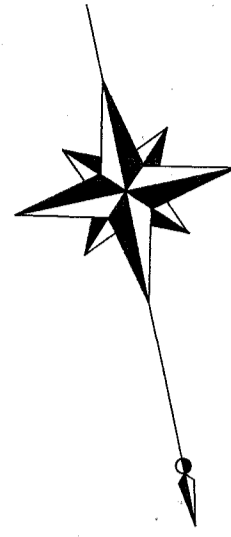
凡例

表示	名称	規格	数量	単位	備考
	堆肥化機械撤去		1	基	
	脱臭装置撤去		1	基	
CT	クーリング・タワー撤去		1	基	
	凝縮水タンク撤去		1	基	
BL	プロワ撤去		1	基	
HE	熱交換器撤去		1	基	
	制御盤撤去		1	基	
—	配管撤去		13.5	m	

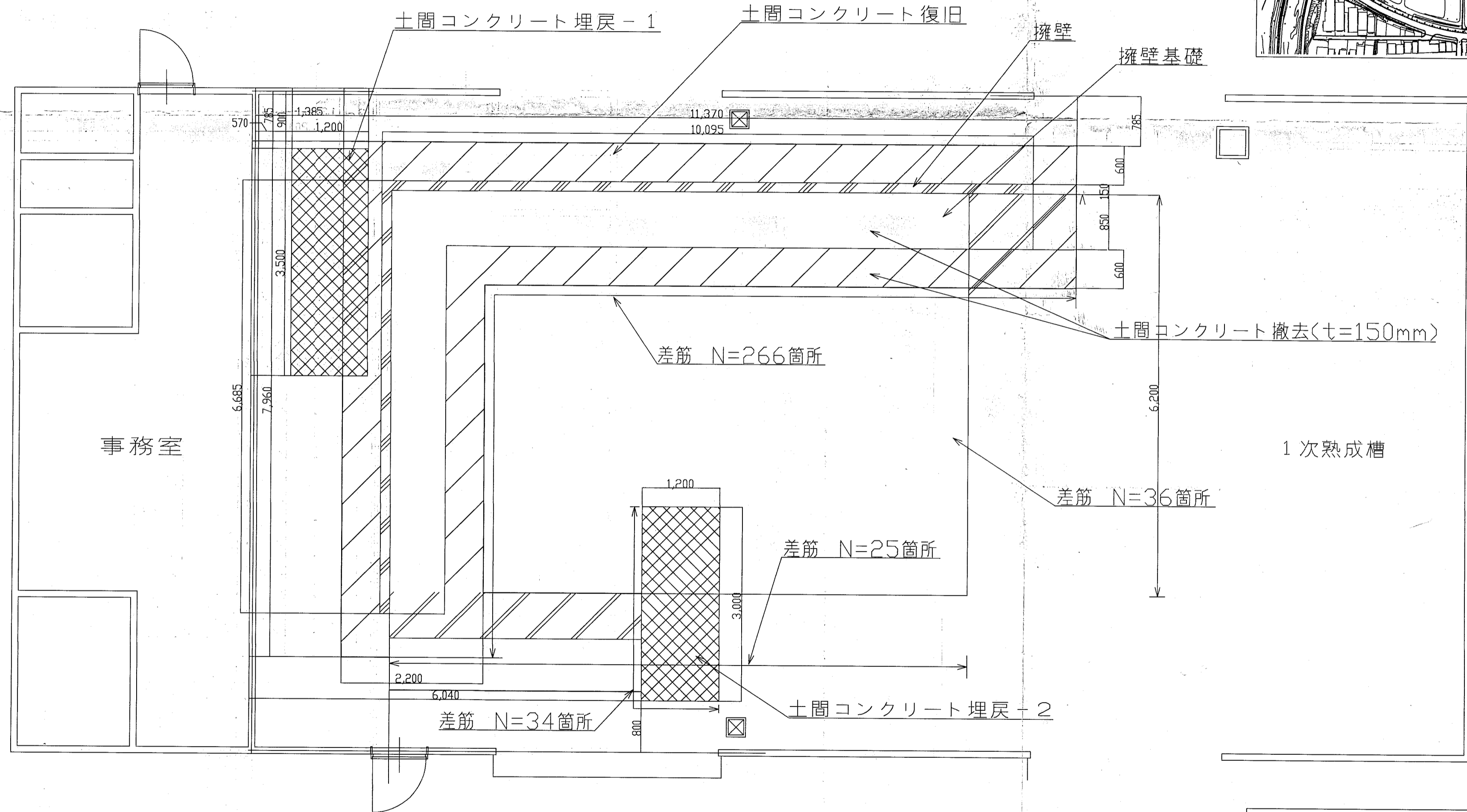
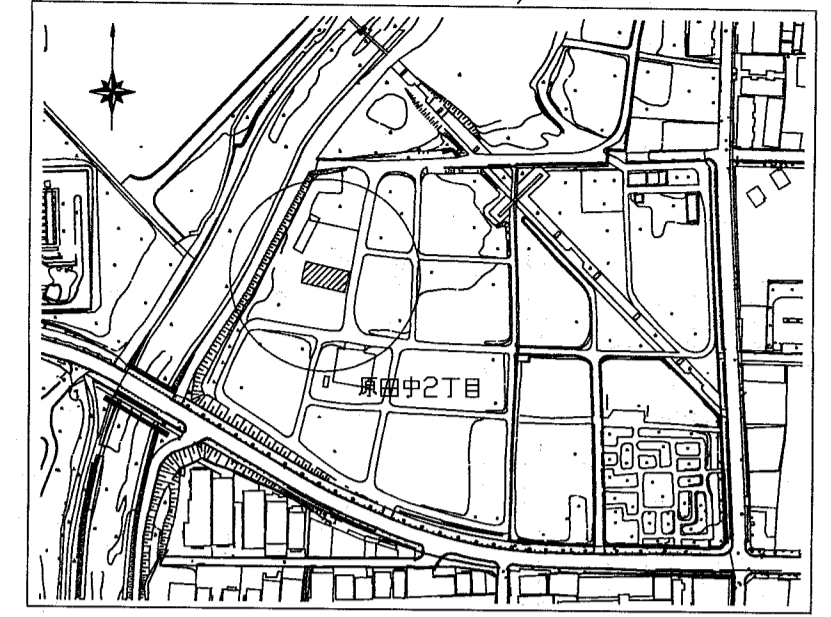
豊中市環境部公園みどり推進課					
工事名称	生ごみ・剪定枝堆肥化機械システム更新工事				
図面名称	撤去平面図			葉之内	
縮尺	1/50	平成27年8月	番号	2/8	
照査	設計	係長	課長補佐	主幹	課長

株式会社 樽井造園
 豊中市東豊中町5丁目4番5号
 代表取締役 樽井郁夫

土間撤去・復旧・擁壁平面図
竣工図



位置図 S=1:4,000

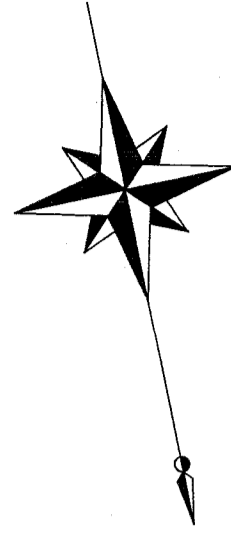


株式会社 樽井造園
豊中市東豊中町5丁目4番5号
代表取締役 樽井郁夫

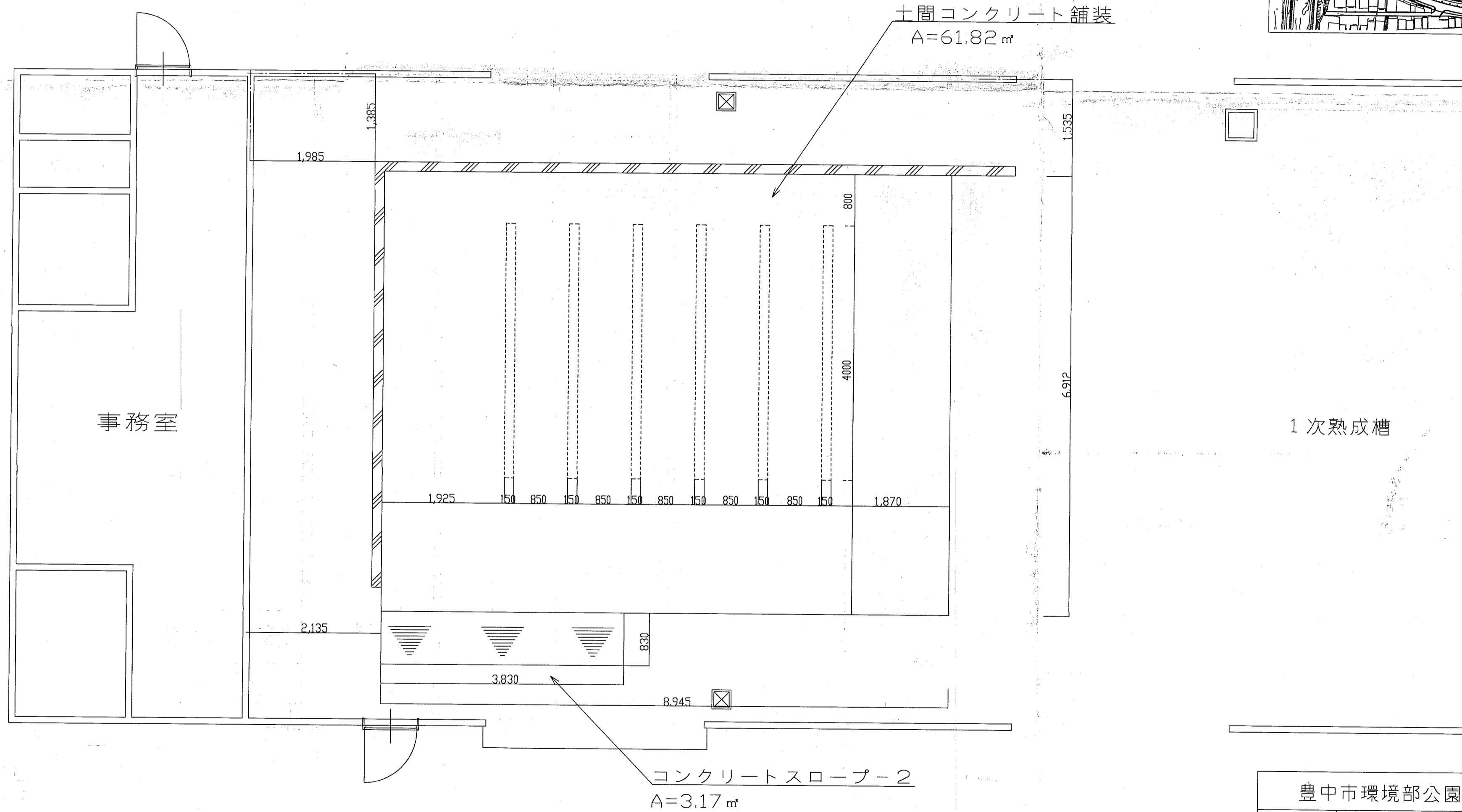
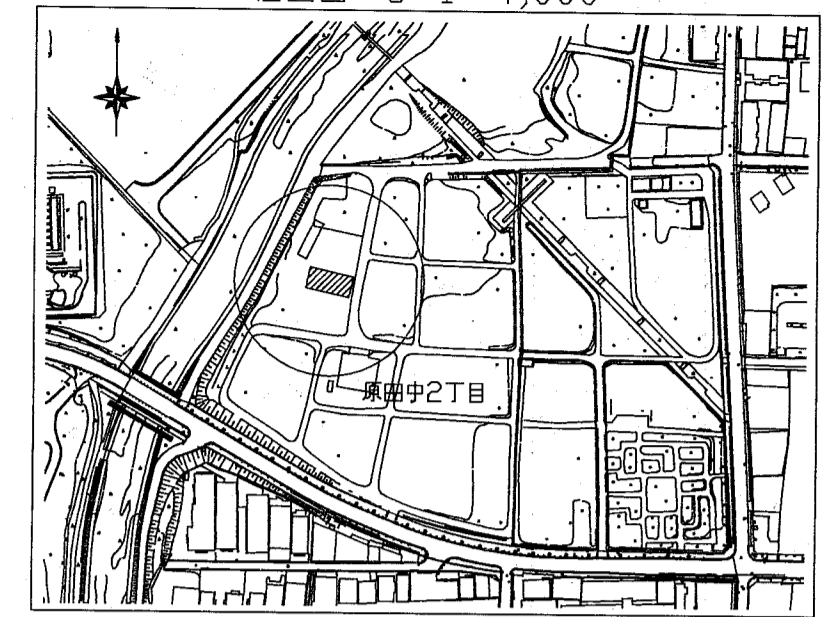


豊中市環境部公園みどり推進課					
工事名称	生ごみ・剪定枝堆肥化機械システム更新工事				
図面名称	土間撤去・復旧平面図	業之内			
縮尺	1/50	平成27年8月	番号	3/8	
照査	設計	係長	課長補佐	主幹	課長

土間舗装平面図
竣工図



位置図 S=1:4,000

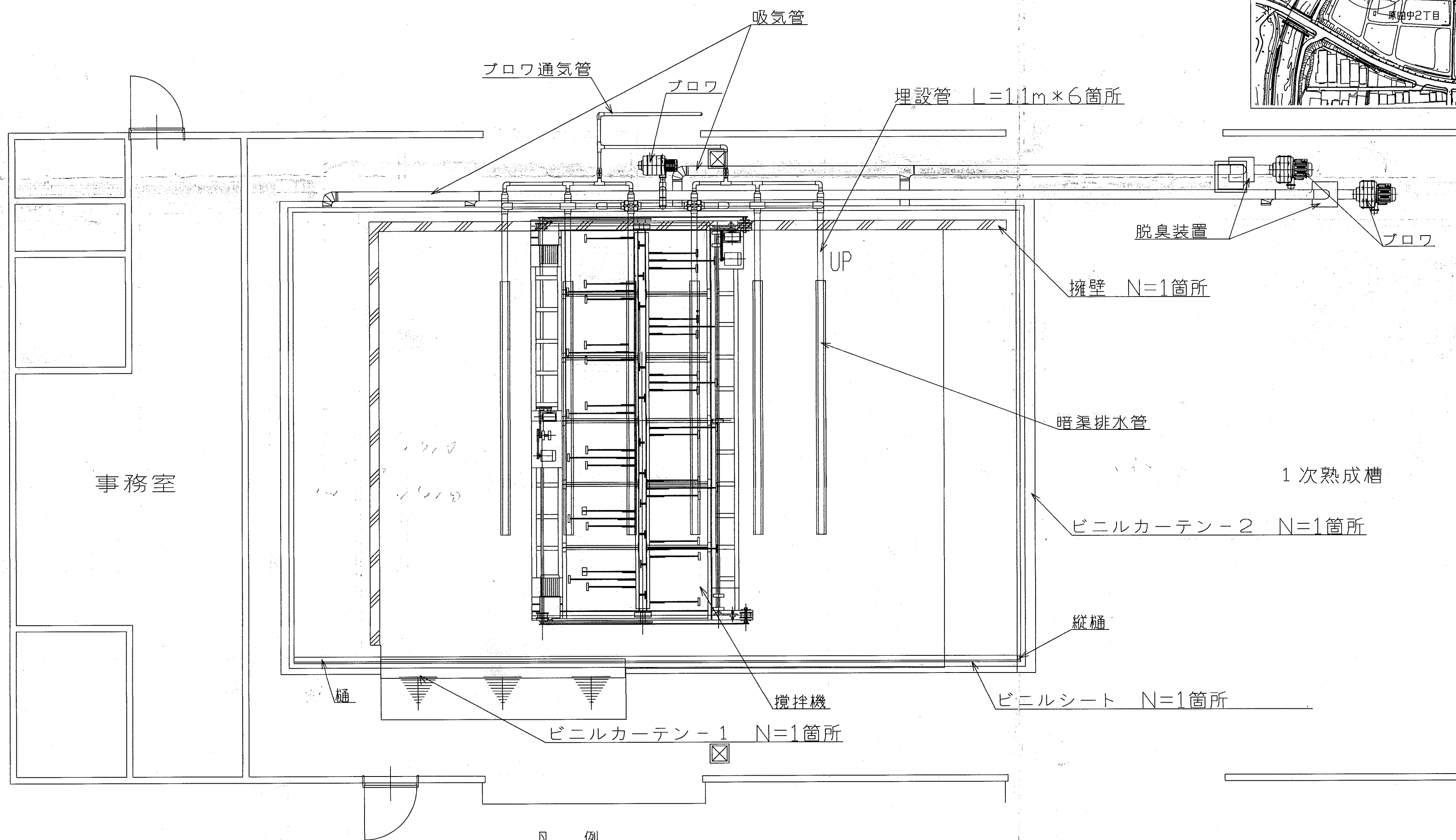
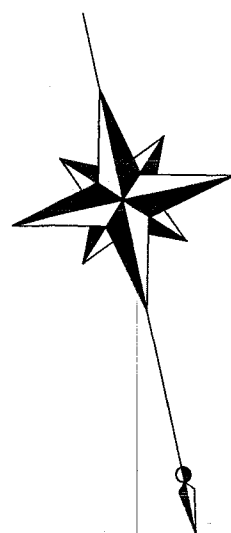
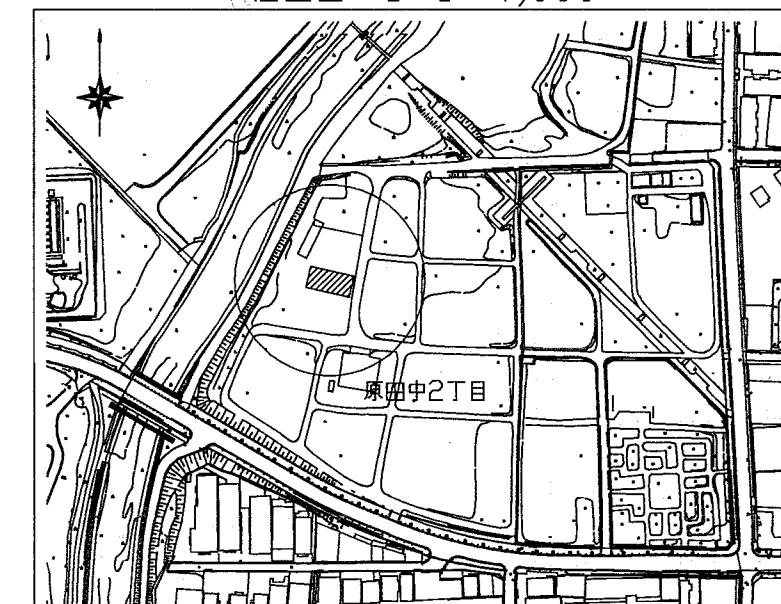


株式会社 樽井造園
豊中市東豊中町5丁目4番5号
代表取締役 樽井郁夫

豊中市環境部公園みどり推進課					
工事名称	生ごみ・剪定枝堆肥化機械システム更新工事				
図面名称	土間舗装平面図	業之内			
縮尺	1/50	平成27年8月	番号	4/8	
照査	設計	係長	課長補佐	主幹	課長

施設平面図
竣工図

位置図 S=1:4,000



凡例

表示	名称	規格	数量	単位	備考
	擁壁		1	箇所	
	ビニルカーテン-1	3000*3500	1	箇所	
	ビニルカーテン-2	7100*3500	1	箇所	
	ビニルシート		1	箇所	
UP	埋設管	総延長	6.6	m	

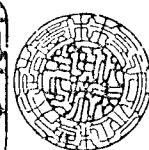
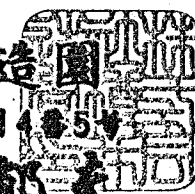
豊中市環境部公園みどり推進課

工事名称	生ごみ・剪定枝堆肥化機械システム更新工事				
図面名称	施設平面図		業之内		
縮尺	1/50	平成27年8月	番号	5/8	
照査	設計	係長	課長補佐	主幹	課長

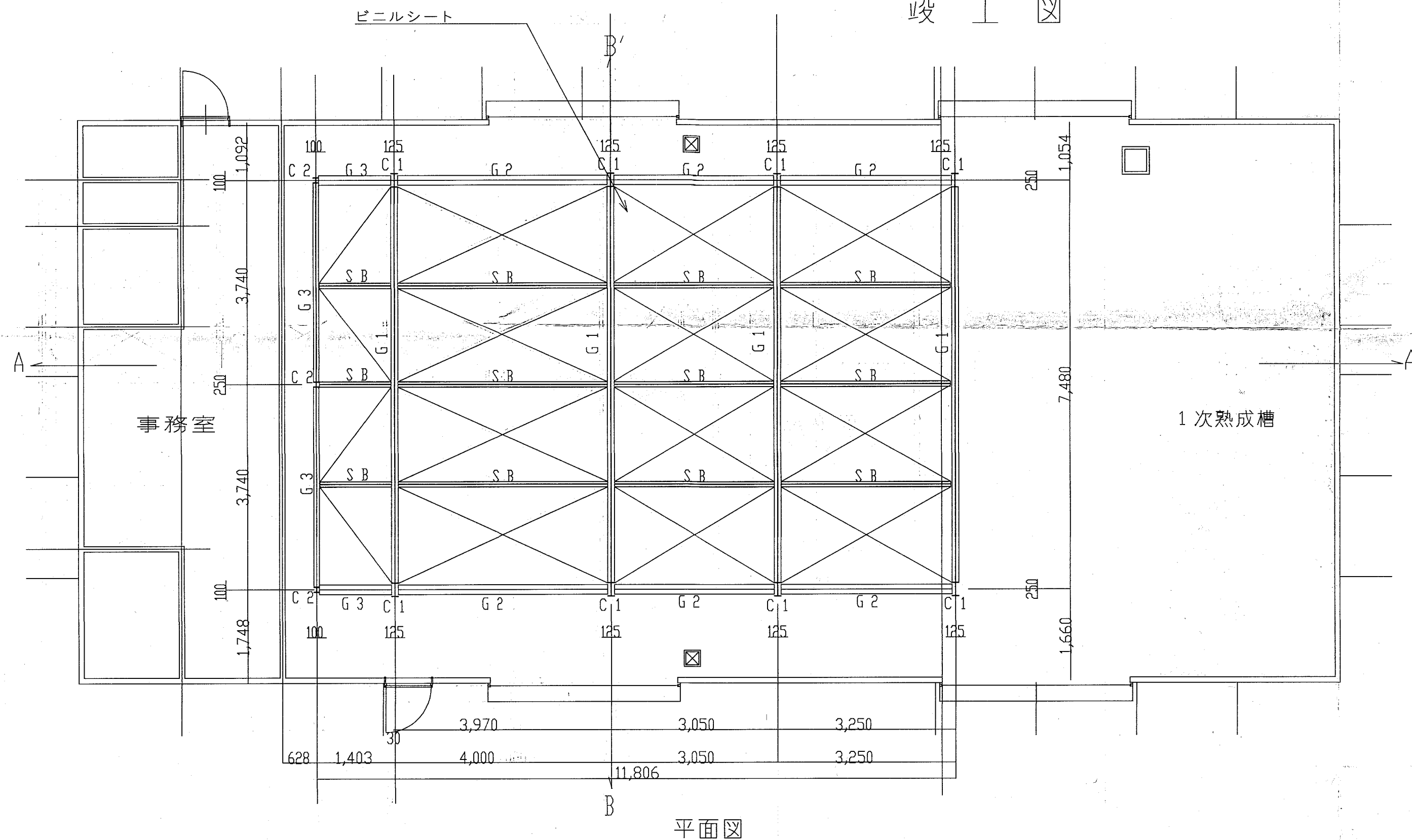
株式会社 樽井造園

豊中市東豊中町5丁目4番5号

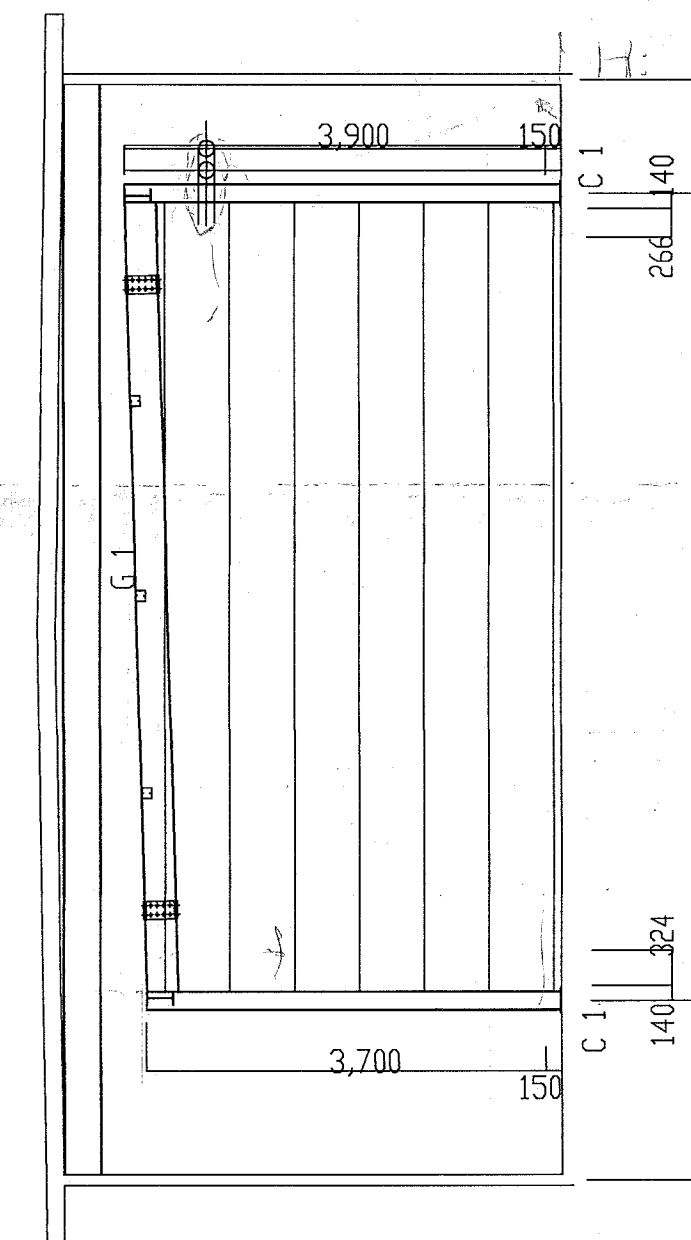
代表取締役 樽井郁夫



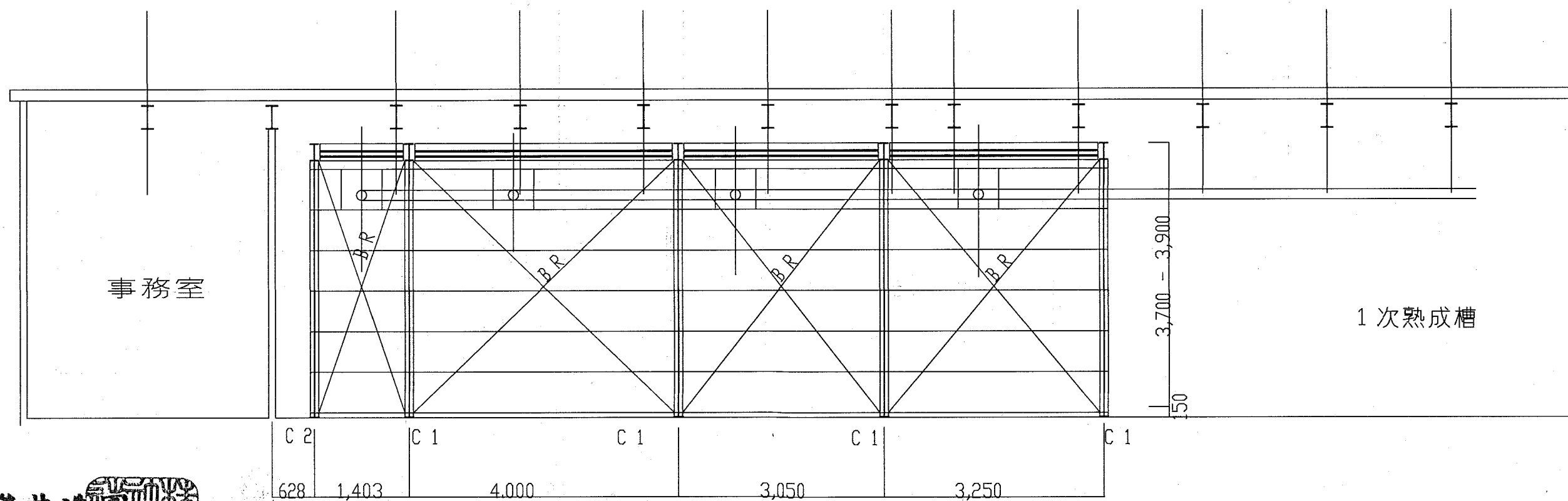
天井伏図
竣工図



平面図



B-B'断面



A-A'断面

鋼材リスト

- C1: H-250*125*6*9
- C2: H-100*100*6*8
- G1: H-250*125*6*9
- G2: H-200*100*5.5*8
- G3: H-200*100*5.5*8
- SB: 2C-100*50*20*3.2
- BR: L-75*75*9
- 銅縁他: C-75*45*15*2.3

継手等

- BPL-12 2 2-M16
- BPL-9 2 2-M16
- FPL-2*9 4-M-16 WPL-6 2-16
- FPL-12 4-M-16 WPL-6 2-16
- GPL-6 2-16
- PL-9 4-M16

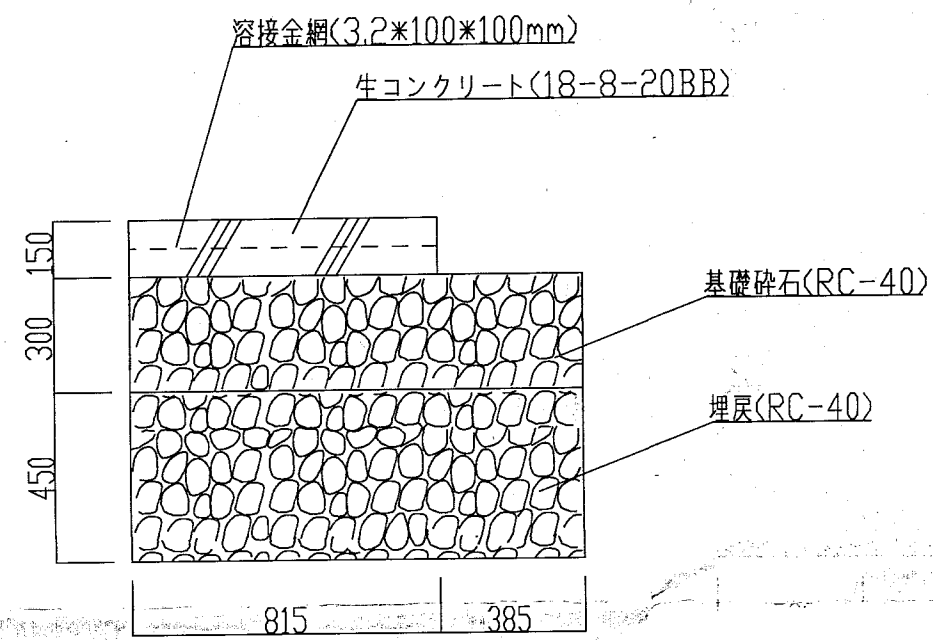
豊中市環境部公園みどり推進課

工事名称	生ごみ・剪定枝堆肥化機械システム更新工事				
図面名称	天井伏図	葉之内			
縮尺	1/70	平成27年8月	番号	6/8	
照査	設計	係長	課長補佐	主幹	課長

株式会社 樽井造園
 豊中市東豊中町5丁目4番5号
 代表取締役 樽井郁夫

土間コンクリート埋戻 - 1

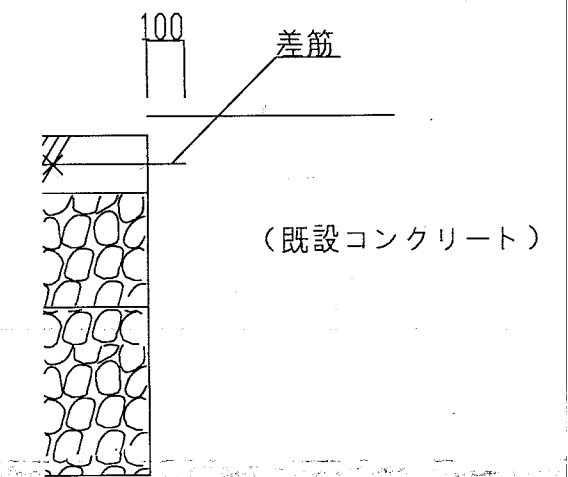
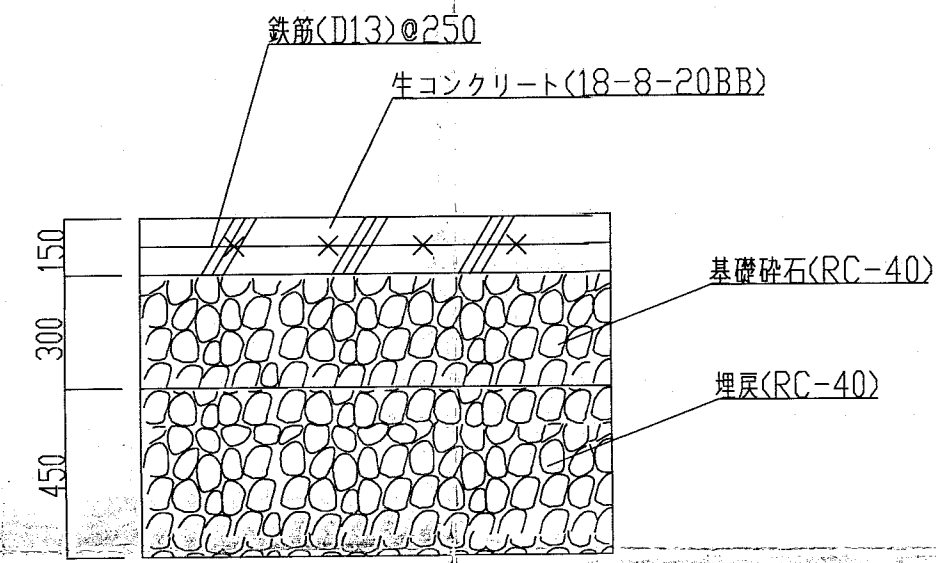
断面図 S=1/20



土間コンクリート埋戻 - 2

断面図 S=1/20

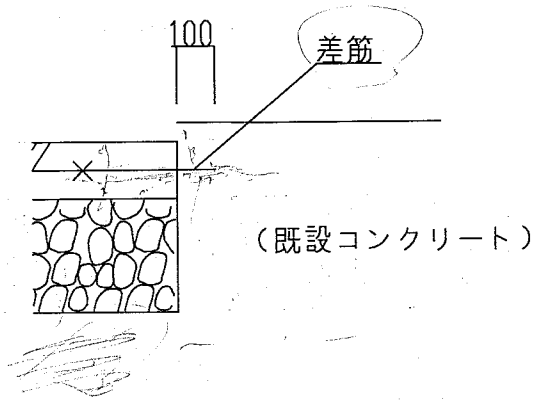
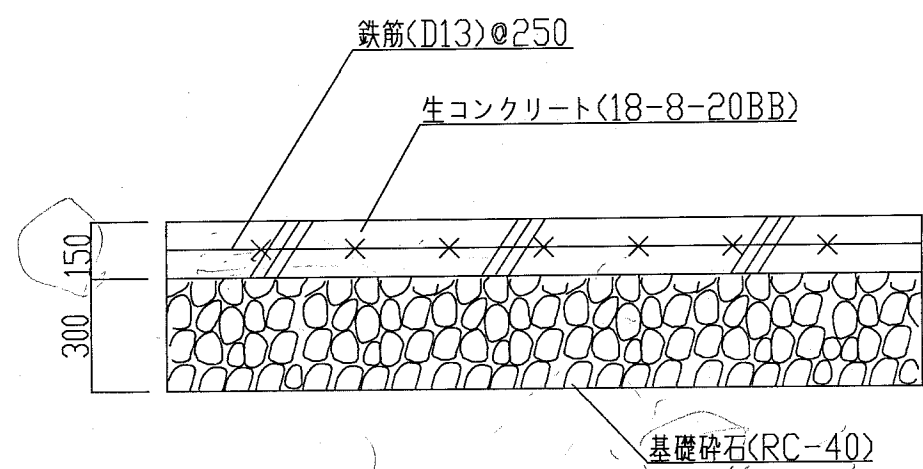
差筋詳細図 S=1/20



土間コンクリート復旧

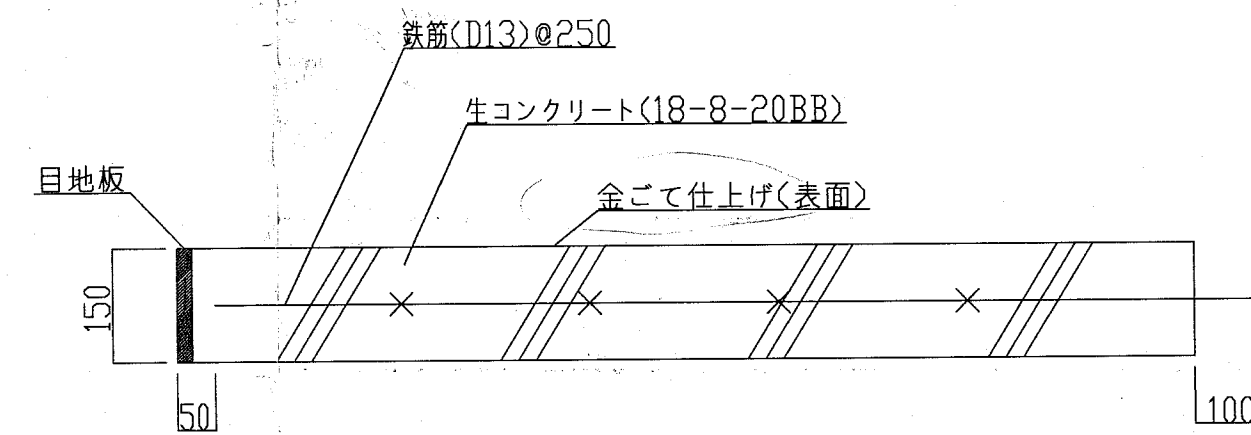
断面図 S=1/20

差筋詳細図 S=1/20



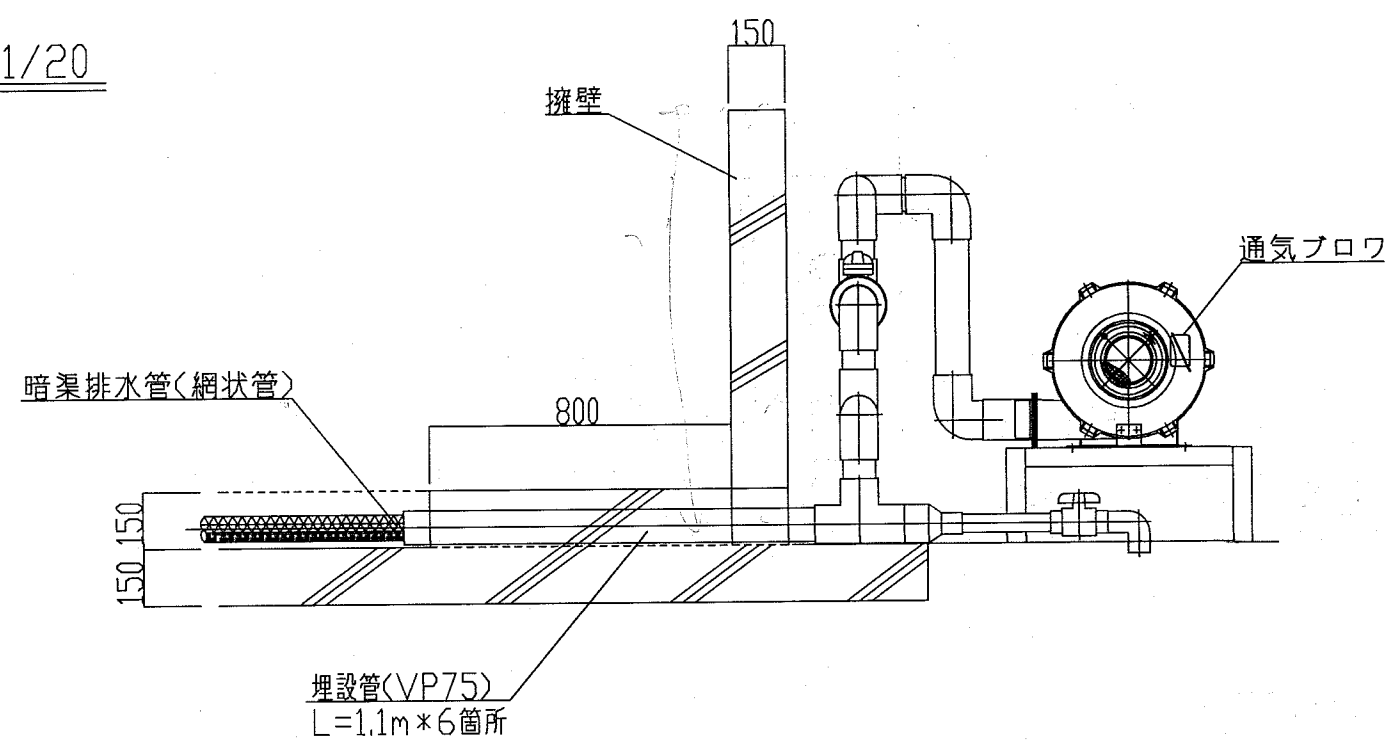
土間コンクリート舗装

断面図 S=1/10

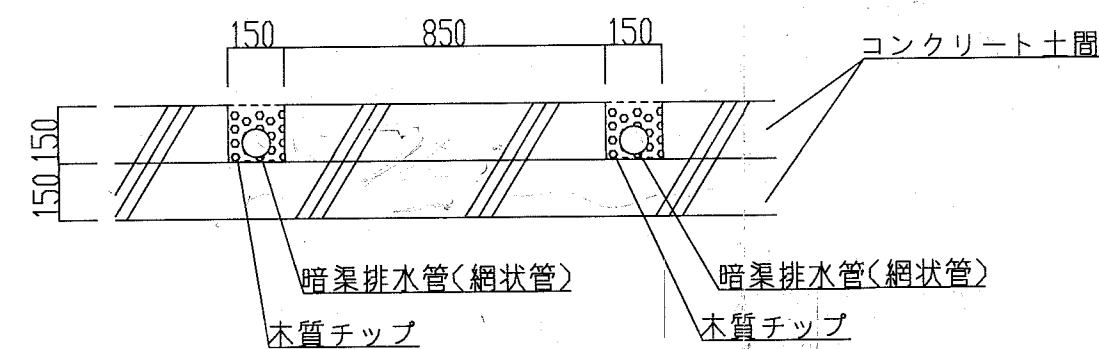


配管

断面図 S=1/20



断面図 S=1/20



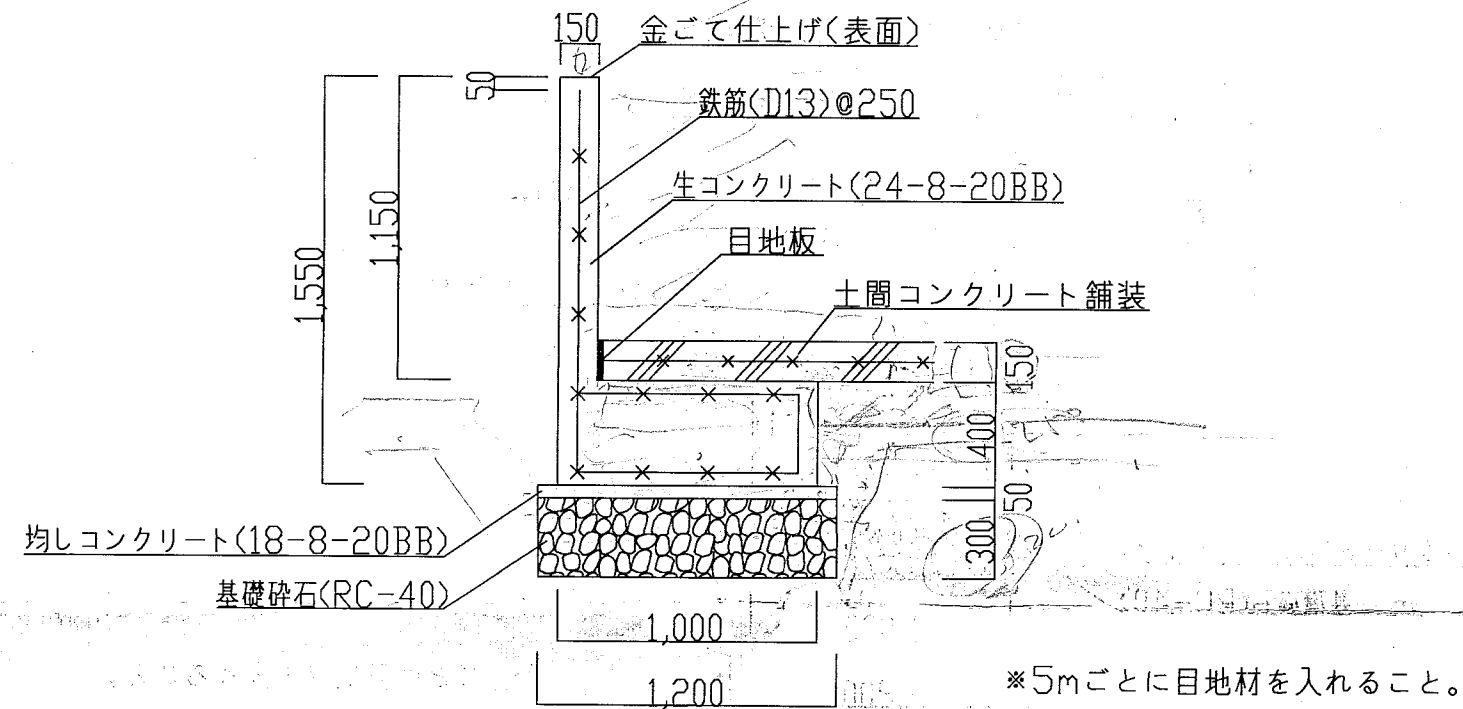
株式会社 樽井造園
 豊中市東豊中町5丁目4番5号
 代表取締役 樽井 郁夫

豊中市環境部公園みどり推進課

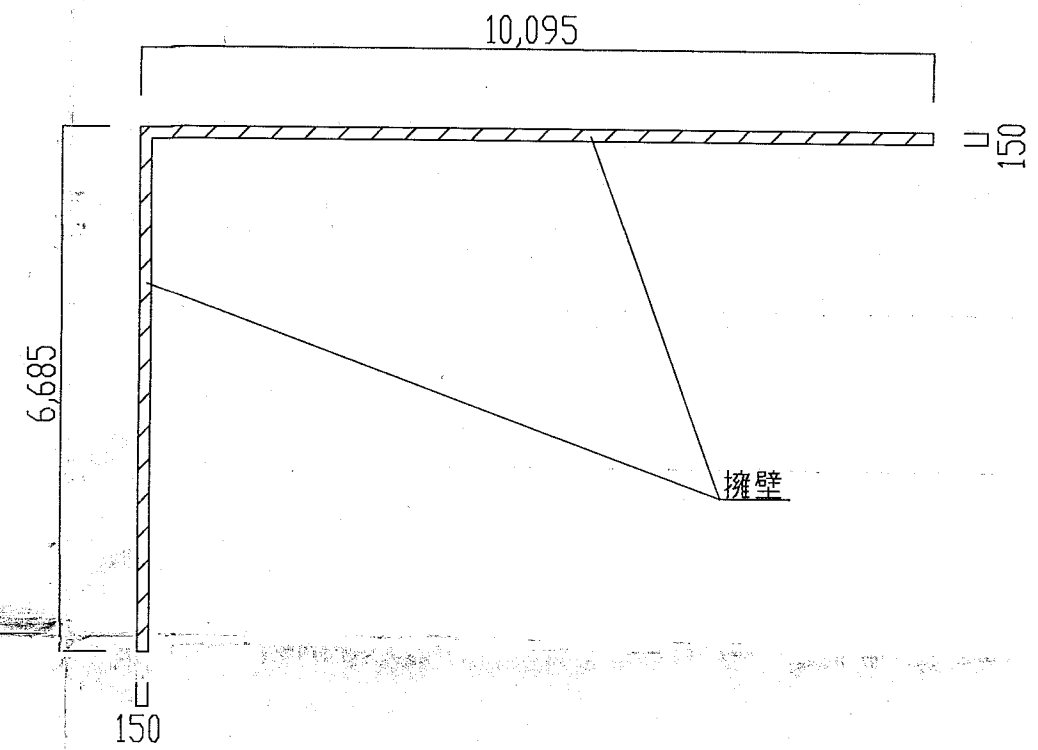
工事名称	生ごみ・剪定枝堆肥化機械システム更新工事			
図面名称	詳細図 - 1	葉之内		
縮尺	図示	平成27年8月	番号	7/8
照査	設計	係長	課長補佐	主幹 課長

擁壁

断面図 S=1/30



平面図 S=1/100

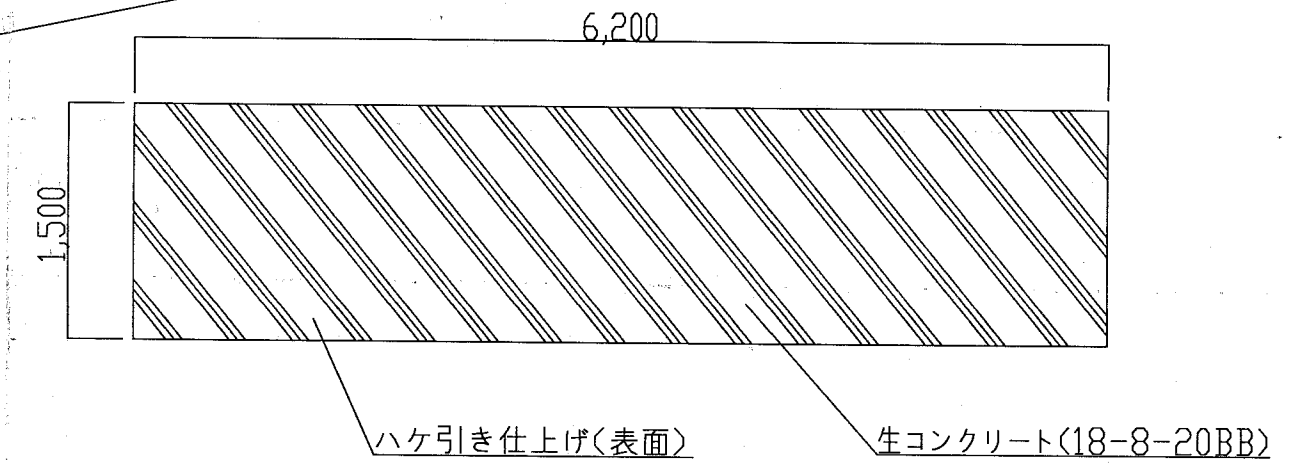
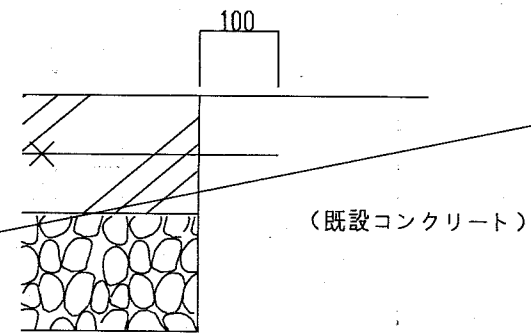
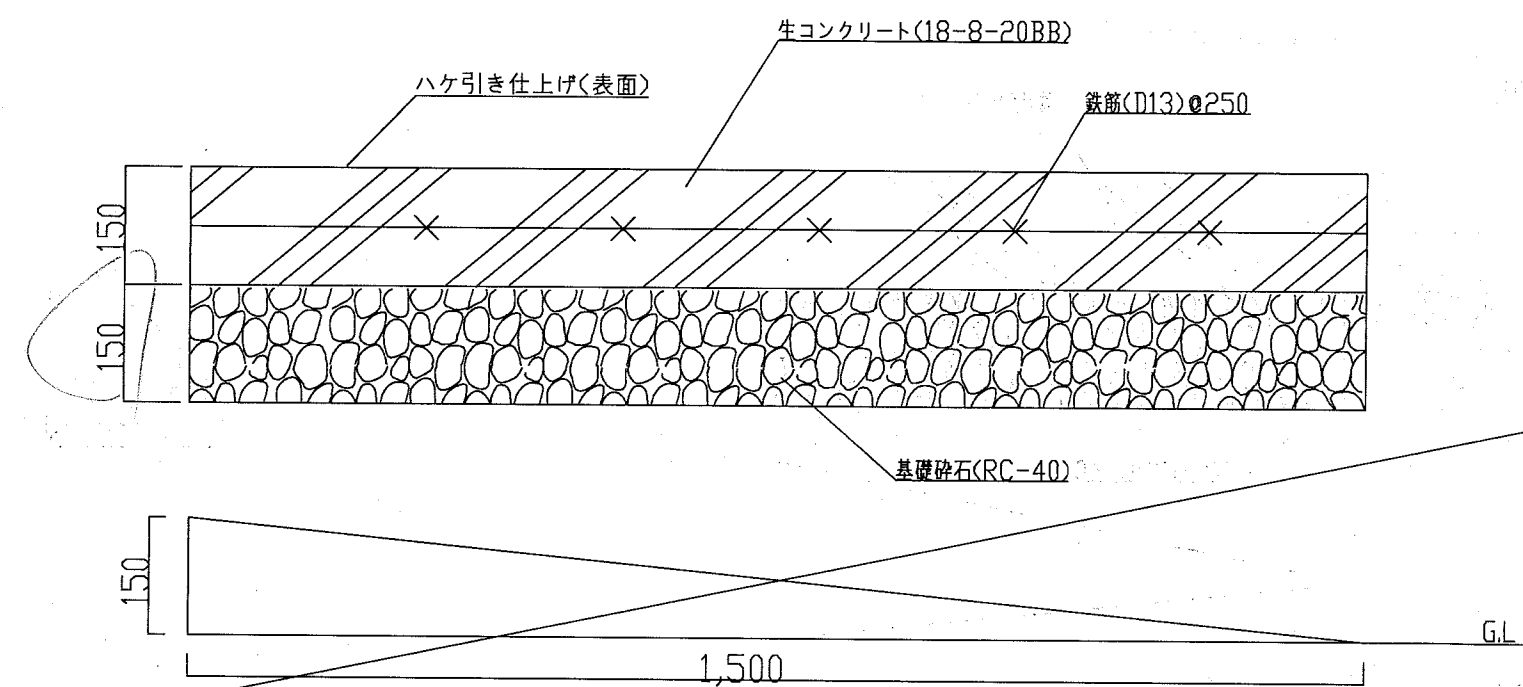


コンクリートスロープ-1

断面図 S=1/10

差筋詳細図 S=1/10

平面図 S=1/50

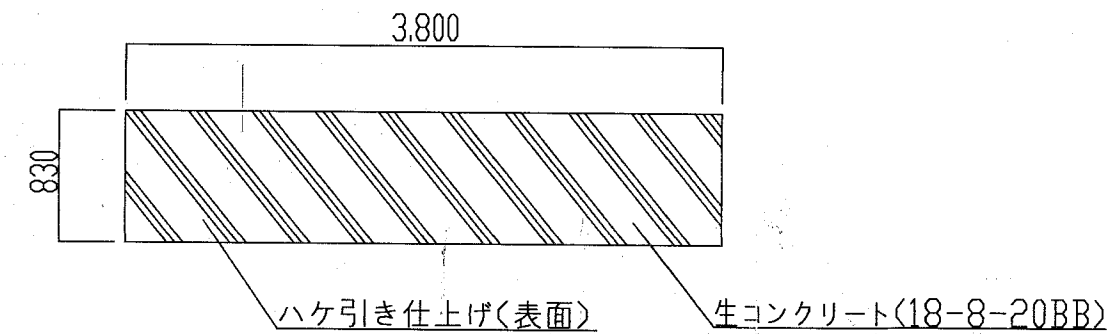
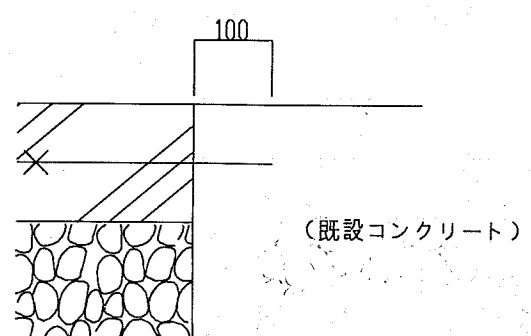
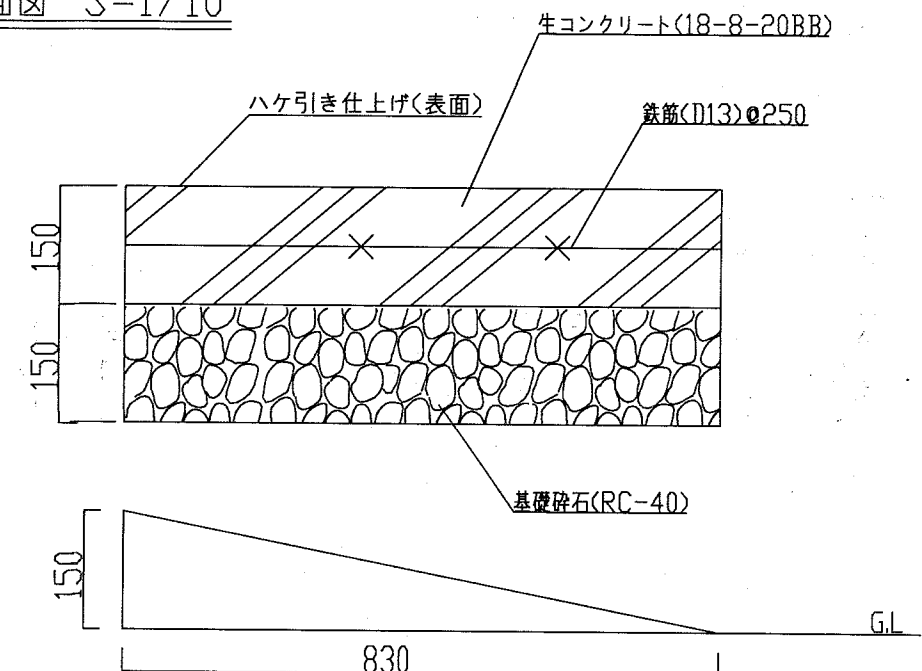


コンクリートスロープ-2

断面図 S=1/10

差筋詳細図 S=1/10

平面図 S=1/50



株式会社 樽井造
 豊中市東置中町5丁目4番5号
 代表取締役 樽井 郁夫

豊中市環境部公園みどり推進課					
工事名称	生ごみ・剪定枝堆肥化機械システム更新工事				
図面名称	詳細図-2	葉之内			
縮尺	図示	平成27年8月	番号	8/8	
照査	設計	係長	課長補佐	主幹	課長